

## 2. 単純集計

### 2.1. 経済状況

#### (1) 世帯収入額と世帯人数に基づく等価可処分所得

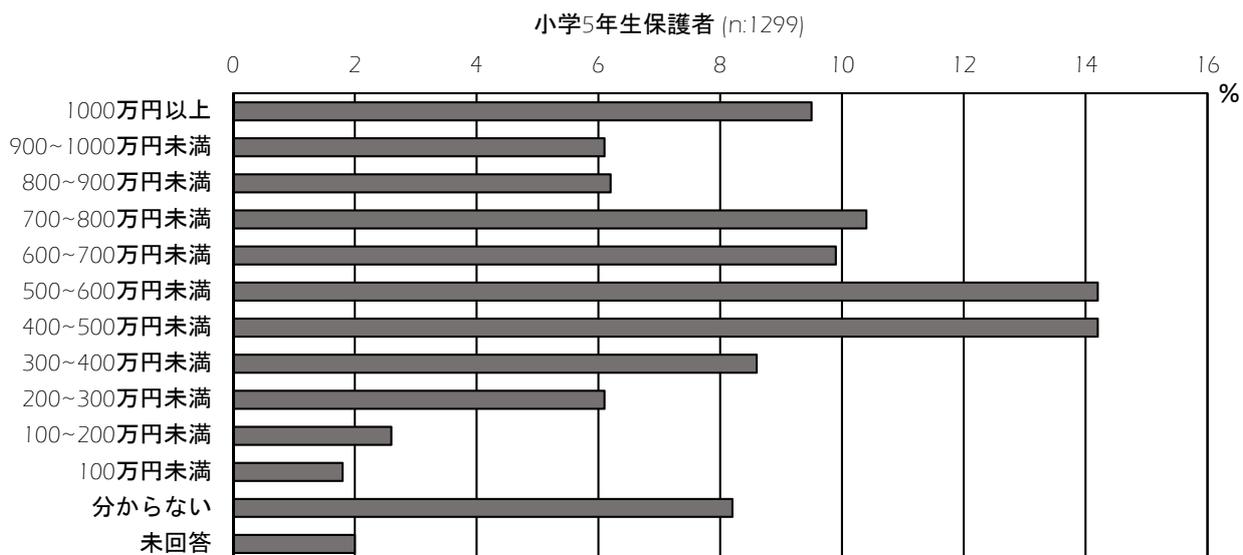
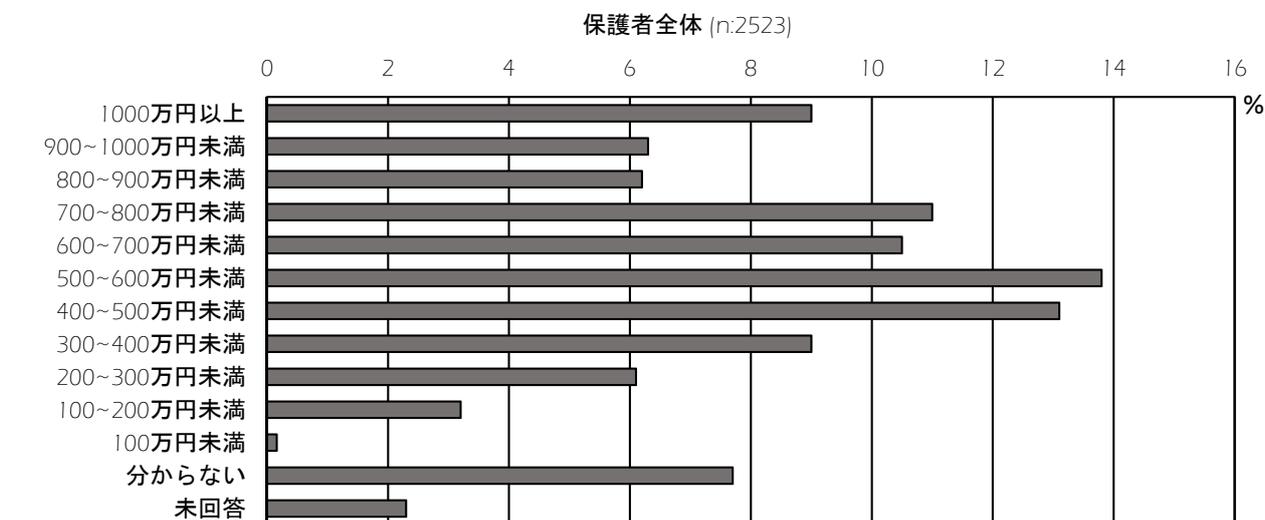
[2-1] 保護者-22 世帯収入額

問 22 世帯の収入の合計額について教えてください。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

※子どもの手当てや養育費等を含む。

全世帯では、「500万円以上600万円未満」が13.8%と最も高く、「400万円以上500万円未満」が13.1%、「700万円以上800万円未満」が11.0%、「600万円以上700万円未満」が10.5%の順に高くなっている。

中学校2年生の世帯は、小学5年生の世帯と比べて「600万円以上700万円未満」と「700万円以上800万円未満」の割合が高い。これは、小学5年生より中学2年生の親のほうが、年齢が高いためであると考えられる。



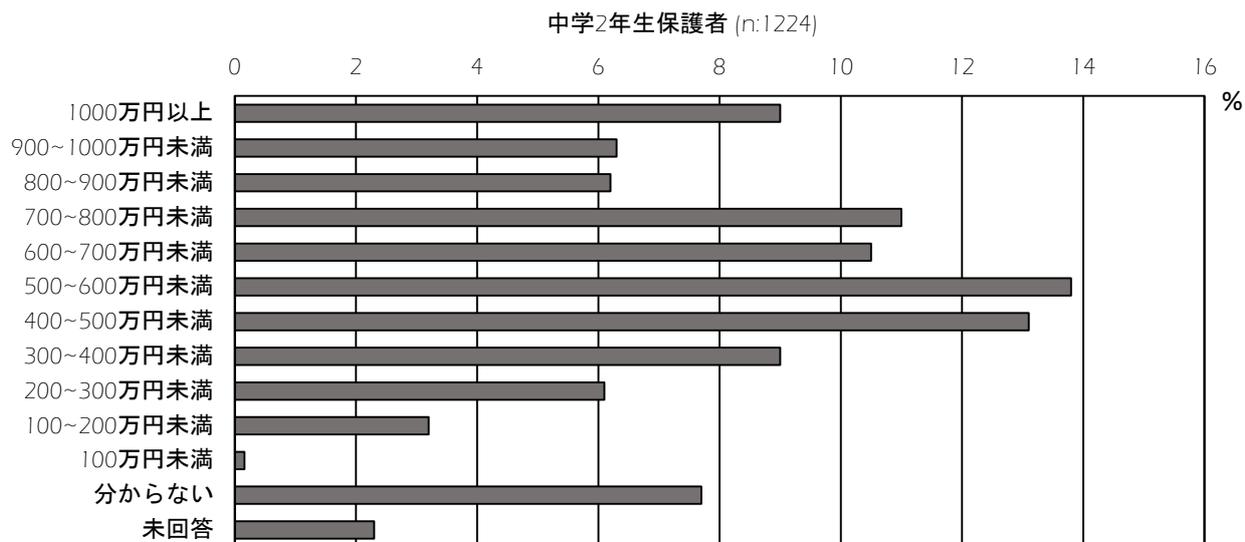


図 2-1 世帯収入の合計額表 2-1 世帯収入の合計額

	全体 (n:2523)		小学5年生 (n:1299)		中学2年生 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
1000万円以上	227	9.0	124	9.5	103	8.4
900万円以上 1000万円未満	159	6.3	79	6.1	80	6.5
800万円以上 900万円未満	157	6.2	81	6.2	76	6.2
700万円以上 800万円未満	278	11.0	135	10.4	143	11.7
600万円以上 700万円未満	266	10.5	128	9.9	138	11.3
500万円以上 600万円未満	349	13.8	185	14.2	164	13.4
400万円以上 500万円未満	331	13.1	185	14.2	146	11.9
300万円以上 400万円未満	228	9.0	112	8.6	116	9.5
200万円以上 300万円未満	155	6.1	79	6.1	76	6.2
100万円以上 200万円未満	81	3.2	34	2.6	47	3.8
100万円未満	40	0.2	24	1.8	16	1.3
分からない	194	7.7	107	8.2	87	7.1
未回答	58	2.3	26	2	32	2.6

[2-2] 世帯収入額と世帯人数に基づく等価可処分所得（保護者票 問3,問22）

世帯所得のみで、世帯の困窮の状況を図ることは難しい。そこで、多面的に貧困を図る指標として、国の「国民生活基礎調査」に倣って、「等価可処分所得<sup>※4</sup>」およびそれらを元に区分した「困窮度<sup>※5</sup>」を用いる。

困窮度による分類結果を表 2-3 に示す。等価可処分所得の中央値は 275 万円であり、この調査における、小学 5 年生と中学 2 年生についての「子どもの貧困率<sup>※6</sup>」は 10.2%と推定された（平成 27 年の全国平均は 15.7%）。ただし、本調査では、所得について、厳密な規定による質問となっていない<sup>※7</sup>ため、ある程度の誤差を含んだ結果となっている。

**等価可処分所得に基づく困窮度の分類**

表 2-2 等価可処分所得に基づく小山市の困窮度ごとの人数（割合には「わからない」「未回答」は除く）

困窮度分類	中央値以上	困窮度Ⅲ	困窮度Ⅱ	困窮度Ⅰ	わからない	未回答
人数(人)	1267	658	113	232	194	59
割合(%)	55.8	29.0	5.0	10.2	-	-

※4 等価可処分所得：世帯の所得を世帯人数の平方根で割ったもの。

※5 困窮度：等価可処分所得の中央値を基準とし、以下のように区分されている。

困窮度Ⅰ	中央値の 50%未満
困窮度Ⅱ	中央値の 50%～60%
困窮度Ⅲ	中央値の 60%～100%

※6 子ども全体に占める、困窮線Ⅰの子どもの割合を「子どもの貧困率」という。（今回は、小山市の小学 5 年生と中学 2 年生全員を対象としているため、小山市の小学 5 年生と中学 2 年生についての「子どもの貧困率」である。）

※7 今回、世帯の所得は選択区間の中央の値（例えば「100～200 万円」を選んだ場合は 150 万円）を代表値とし、「1000 万円以上」の項目は 1000 万円を代表値として計算した。

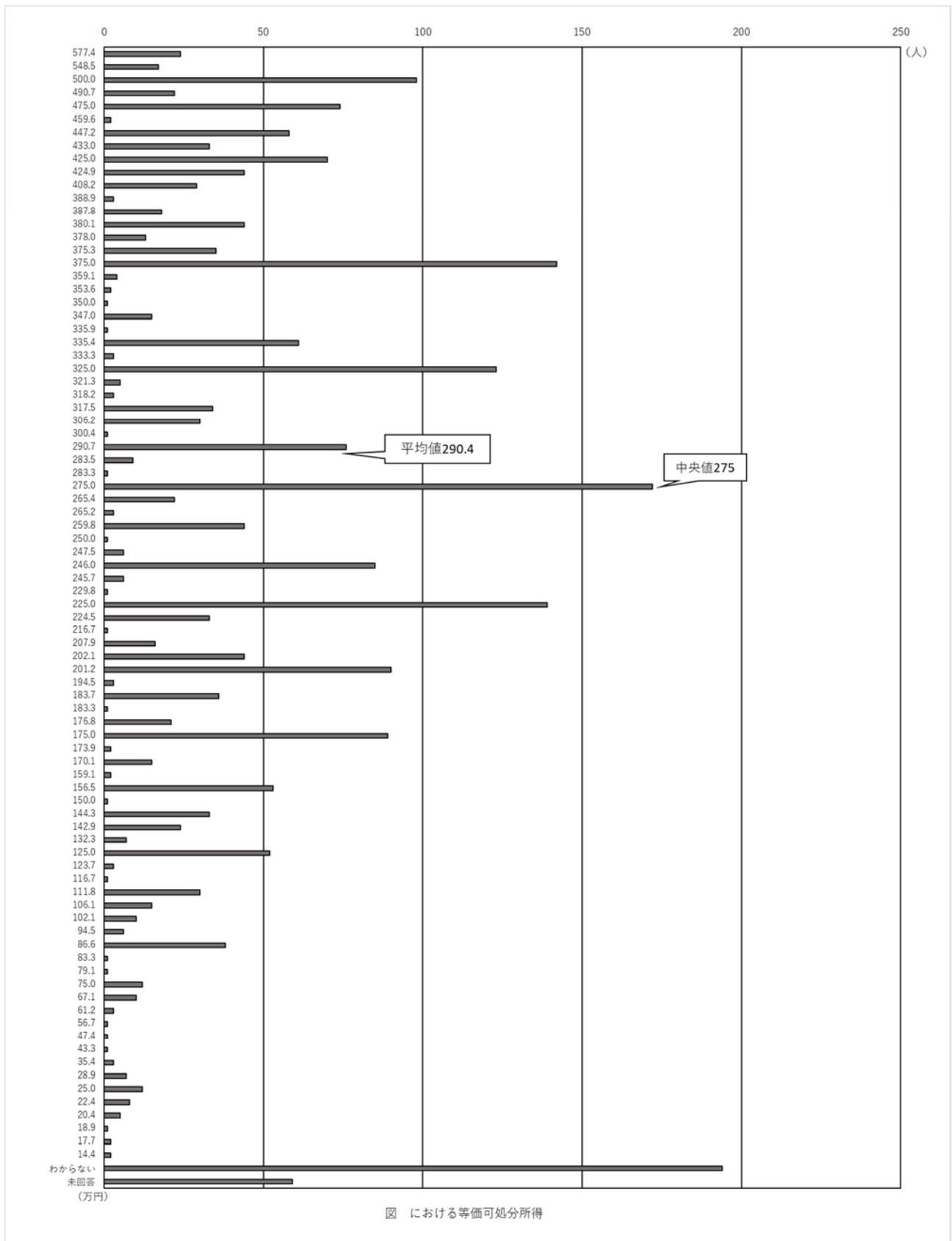


図 2-2 等価可処分所得の分布

## (2) 経済的な理由によって生じる事項

[2-3] 保護者-20 経済的な理由によって生じる事項

問 20 経済的な理由で、この一年間で次のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

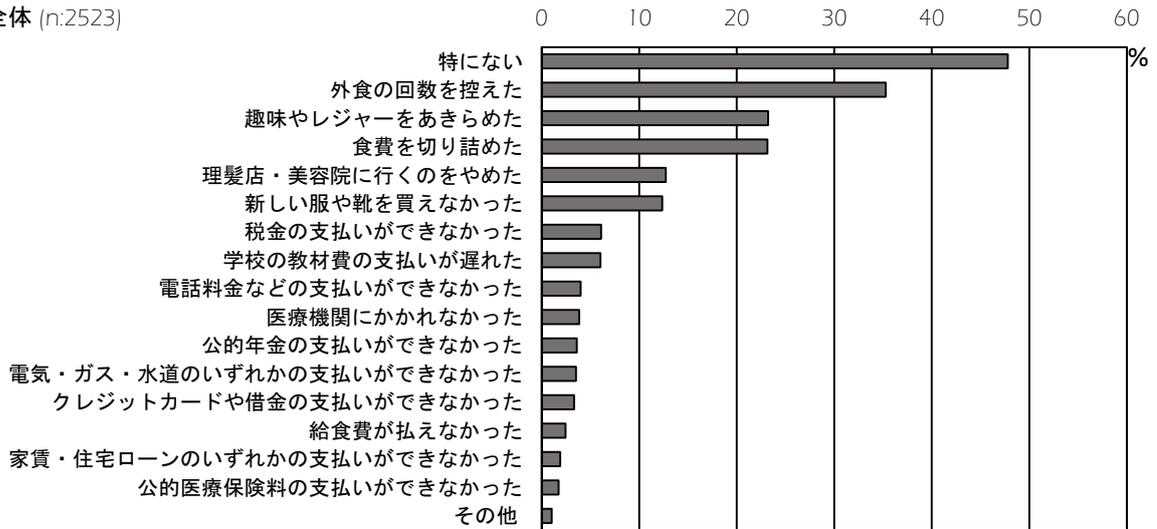
世帯全体では「外食の回数を控えた」が35.3%で最も高く、「趣味やレジャーをあきらめた」が23.2%、「食費を切り詰めた」が23.1%という順に高い。また、「特にない」が47.8%と約半数であった。

小学5年生の世帯では、「外食の回数を控えた」が35%で最も高く、「趣味やレジャーをあきらめた」が23.2%、「食費を切り詰めた」が22.9%という順に高い。また、「特にない」が49.2%であった。

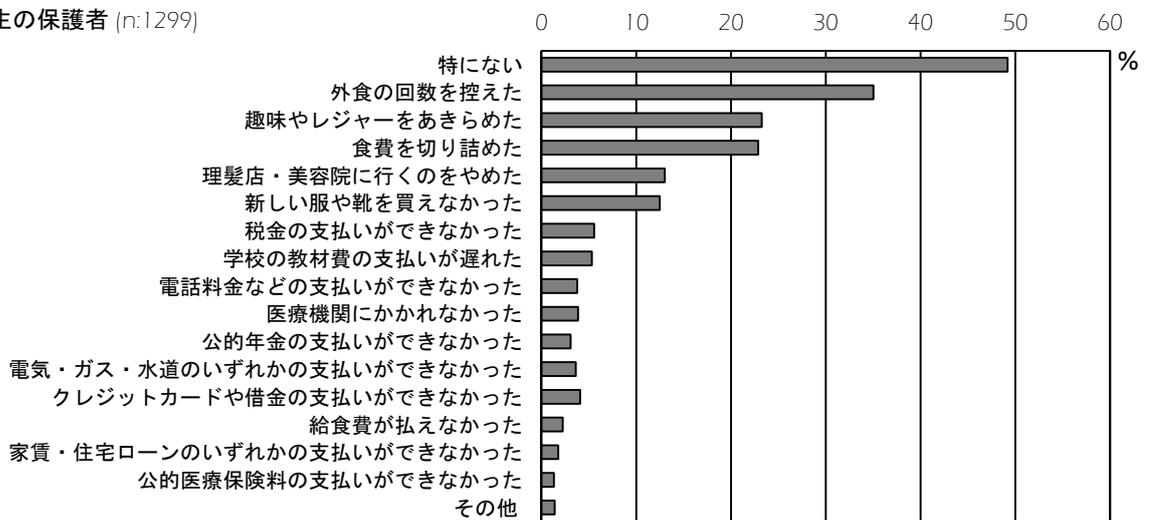
中学2年生の世帯では、「外食の回数を控えた」が35.5%で最も高く、「食費を切り詰めた」が23.4%、「趣味やレジャーをあきらめた」が23.2%という順に高い。また、「特にない」が46.3%であった。

全体的に小学5年生と中学2年生の世帯で同傾向であった。「特にない」と答えた世帯が約半数を占めていた。

保護者全体 (n:2523)



小学5年生の保護者 (n:1299)



中学2年生の保護者 (n:1224)

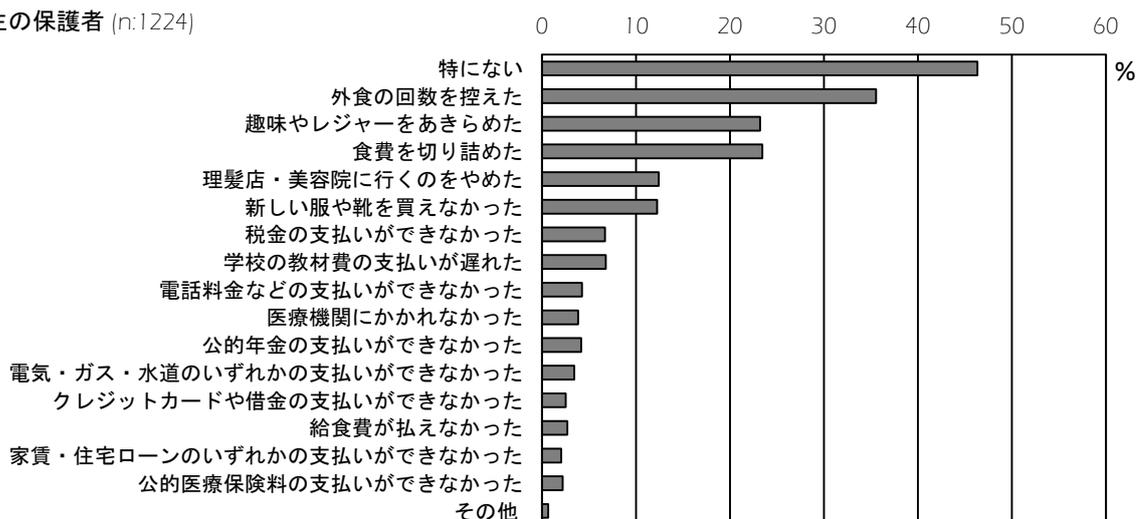


図 2-3 経済的な理由によって生じる事項

表 2-2 経済的な理由によって生じる事項（度数）

度数	全体 (n:2523)	小学5年生 (n:1299)	中学2年生 (n:1224)
特にない	1206	639	567
外食の回数を控えた	890	455	435
趣味やレジャーをあきらめた	586	302	284
食費を切り詰めた	584	297	287
理髪店・美容院に行くのをやめた	321	169	152
新しい服や靴を買えなかった	312	162	150
税金の支払いができなかった	154	72	82
学校の教材費の支払いが遅れた	152	69	83
電話料金(携帯・スマホ含む)などの支払いができなかった	101	49	52
医療機関にかかれなかった	97	50	47
公的年金の支払いができなかった	91	40	51
電気・ガス・水道のいずれかの支払いができなかった	89	47	42
クレジットカードや借金(奨学金含む)の支払いができなかった	84	53	31
給食費が払えなかった	62	29	33
家賃・住宅ローンのいずれかの支払いができなかった	48	23	25
公的医療保険料の支払いができなかった	44	17	27
その他	26	18	8

表 2-3 経済的な理由によって生じる事項（％）

％	全体 (n:2523)	小学5年生 (n:1299)	中学2年生 (n:1224)
特にない	47.8	49.2	46.3
外食の回数を控えた	35.3	35.0	35.5
趣味やレジャーをあきらめた	23.2	23.2	23.2
食費を切り詰めた	23.1	22.9	23.4
理髪店・美容院に行くのをやめた	12.7	13.0	12.4
新しい服や靴を買えなかった	12.4	12.5	12.3
税金の支払いができなかった	6.1	5.5	6.7
学校の教材費の支払いが遅れた	6.0	5.3	6.8
電話料金(携帯・スマホ含む)などの支払いができなかった	4.0	3.8	4.2
医療機関にかかれなかった	3.8	3.8	3.8
公的年金の支払いができなかった	3.6	3.1	4.2
電気・ガス・水道のいずれかの支払いができなかった	3.5	3.6	3.4
クレジットカードや借金(奨学金含む)の支払いができなかった	3.3	4.1	2.5
給食費が払えなかった	2.5	2.2	2.7
家賃・住宅ローンのいずれかの支払いができなかった	1.9	1.8	2.0
公的医療保険料の支払いができなかった	1.7	1.3	2.2
その他	1.0	1.4	0.7

表 2-4 経済的な理由によって生じる事項の「その他」

内容	度数	内容	度数
生活費・医療費・学習費・保険費	7	貯蓄ができない、減った	3
各種支払いの遅れ	6	借金・援助をもらう	2
娯楽を控える	4	家庭環境の変化	1

[2-4] 保護者-21 経済的な理由によって子どもに関して断念した事項  
 問 21 この一年間でお子さんに対し経済的な理由で、次のようなことをあきらめたことがありましたか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

世帯全体では、「どれもあてはまらない」が62.7%であった。また、「家族旅行(日帰りも含む)」が19.7%、「習い事や学習塾に通わせること」が12.4%、「おこづかいをあげること」が10.1%の順で指摘の割合が大きかった。小学5年生・中学2年生とも、おおむね同傾向であった。

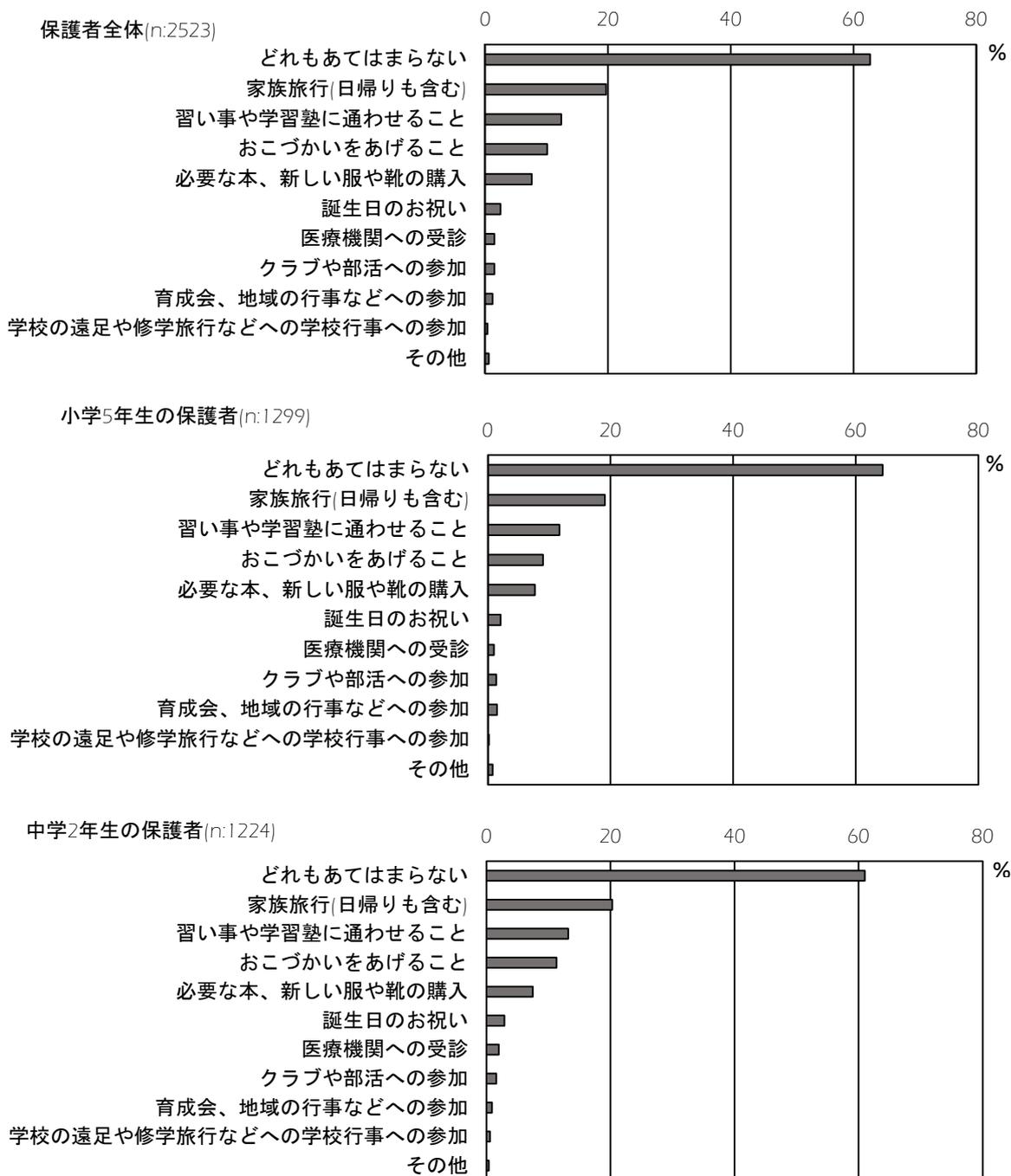


図 2-4 経済的な理由によって子どもに関して断念した事項

表 2-5 経済的な理由によって子どもに関して断念した事項

	全体 (n:2523)		小学5年生 (n:1299)		中学2年生 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
どれもあてはまらない	1583	62.7	836	64.4	747	61.0
家族旅行(日帰りも含む)	496	19.7	248	19.1	248	20.3
習い事や学習塾に通わせること	313	12.4	152	11.7	161	13.2
おこづかいをあげること	255	10.1	117	9.0	138	11.3
必要な本、新しい服や靴の購入	192	7.6	100	7.7	92	7.5
誕生日のお祝い	63	2.5	27	2.1	36	2.9
医療機関への受診	37	1.5	13	1.0	24	2.0
クラブや部活への参加	37	1.5	18	1.4	19	1.6
育成会、地域の行事などへの参加	31	1.2	20	1.5	11	0.9
遠足や修学旅行などへの学校行事への参加	10	0.4	3	0.2	7	0.6
その他	16	0.6	11	0.8	5	0.4

### (3)貯蓄

[2-5] 保護者-19 貯蓄  
問 19 将来のための貯蓄はありますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

小学5年生の世帯、中学2年生の世帯のどちらも、貯蓄が「ある」が6割以上、貯蓄が「ない」が3割程度である。

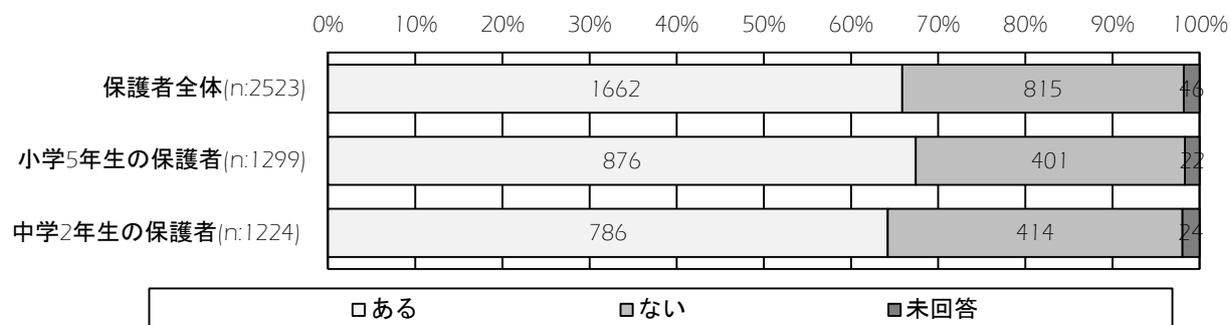


図 2-5 貯蓄

表 2-6 貯蓄

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
ある	1662	65.9	876	67.4	786	64.2
ない	815	32.3	401	30.9	414	33.8
未回答	46	1.8	22	1.7	24	2.0

### (4)各種手当・受給

[2-6] 保護者-23  
この一年間であなたの世帯では、以下の手当や援助をうけていますか。  
問 23① 児童手当(あてはまる番号を1つ選んでください。)

小学5年生の世帯と中学2年生の世帯で、どちらも9割以上が児童手当を受けている。

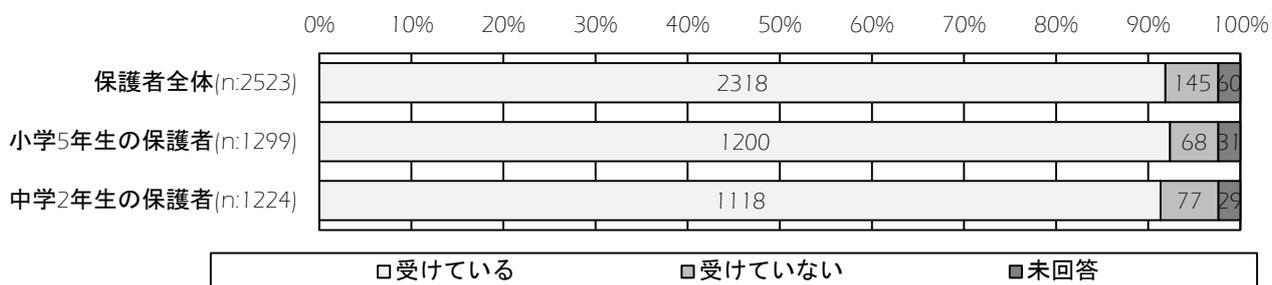


図 2-6 児童手当

表 2-7 児童手

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	2318	91.9	1200	92.4	1118	91.3
受けていない	145	5.7	68	5.2	77	6.3
未回答	60	2.4	31	2.4	29	2.4

[2-7] 保護者-23

問 23② 就学援助費(あてはまる番号を1つ選んでください。)

小学5年生と中学2年生の世帯で、どちらも7割以上が就学援助費を受けていない。就学援助費を受けている世帯の割合は、小学5年生よりも中学2年生のほうがわずかに高く、全体の7%前後である。

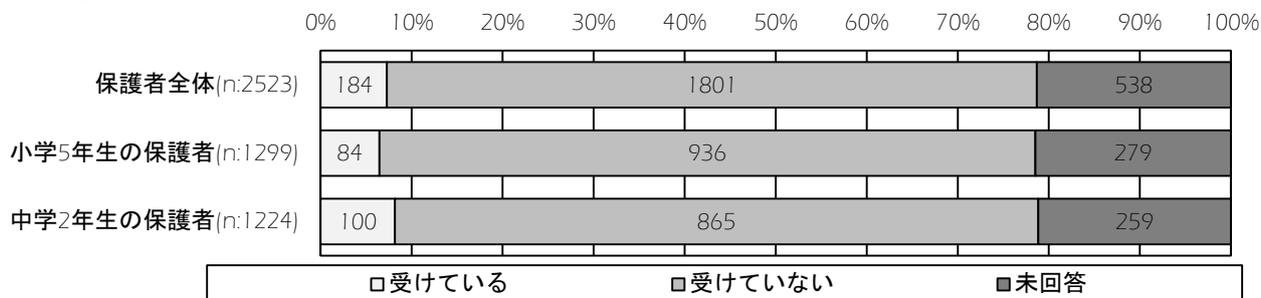


図 2-7 就学援助費

表 2-8 就学援助費

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	184	7.3	84	6.5	100	8.2
受けていない	1801	71.4	936	72.1	865	70.7
未回答	538	21.3	279	21.5	259	21.2

[2-8] 保護者-23

問 23③ 児童扶養手当(あてはまる番号を1つ選んでください。)

小学5年生と中学2年生の世帯のどちらも、約6割が児童扶養手当を受けていない。また、児童扶養手当を受けている世帯の割合は、小学5年生よりも中学2年生のほうがわずかに高く、全体の16%前後である。

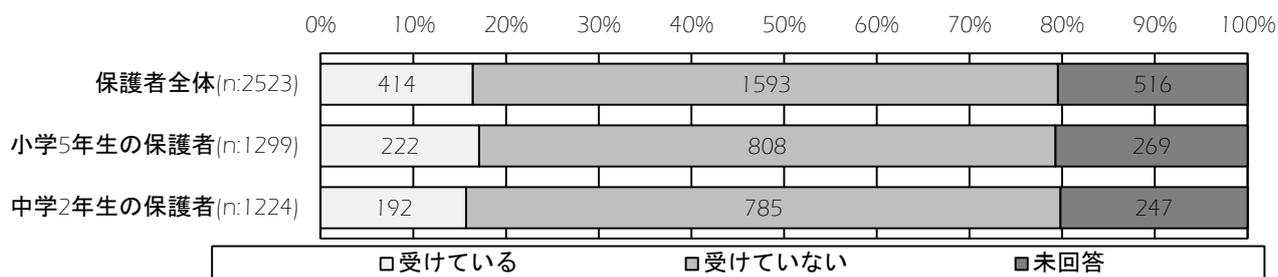


図 2-8 児童扶養手当

表 2-9 児童扶養手当

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	414	16.4	222	17.1	192	15.7
受けていない	1593	63.1	808	62.2	785	64.1
未回答	516	20.5	269	20.7	247	20.2

[2-9] 保護者-23 児童扶養手当(ひとり親世帯)  
問 23③ 児童扶養手当(あてはまる番号を1つ選んでください。)

次にひとり親世帯について、児童扶養手当の受給状況を見る。  
児童扶養手当を約半数の世帯が受けており、全世帯に比べて受ける割合は高いといえる。また、小学5年生と中学2年生の世帯では、それぞれの割合は概ね同じである。

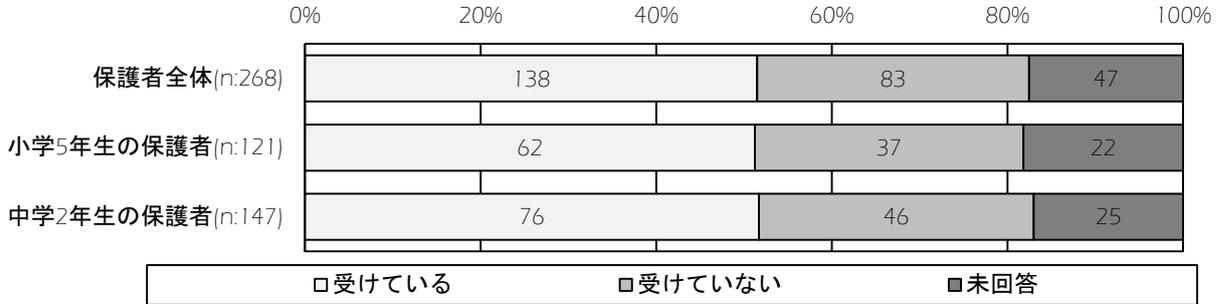


図 2-9 ひとり親世帯の児童扶養手当

表 2-10 ひとり親世帯の児童扶養手当

	保護者全体 (n:268)		小学5年生の保護者 (n:121)		中学2年生の保護者 (n:147)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	138	51.5	62	51.2	76	51.7
受けていない	83	31.0	37	30.6	46	31.3
未回答	47	17.5	22	18.2	25	17.0

[2-10] 保護者-23 児童扶養手当(父子家庭)  
問 23③ 児童扶養手当(あてはまる番号を1つ選んでください。)

次に父子家庭について着目する。  
児童扶養手当を受けている割合は、全体の15.9%であり、全世帯と同じような水準である。また、未回答が4割ほど占めている。

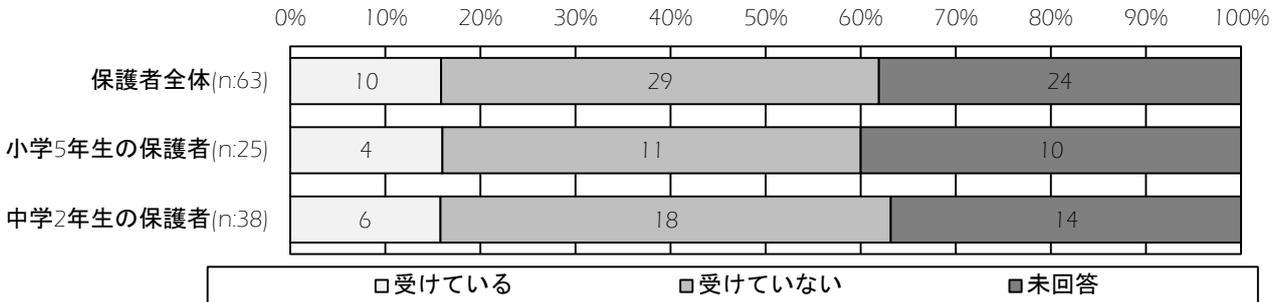


図 2-10 父子家庭の児童扶養手当

表 2-11 父子家庭の児童扶養手当

	保護者全体 (n:63)		小学5年生の保護者 (n:25)		中学2年生の保護者 (n:38)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	10	15.9	4	16.0	6	15.8
受けていない	29	46.0	11	44.0	18	47.4
未回答	24	38.1	10	40.0	14	36.8

[2-11] 保護者-23 児童扶養手当(母子家庭)  
問 23③ 児童扶養手当(あてはまる番号を1つ選んでください。)

次に母子世帯について着目する。

児童扶養手当を受けている割合は、全体の62.4%であり、全世帯よりも高い水準である。特に、中学2年生の母子家庭の世帯では65%と、3分の2の世帯が受けていることになる。

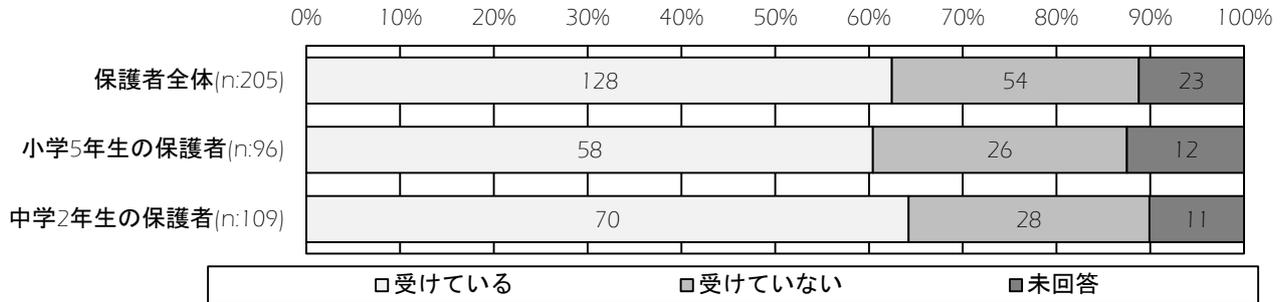


図 2-11 母子家庭の児童扶養手当

表 2-12 母子家庭の児童扶養手当

	保護者全体 (n:205)		小学5年生の保護者 (n:96)		中学2年生の保護者 (n:109)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	128	62.4	58	60.4	70	64.2
受けていない	54	26.3	26	27.1	28	25.7
未回答	23	11.2	12	12.5	11	10.1

[2-12] 保護者-23  
問 23④ 生活保護(あてはまる番号を1つ選んでください。)

生活保護を受けている世帯は、全体の1%未満であった。

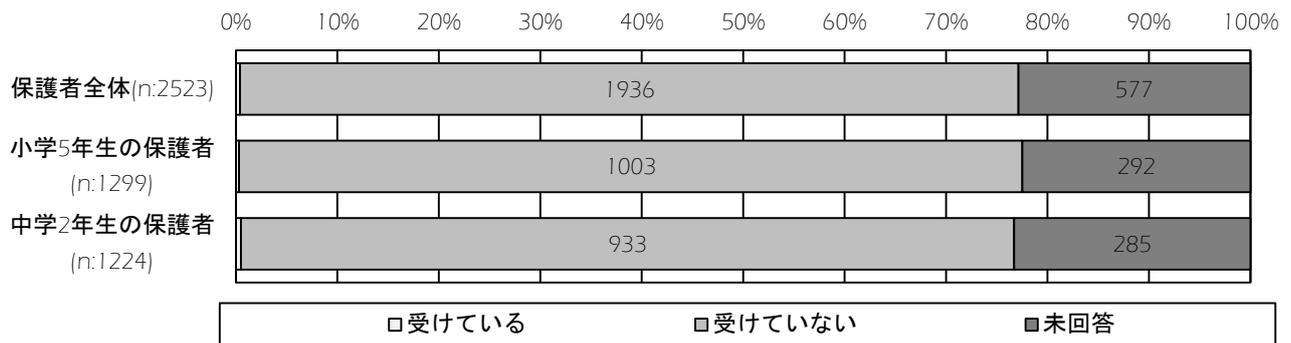


図 2-12 生活保護

表 2-13 生活保護

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	10	0.4	4	0.3	6	0.5
受けていない	1936	76.7	1003	77.2	933	76.2
未回答	577	22.9	292	22.5	285	23.3

[2-13] 保護者-23  
問 23⑤ 公的年金(老齢・遺族・障がい)(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「受けている」と答えたのは全体の7%前後であった。小学5年生よりも中学2年生の世帯の方が公的年金を受けている世帯はやや多いといえる。

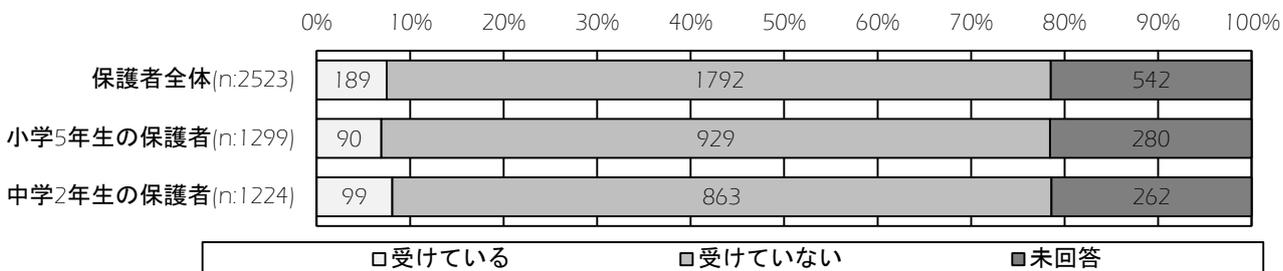


図 2-13 公的年金(老齢・遺族・障がい)

表 2-14 公的年金(老齢・遺族・障がい)

	保護者全体(n:2523)		小学5年生の保護者(n:1299)		中学2年生の保護者(n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	189	7.5	90	6.9	99	8.1
受けていない	1792	71.0	929	71.5	863	70.5
未回答	542	21.5	280	21.6	262	21.4

[2-14] 保護者-23  
問 23⑥ 雇用保険(失業保険)(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「受けている」と答えたのは全体の2%前後であった。小学5年生の方が、中学2年生の世帯よりも雇用保険を受けている世帯はやや多いといえる。

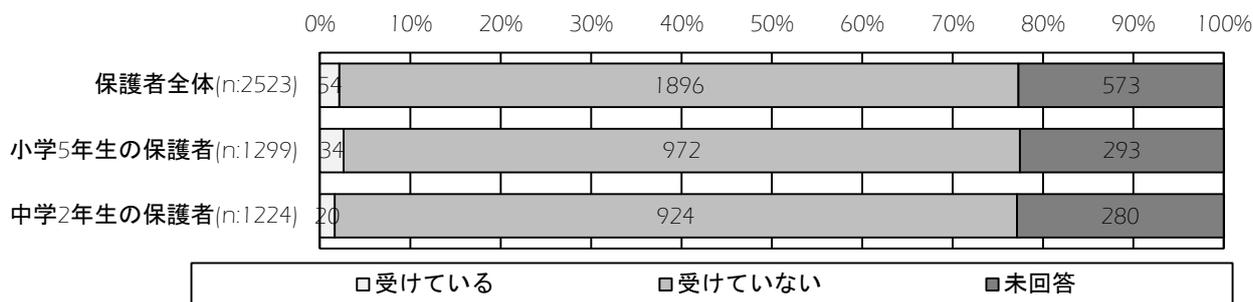


図 2-14 雇用保険(失業保険)

表 2-15 雇用保険(失業保険)

	保護者全体(n:2523)		小学5年生の保護者(n:1299)		中学2年生の保護者(n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	54	2.1	34	2.6	20	1.6
受けていない	1896	75.1	972	74.8	924	75.5
未回答	573	22.7	293	22.6	280	22.9

[2-15] 保護者-23 養育費  
問 23⑦ 養育費（あてはまる番号を1つ選んでください。）

受けとっていると答えたのは全体の3.5%前後で、小学5年生と中学2年生ではほとんど差がない。

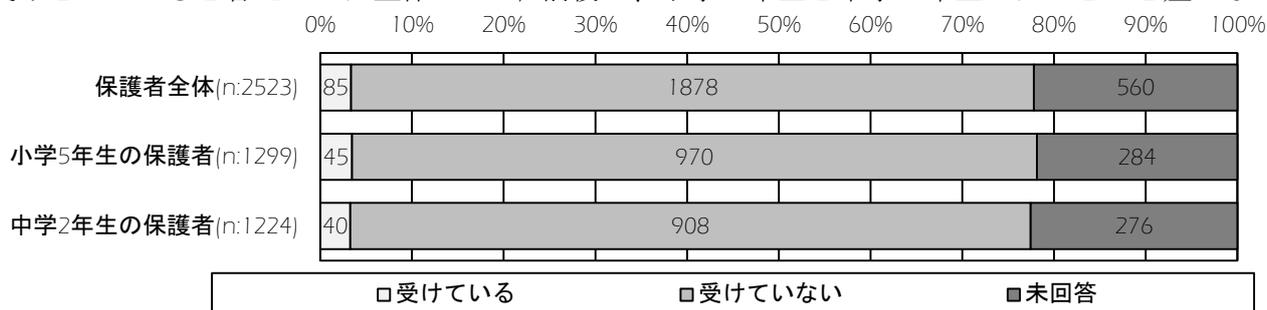


図 2-15 養育費

表 2-16 養育費

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	85	3.4	45	3.5	40	3.3
受けていない	1878	74.4	970	74.7	908	74.2
未回答	560	22.2	284	21.9	276	22.5

[2-16] 保護者-23 養育費(ひとり親)  
問 23⑦ 養育費（あてはまる番号を1つ選んでください。）

養育費について、ひとり親世帯に着目する。養育費を受けとっていると答えたのは全体で16.0%、小学5年生で18.2%、中学2年生で14.3%である。小学5年生の方が、中学2年生の世帯よりも養育費を受けとっている世帯はやや多いといえる。

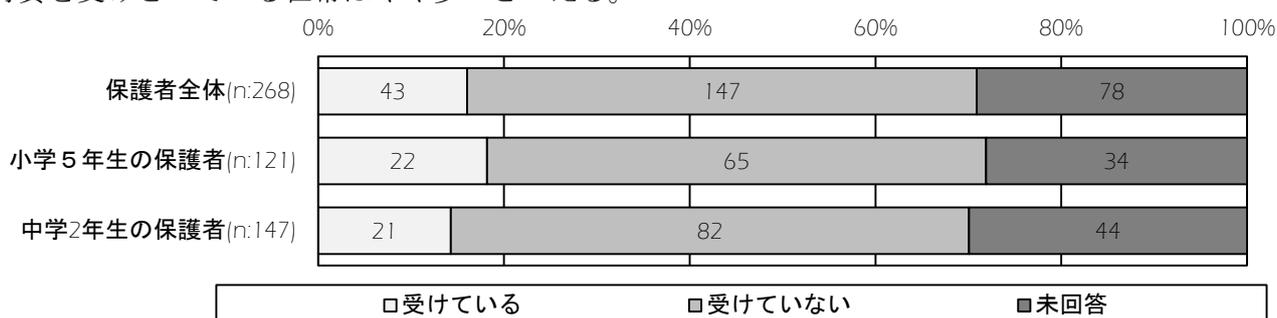


図 2-16 ひとり親世帯の養育費

表 2-17 ひとり親世帯の養育費

	保護者全体 (n:268)		小学5年生の保護者 (n:121)		中学2年生の保護者 (n:147)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	43	16.0	22	18.2	21	14.3
受けていない	147	54.9	65	53.7	82	55.8
未回答	78	29.1	34	28.1	44	29.9

[2-17] 保護者-23 養育費(父子家庭)  
 問 23⑦ 養育費 (あてはまる番号を1つ選んでください。)

養育費について、父子家庭に着目する。父子家庭の世帯では、養育費を受けとっている世帯はないことがわかる。ただし、父子家庭の世帯数は全体の3%以下と少なく、さらに未回答が45%弱と高い。

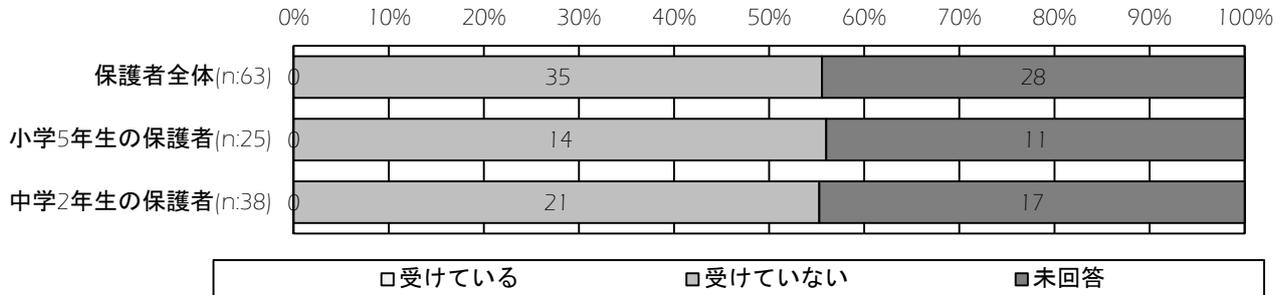


図 2-17 父子家庭の養育費

表 2-18 父子家庭の養育費

	保護者全体 (n:63)		小学5年生の保護者 (n:25)		中学2年生の保護者 (n:38)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	0	0.0	0	0.0	0	0.0
受けていない	35	55.6	14	56.0	21	55.3
未回答	28	44.4	11	44.0	17	44.7

[2-18] 保護者-23 養育費(母子家庭)  
 問 23⑦ 養育費 (あてはまる番号を1つ選んでください。)

養育費について、母子家庭に着目する。母子家庭の世帯では、全体の20%前後が養育費を受けとっている。これは全世帯と比べて非常に高い水準である。

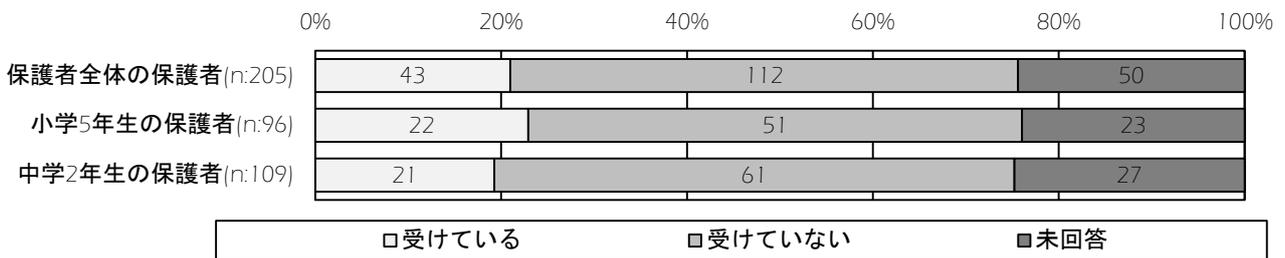


図 2-18 母子家庭の養育費

表 2-19 母子家庭の養育費

	保護者全体 (n:205)		小学5年生の保護者 (n:96)		中学2年生の保護者 (n:109)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	43	21.0	22	22.9	21	19.3
受けていない	112	54.6	51	53.1	61	56.0
未回答	50	24.4	23	24.0	27	24.8

[2-19] 保護者-23  
問 23⑧ 親・親族からの仕送り(あてはまる番号を1つ選んでください。)

仕送りを受けている世帯は、全体で2%前後であり、ほとんどの世帯が受けていない。

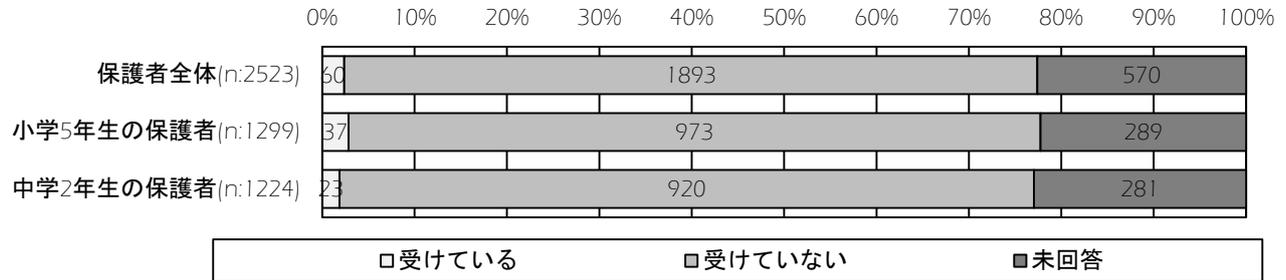


図 2-19 親・親族からの仕送り

表 2-20 親・親族からの仕送り

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	60	2.4	37	2.8	23	1.9
受けていない	1893	75.0	973	74.9	920	75.2
未回答	570	22.6	289	22.2	281	23.0

[2-20] 保護者-23  
問 23⑨ 株式配当などの副収入(あてはまる番号を1つ選んでください。)

株主配当などの副収入を得ている世帯は全体の5%前後であった。

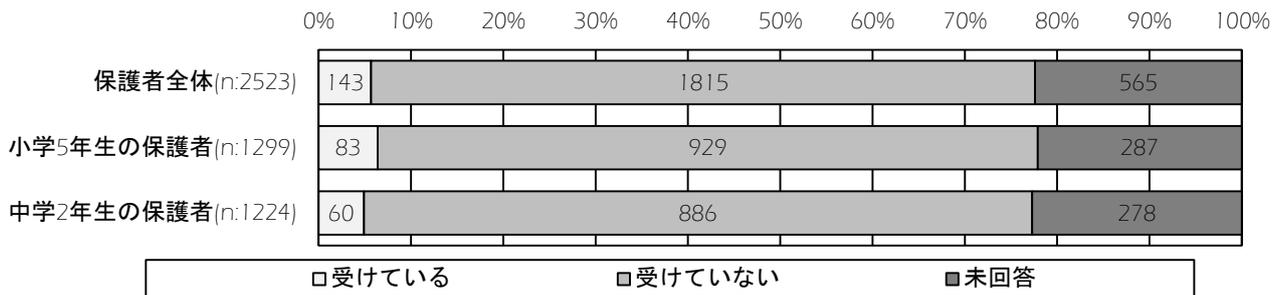


図 2-20 株式配当などの副収入

表 2-21 株式配当などの副収入

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
受けている	143	5.7	83	6.4	60	4.9
受けていない	1815	71.9	929	71.5	886	72.4
未回答	565	22.4	287	22.1	278	22.7

### (5) 子どもからみた家計状況

[2-21] 子ども-29

問 29 あなたの家の生活(お金に関して)は、次のどれにあたると思いますか。(あてはまる番号を1つ選んでください)

全体では「わからない」と答えた人が最も多く 35%前後であった。「ゆとりがある」、「ややゆとりがある」と答えた人は5割弱と、半数近くの子どもは家計にゆとりを感じている。一方、「苦しい」「やや苦しい」と答えた人は全体の1割以上で、特に「苦しい」と答えた人は約3%であった。

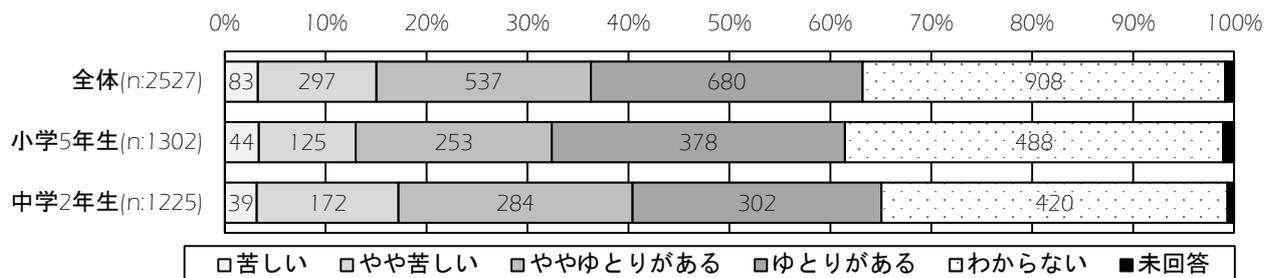


図 2-21 子どもからみた家計状況

表 2-22 子どもからみた家計状況

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
苦しい	83	3.3	44	3.4	39	3.2
やや苦しい	297	11.8	125	9.6	172	14
ややゆとりがある	537	21.3	253	19.4	284	23.2
ゆとりがある	680	26.9	378	29	302	24.7
わからない	908	35.9	488	37.5	420	34.3
未回答	22	0.9	14	1.1	8	0.7

[2-22] 子ども-14

問 14 家や学校で使うもの(学習や部活)が買えなくて困ったことがありますか。(あてはまる番号を1つ選んでください)

全体では「ない」と答えた人が75%前後と最も多い。「ある」「時々ある」と答えた人は全体で8%前後であり、学年ごとに大きな変化はみられなかった。

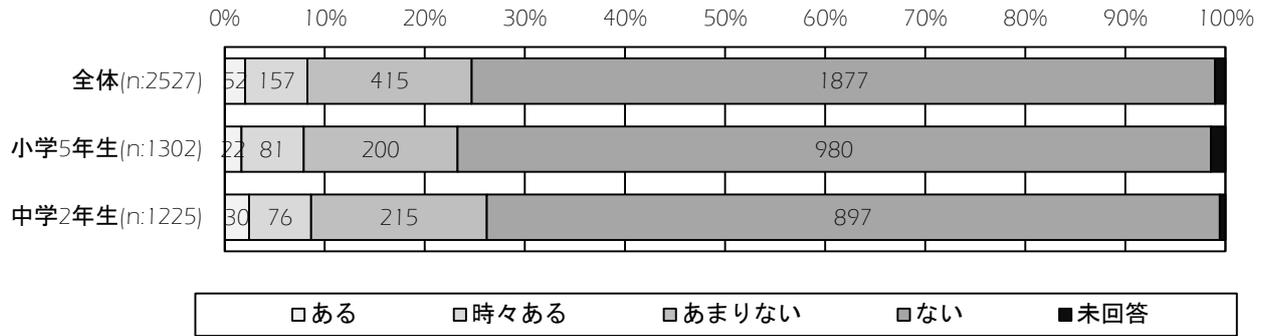


図 2-22 ものが買えなくて困った経験

表 2-23 ものが買えなくて困った経験

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
ある	52	2.1	22	1.7	30	2.4
時々ある	157	6.2	81	6.2	76	6.2
あまりない	415	16.4	200	15.4	215	17.6
ない	1877	74.3	980	75.3	897	73.2
未回答	26	1	19	1.5	7	0.6

## 2.2. 生活環境

### (1) 世帯員の属性

[2-23] 保護者-6

問6 世帯員で介護・介助の必要な方はいますか。(あてはまる番号を1つ選んでください)

介護・介助の必要な世帯員のいる世帯の割合は全体で5%弱であり、およそ95%の世帯で「いない」と答えている。また、「2人いる」と答えた人も少数だが存在する。

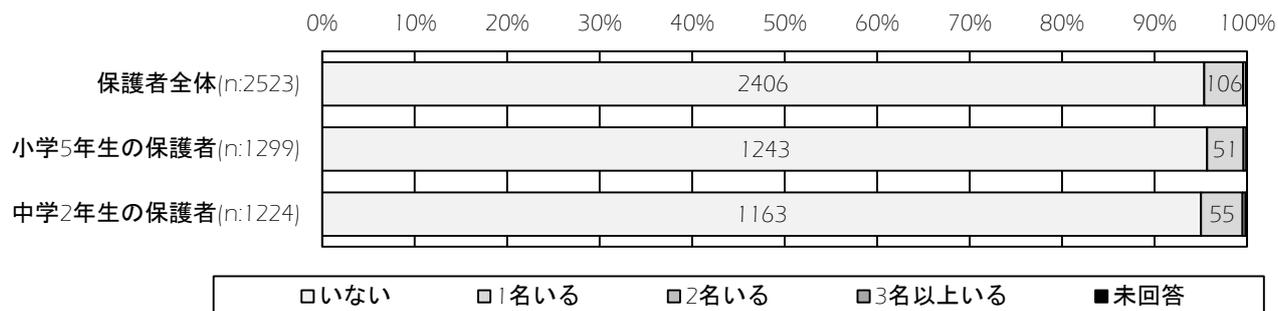


図 2-23 介護・介助が必要な方

表 2-24 介護・介助が必要な方

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
いない	2406	95.4	1243	95.7	1163	95.0
1名いる	106	4.2	51	3.9	55	4.5
2名いる	8	0.3	4	0.3	4	0.3
3名以上いる	0	0.0	0	0.0	0	0.0
未回答	3	0.1	1	0.1	2	0.2

[2-24] 保護者-8

問 8 世帯に障がい者手帳をお持ちの方がいますか。(あてはまる番号を1つ選んでください)

障がい者手帳を持っている世帯員のいる世帯の割合は全体で6%弱であり、ほとんどの世帯が「いない」と答えている。また、「2人いる」「3人いる」と答えた人も少数だが存在する。

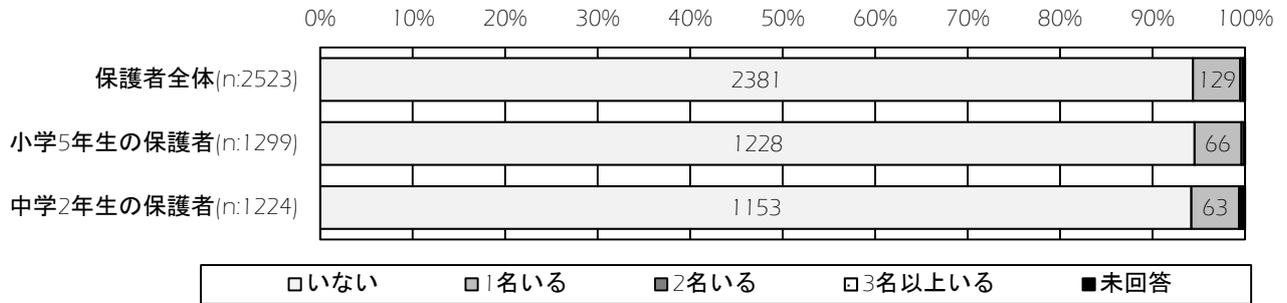


図 2-24 障がい者手帳をお持ちの方

表 2-25 障がい者手帳をお持ちの方

	保護者全体 (n: 2523)		小学5年生の保護者 (n: 1299)		中学2年生の保護者 (n: 1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
いない	2381	94.4	1228	94.5	1153	94.2
1名いる	129	5.1	66	5.1	63	5.1
2名いる	7	0.3	4	0.3	3	0.2
3名以上いる	3	0.1	1	0.1	2	0.2
未回答	3	0.1	0	0.0	3	0.2

## (2)住居について

[2-25] 保護者-11(1) 住居  
 問 11(1) 住居は賃貸ですか持ち家ですか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

全体で「戸建て・持ち家」が8割以上を占める。次いで「集合住宅・賃貸」が11%程度であり、「戸建て・賃貸」「集合住宅・持ち家」はそれぞれ全体の3%前後、2%前後である。学年で割合の大きな差異はみられない。

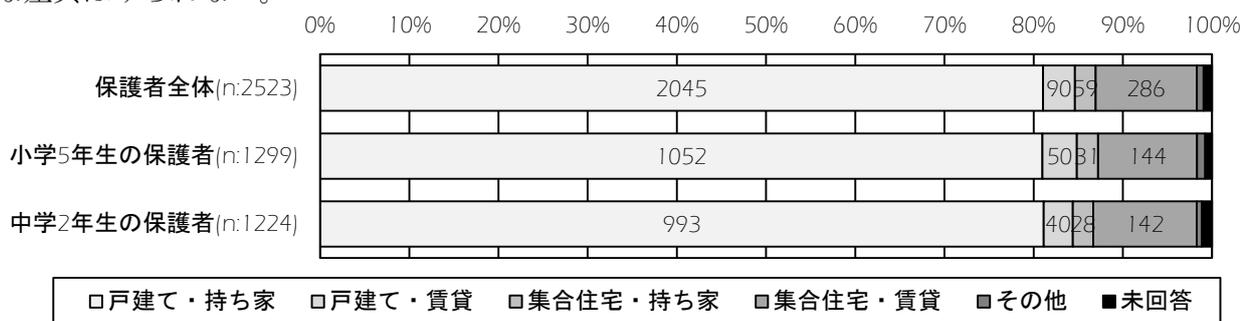


図 2-25 住居形態

表 2-26 住居形態

	保護者全体 (n: 2523)		小学5年生の保護者 (n: 1299)		中学2年生の保護者 (n: 1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
戸建て・持ち家	2045	81.1	1052	81.0	993	81.1
戸建て・賃貸	90	3.6	50	3.8	40	3.3
集合住宅・持ち家	59	2.3	31	2.4	28	2.3
集合住宅・賃貸	286	11.3	144	11.1	142	11.6
その他	19	0.8	12	0.9	7	0.6
未回答	24	1.0	10	0.8	14	1.1

[2-26] 保護者-11(2) 部屋数

問 11(2) 部屋はいくつありますか(トイレ・風呂は除き、食堂と居間は含む) (あてはまる番号を1つ選んでください。)

部屋数は「5部屋以上」が最も多く、学年で大きな変化はみられない。

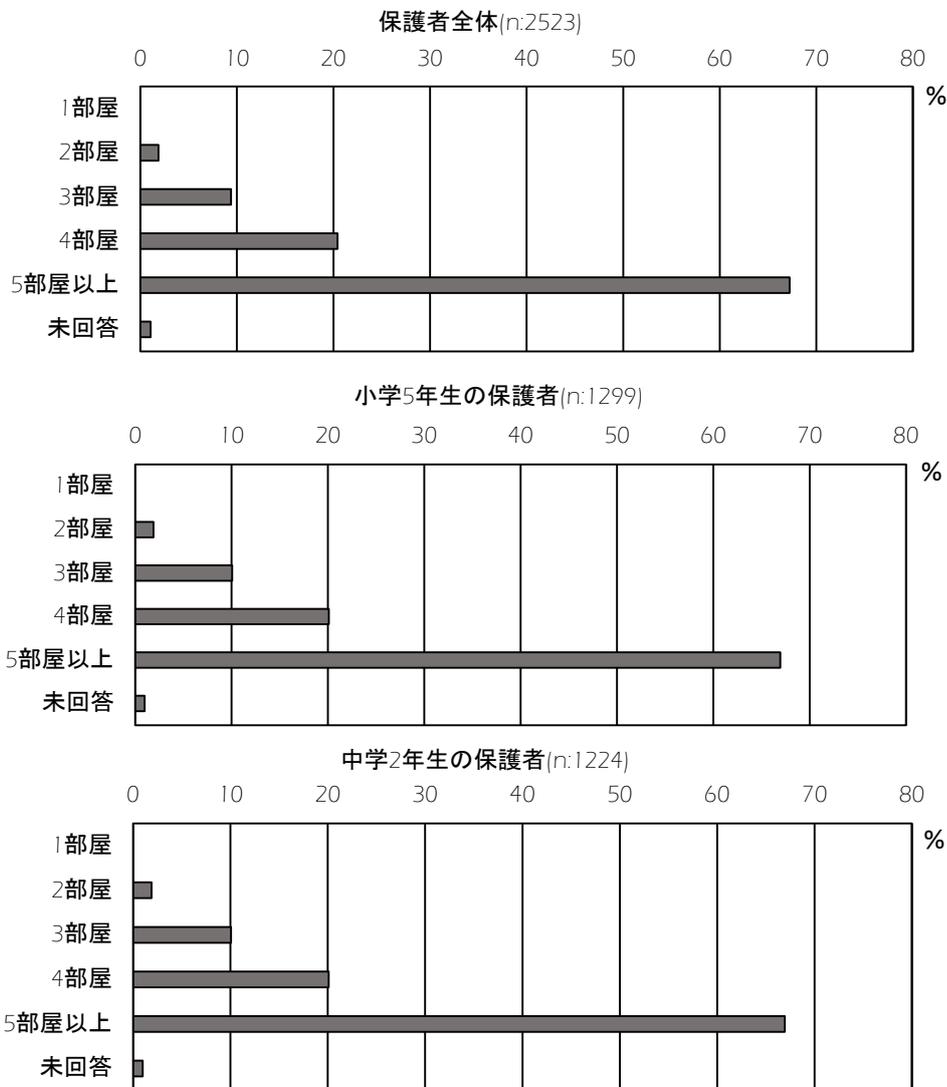


図 2-26 部屋の数表

2-27 部屋の数

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
1部屋	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2部屋	48	1.9	25	1.9	23	1.9
3部屋	254	10.1	139	10.1	115	9.4
4部屋	507	20.1	257	20.1	250	20.4
5部屋以上	1689	66.9	866	66.9	823	67.2
未回答	25	1.0	12	1.0	13	1.1

[2-27] 保護者 12 居間の掃除頻度

問 12 家族が集まる部屋(居間)の掃除はどれくらいの回数(頻度)ですか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

居間の掃除頻度は週に「毎日」と答えた人は全体の 34%前後、「週 2～3 回くらい」が 36%前後、「週 1 回くらい」が 23%前後と、ほとんどの家庭が週に 1 回は居間を掃除すると答えた。「あまりしない」と答えた人は、全体の 1%程度であった。

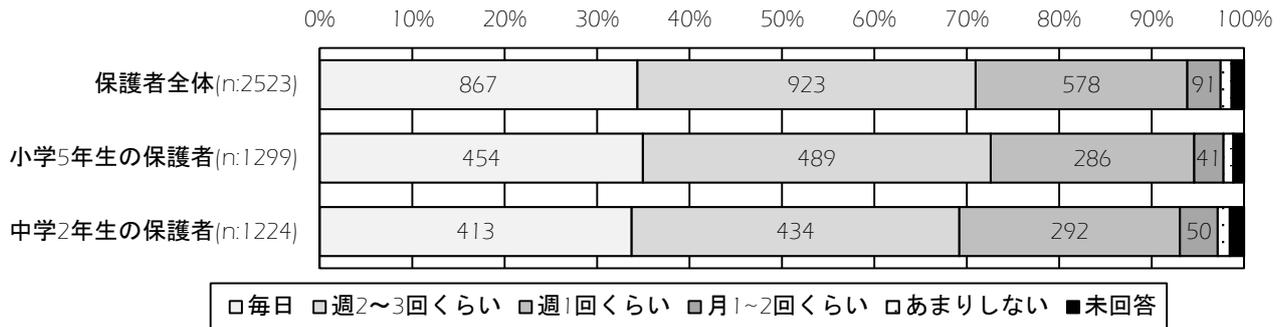


図 2-27 居間の掃除頻度

表 2-28 居間の掃除頻度

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
毎日	867	34.4	454	35.0	413	33.7
週2~3回くらい	923	36.6	489	37.6	434	35.5
週1回くらい	578	22.9	286	22.0	292	23.9
月1~2回くらい	91	3.6	41	3.2	50	4.1
あまりしない	30	1.2	14	1.1	16	1.3
未回答	34	1.3	15	1.2	19	1.6

### (3) 自家用車

[2-28] 保護者-35 自家用車の所有  
 問 35 あなたの世帯には自家用車がありますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

自家用車を「2台ある」と答えた人が最も多く半数以上を占める。全体でほとんどの世帯が自家用車を持っており、その割合は95%以上である。「あると良いがない」と答えた人は全体で0.5%前後であった。

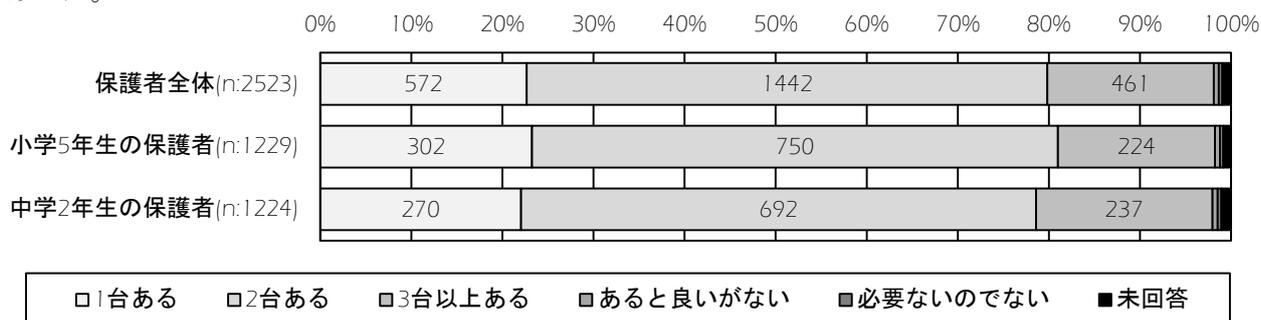


図 2-28 自家用車の有無

表 2-29 自家用車の有無

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1229)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
1台ある	572	22.1	302	23.2	270	22.1
2台ある	1442	56.5	750	57.7	692	56.5
3台以上ある	461	19.4	224	17.2	237	19.4
あると良いがない	14	0.6	7	0.5	7	0.6
必要ないのでない	10	0.4	5	0.4	5	0.4
未回答	24	1.1	11	0.8	13	1.1

#### (4) 言語

[2-29] 子ども-3 家で利用する言語

問 3 家で使う言葉を教えてください。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

ほとんどの家庭が日本語を使っている。日本語以外を使う家庭は全体の3%前後で、具体的には英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、フランス語、フィリピン語（タガログ語）<sup>※8</sup>、ウルドゥー語<sup>※9</sup>、インドネシア語などである。



図 2-29 家で使う言語

表 2-30 家で使う言語 (度数)

度数	子ども全体 (n:2527)	小学5年生 (n:1302)	中学2年生 (n:1225)	保護者全体 (n:2523)	小学5年生の保護者 (n:1299)	中学2年生の保護者 (n:1224)
日本語	2464	1276	1188	2480	1280	1200
英語	7	4	3	4	2	2
スペイン語	16	4	12	13	5	8
ポルトガル語	19	8	11	17	7	10
その他	15	6	9	9	5	4
未回答	6	4	2	0	0	0

表 2-31 家で使う言語 (%)

%	子ども全体 (n:2527)	小学5年生 (n:1302)	中学2年生 (n:1225)	保護者全体 (n:2523)	小学5年生の保護者 (n:1299)	中学2年生の保護者 (n:1224)
日本語	97.5	98.0	97.0	98.3	98.5	98.0
英語	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
スペイン語	0.6	0.3	1.0	0.5	0.4	0.7
ポルトガル語	0.8	0.6	0.9	0.7	0.5	0.8
その他	0.6	0.5	0.7	0.4	0.4	0.3
未回答	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0

表 2-32 小学5年生 その他内訳

度数	その他内容
2	中国語
2	フランス語
1	フィリピン語
1	インドネシア語

表 2-33 中学2年生 その他内訳

度数	その他内容
3	タガログ語
2	フィリピン語
1	ウルドゥー語
2	多言語の併用
1	未回答

表 2-34 保護者 その他内訳

度数	その他内容
2	フィリピン語
2	中国語
2	フランス語
1	インドネシア語
1	イロongo語
1	ウルドゥー語

※8 フィリピン語は厳密にはタガログ語と異なるが実質的には同じ

※9 ウルドゥー語はパキスタンの国語

## (5)子どもと保護者の関係

[2-30] 保護者 26 子どもと一緒にいる時間(平日)

問 26 あなたがお子さんの相手をするのは、平日 1 日あたりどのくらいの時間ですか。(あてはまる番号を 1 つ選んでください。)

保護者全体では、「1 時間-2 時間未満」が 20.3%で最も多く、「4 時間以上」が 21.4%、「2 時間-3 時間未満」が 19.5%の順に高い。小学校 5 年生の保護者の場合は「4 時間以上」の割合が一番高く、中学校 2 年生の保護者の場合は「1 時間以上 2 時間未満」の割合が一番高い。小学 5 年生の方が、中学 2 年生よりも保護者と過ごす時間が長い傾向にある。

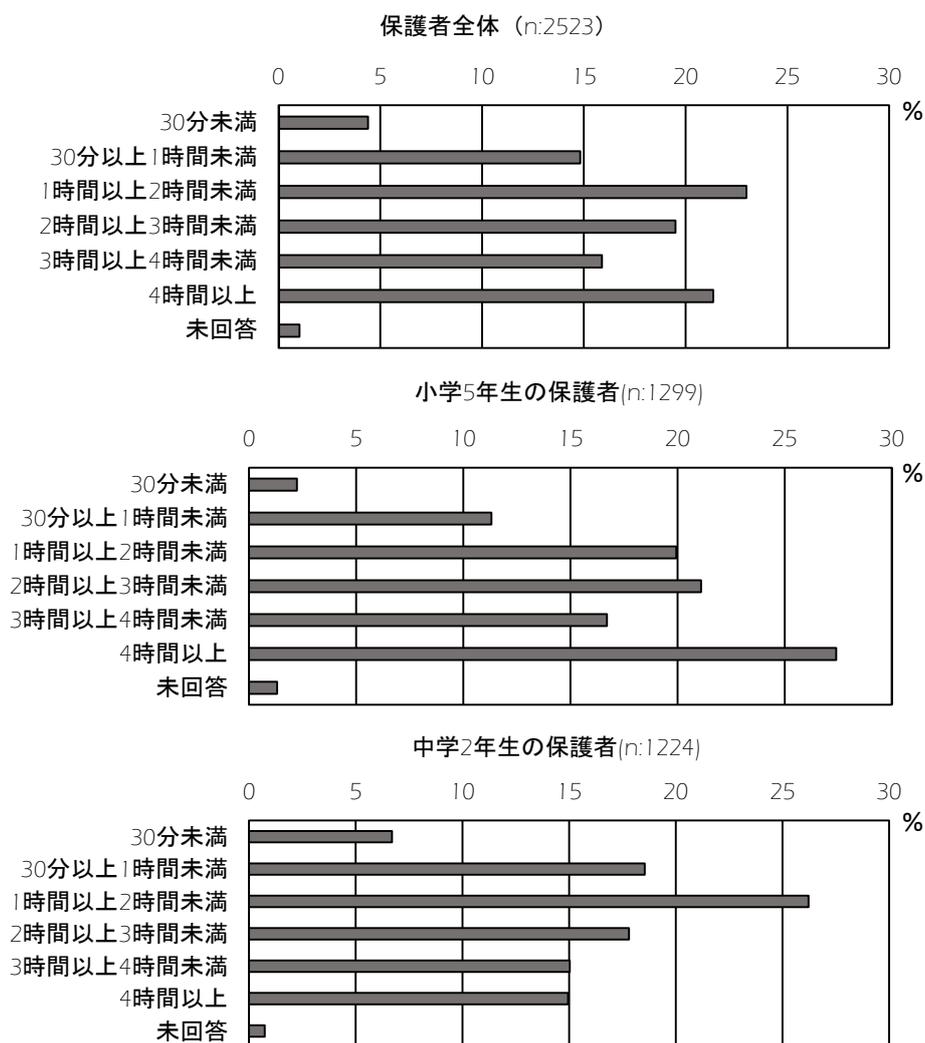


図 2-30 子どもと一緒にいる時間 (平日)

表 2-35 子どもと一緒にいる時間（平日）

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
30分未満	111	4.4	29	2.2	82	6.7
30分以上1時間未満	374	14.8	147	11.3	227	18.5
1時間以上2時間未満	580	23.0	259	19.9	321	26.2
2時間以上3時間未満	492	19.5	274	21.1	218	17.8
3時間以上4時間未満	401	15.9	217	16.7	184	15.0
4時間以上	539	21.4	356	27.4	183	15.0
未回答	26	1.0	17	1.3	9	0.7

[2-31] 保護者 27 子どもと一緒にいる時間(休日)

問 27 世帯の大人が、お子さんの相手をするのは、休日 1 日どのくらいの時間ですか。(あてはまる番号を 1 つ選んでください。)

小学校 5 年生の保護者の場合は「10 時間以上」の割合が一番高く、中学校 2 年生の保護者の場合は「2 時間以上 4 時間未満」の割合が一番高い。平日と同じく休日も、小学 5 年生の方が中学 2 年生よりも保護者と過ごす時間が長い傾向にある。

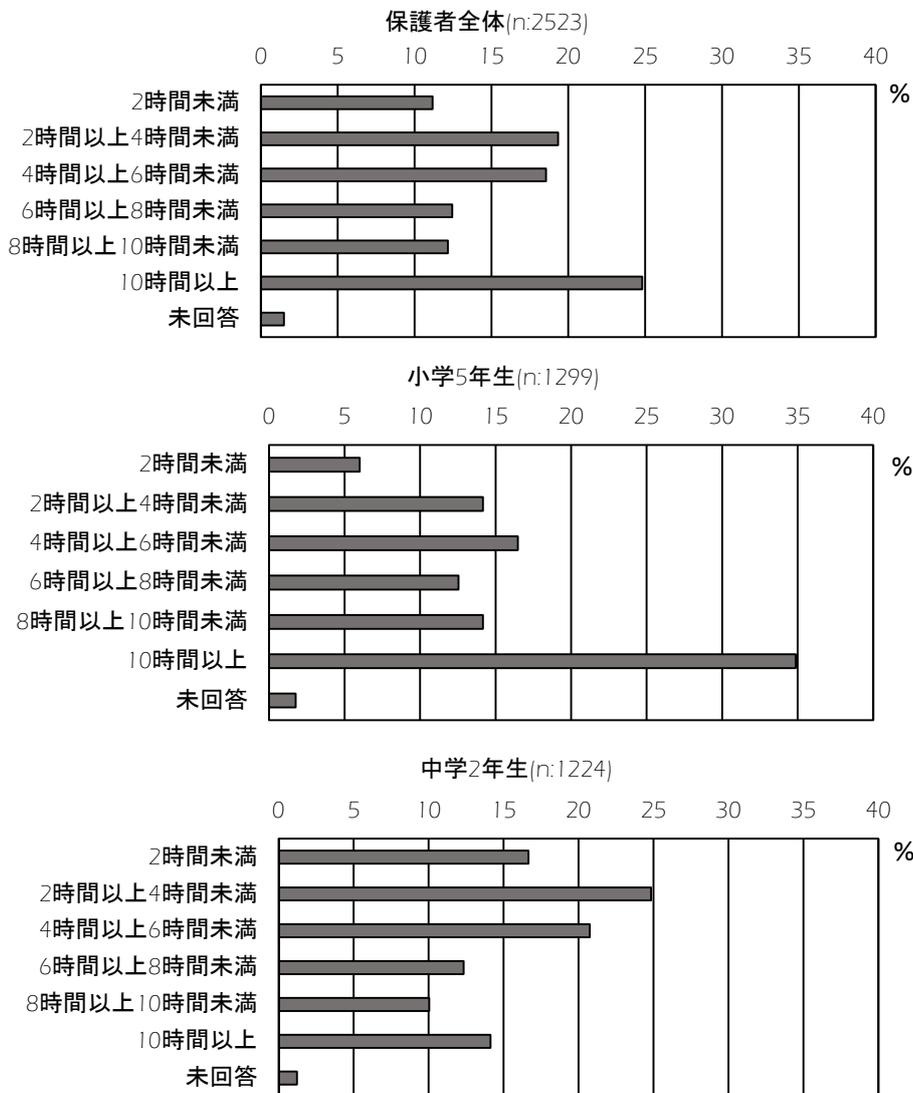


図 2-31 子どもと一緒にいる時間 (休日)

表 2-36 子どもと一緒にいる時間 (休日)

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
2 時間未満	282	11.2	78	6.0	204	16.7
2 時間以上 4 時間未満	488	19.3	184	14.2	304	24.8
4 時間以上 6 時間未満	468	18.5	214	16.5	254	20.8
6 時間以上 8 時間未満	314	12.4	163	12.5	151	12.3
8 時間以上 10 時間未満	307	12.2	184	14.2	123	10.0
10 時間以上	626	24.8	453	34.9	173	14.1
未回答	38	1.5	23	1.8	15	1.2

[2-32] 保護者 24 子どもと過ごす時間が長い人

問 24 学校が終わってから主にお子さんと過ごすのはどなたですか。(あてはまる番号をすべて選んでください。) 9のその他の人は、具体的に書いてください。

「お母さん」が最も多く 80%、次いで「弟・妹」、「兄・姉」、「お父さん」、「おばあさん」、「おじいさん」の順に高い (20%前後)。「お子さんがひとりである」と答えた人は、全体で 4.4%であった。学年でみると小学 5 年生が 7.5%、中学 2 年生が 1.1%と、小学 5 年生の方が一人で過ごす割合が高い。

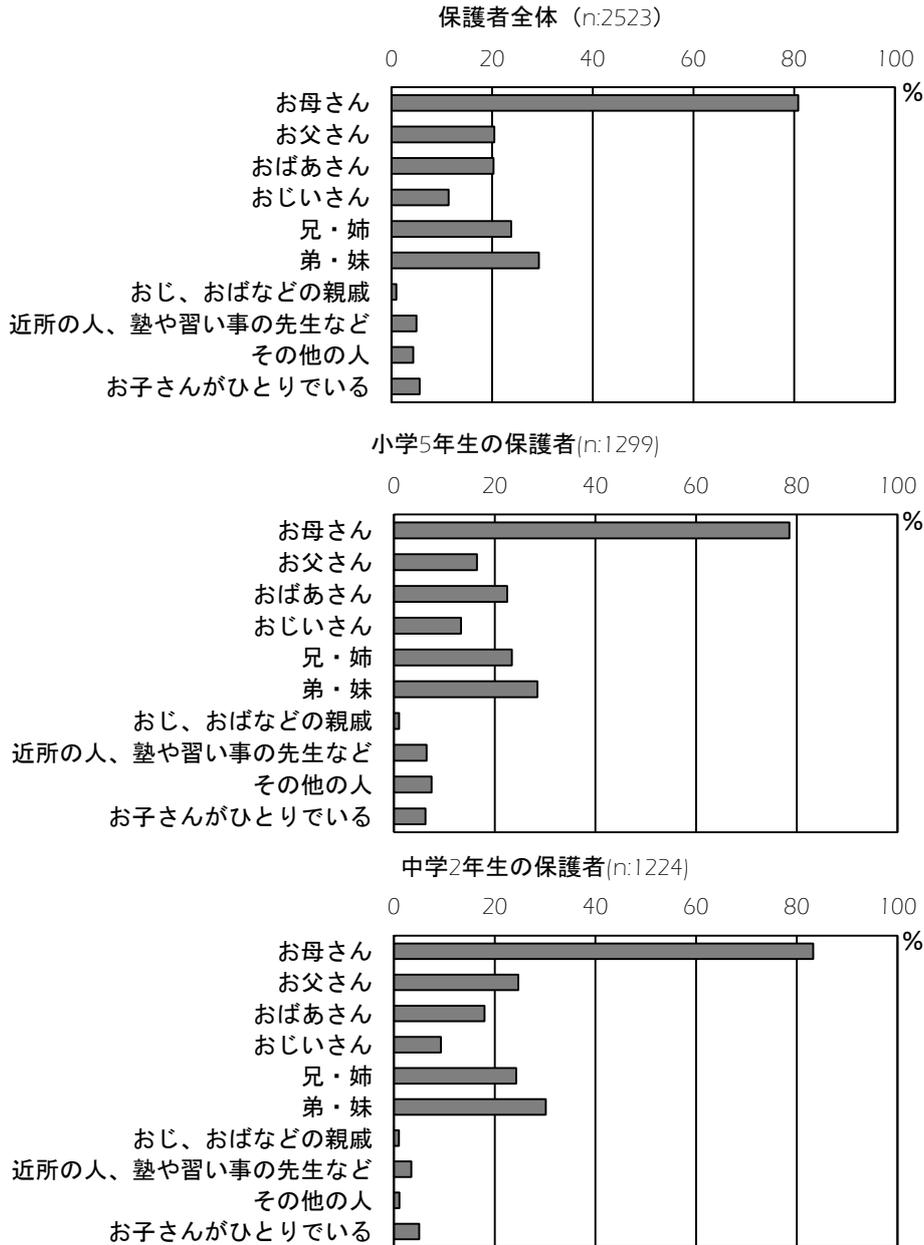


図 2-32 放課後の子どもと過ごす人

表 2-37 放課後の子どもと過ごす人

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
お母さん	2039	80.8	1020	78.5	1019	83.3
お父さん	516	20.5	214	16.5	302	24.7
おばあさん	512	20.3	292	22.5	220	18.0
おじいさん	287	11.4	173	13.3	114	9.3
兄・姉	601	23.8	304	23.4	297	24.3
弟・妹	739	29.3	370	28.5	369	30.1
おじ、おばなどの親戚	25	1.0	13	1.0	12	1.0
近所の人、塾や習い事の先生など	126	5.0	84	6.5	42	3.4
その他の人	110	4.4	97	7.5	13	1.1
お子さんがひとりである	142	5.6	81	6.2	61	5.0

表 2-38 小学5年生の保護者 その他内訳

度数	内容
61	学童保育の子供・指導員
11	友人
7	部活の人
4	いとこ
3	曾祖母
3	習い事のメンバー
1	おば、おい
1	曾祖父・曾祖母
1	クラブ活動の仲間
1	スポーツ
1	学校
1	平日放課後5時～8時 週3バスケットチーム
1	放課後デイサービス
1	発達支援センターの先生

表 2-39 中学2年生の保護者 その他内訳

度数	内容
3	いとこ
2	部活の友人、顧問
1	曾祖母
1	長男
1	伯母
1	友達
1	学童の先生
1	月、木曜日 シリウス
1	放課後等デイサービス
1	めい

[2-33] 保護者 25 子どもとの会話

問 25 あなたは、お子さんとよく会話をしますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「よくする」、「する」と答えた人は全体の9割以上である。小学5年生でそれぞれ56.6%、40.2%、中学2年生で48.4%、45.5%と、小学5年生の方が保護者が子どもとよく話すと答えている。「話をあまりしない」、「しない」と答えた人は中学2年生で5%を超えているが、小学5年生でも2.5%である。

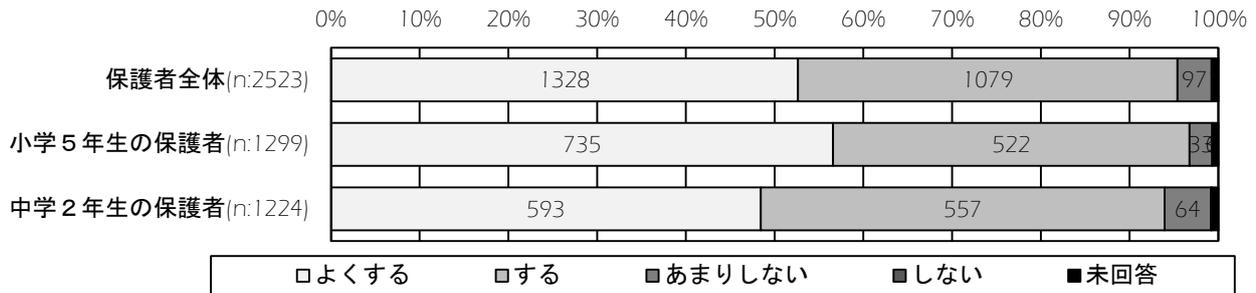


図 2-33 子どもとの会話

表 2-40 子どもとの会話

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
よくする	1328	52.6	735	56.6	593	48.4
する	1079	42.8	522	40.2	557	45.5
あまりしない	97	3.8	33	2.5	64	5.2
しない	1	0.0	0	0.0	1	0.1
未回答	18	0.7	9	0.7	9	0.7

[2-34] 子ども-30 家の大人の人とニュースや学校のことで話をするか  
 問 30 家の大人の人とニュースや学校のことで話をするか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「毎日する」と答えた人は、小学5年生で40.6%、中学2年生で36.6%となっており、全体で小学5年生の方が家の大人と話していることがわかる。「ほとんどしない」、「しない」と答えた人は、どちらも同程度で15%前後である。

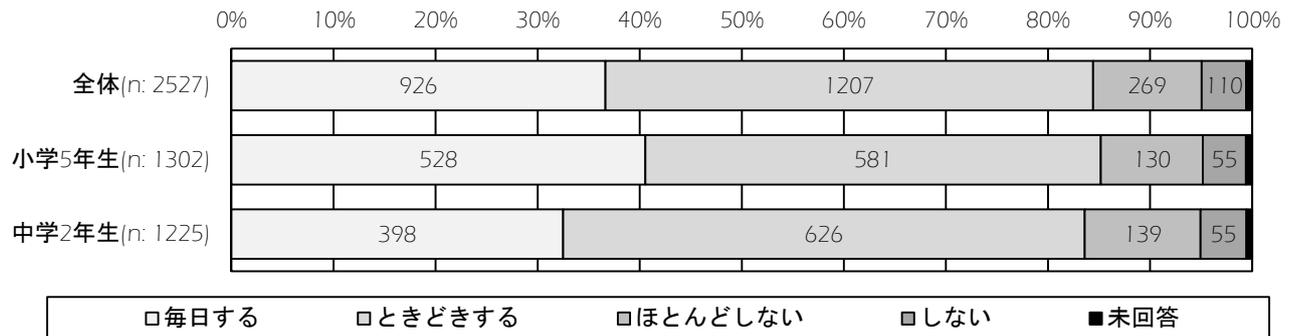


図 2-34 家の大人の人とニュースや学校のことで話をするか

表 2-41 家の大人の人とニュースや学校のことで話をするか

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
毎日する	926	32.5	528	40.6	398	36.6
ときどきする	1207	51.1	581	44.6	626	47.8
ほとんどしない	269	11.3	130	10	139	10.6
しない	110	4.5	55	4.2	55	4.4
未回答	15	0.6	8	0.6	7	0.6

[2-35] 子ども-31 家の大人の人と出かけるか

問 31 家の大人の人と一緒に出かけますか。(散歩、買い物、外食、図書館、博物館、遊園地など)(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「よく出かける」と答えた人は、小学5年生で58.1%であるのに対し、中学2年生で36.0%となっており、全体で小学5年生の方が家の大人の人と出かけることがわかる。「あまり出かけない」、「出かけない」と答えた人は、中学2年生の方が2倍近くになっており、学年が上がるにしたがって家族との外出が少なくなっていくといえる。

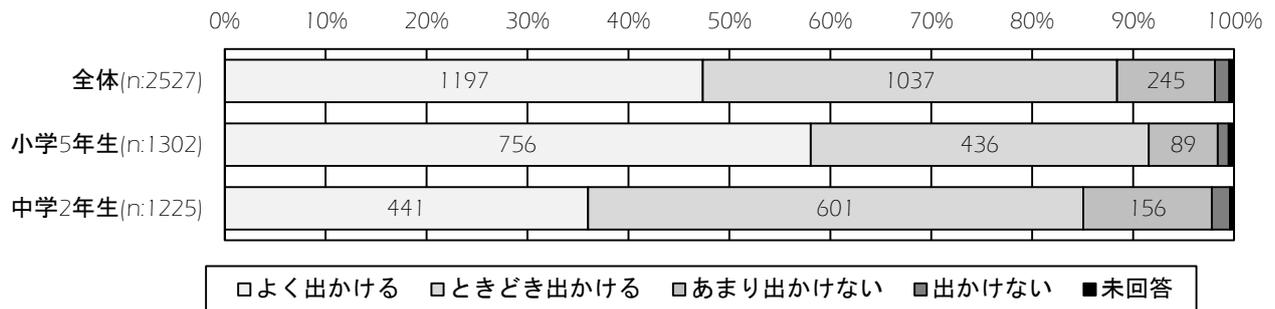


図 2-35 家の大人の人と出かけるか

表 2-42 家の大人の人と出かけるか

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
よく出かける	1197	47.4	756	58.1	441	36.0
ときどき出かける	1037	41.0	436	33.5	601	49.1
あまり出かけない	245	9.7	89	6.8	156	12.7
出かけない	36	1.4	14	1.1	22	1.8
未回答	12	0.5	7	0.5	5	0.4

## (6) 子どもの手伝い

[2-36] 保護者 9 子どもによる家族の世話

問 9 世帯員の世話をお子さんに手伝ってもらうことはありますか。  
(あてはまる番号を1つ選んでください。)

半数以上の方が「ない」と答えており、小学5年生、中学2年生ともに世帯員のお世話はしていないようである。小学5年生の方がやや手伝う傾向にあるが、これはお世話が必要な小さい年齢の妹や弟が、小学5年生の方がいる可能性が高いからではないかと考えられる。

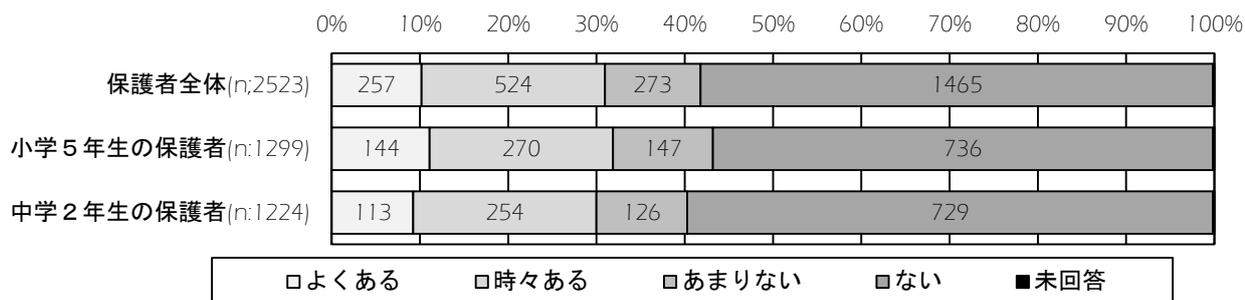


図 2-36 子どもによる家族の世話

表 2-43 子どもによる家族の世話

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
よくする	257	10.2	144	11.1	113	9.2
する	524	20.8	270	20.8	254	20.8
あまりしない	273	10.8	147	11.3	126	10.3
しない	1465	58.1	736	56.7	729	59.6
未回答	4	0.2	2	0.2	2	0.2

[2-37] 保護者 10 子どもの手伝いの内容

問 10 問 9 でよくある、時々あるを答えた方。世帯員のどんな世話を手伝ってもらっていますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

全体で最も多いのが「掃除(トイレや風呂掃除を含む)」、次いで「洗濯(干す、たたむ含む)」、「食器洗い」、「食事づくり」「買い物」の順に高い。「洗濯(干す、たたむ含む)」、「食器洗い」、「買い物」については、中学2年生の方が高く、それ以外は小学5年生の方が高い。「その他」で一番多いのが、「妹、弟のお世話、勉強を教える」であり、小学5年生と中学2年生で両方から指摘される。

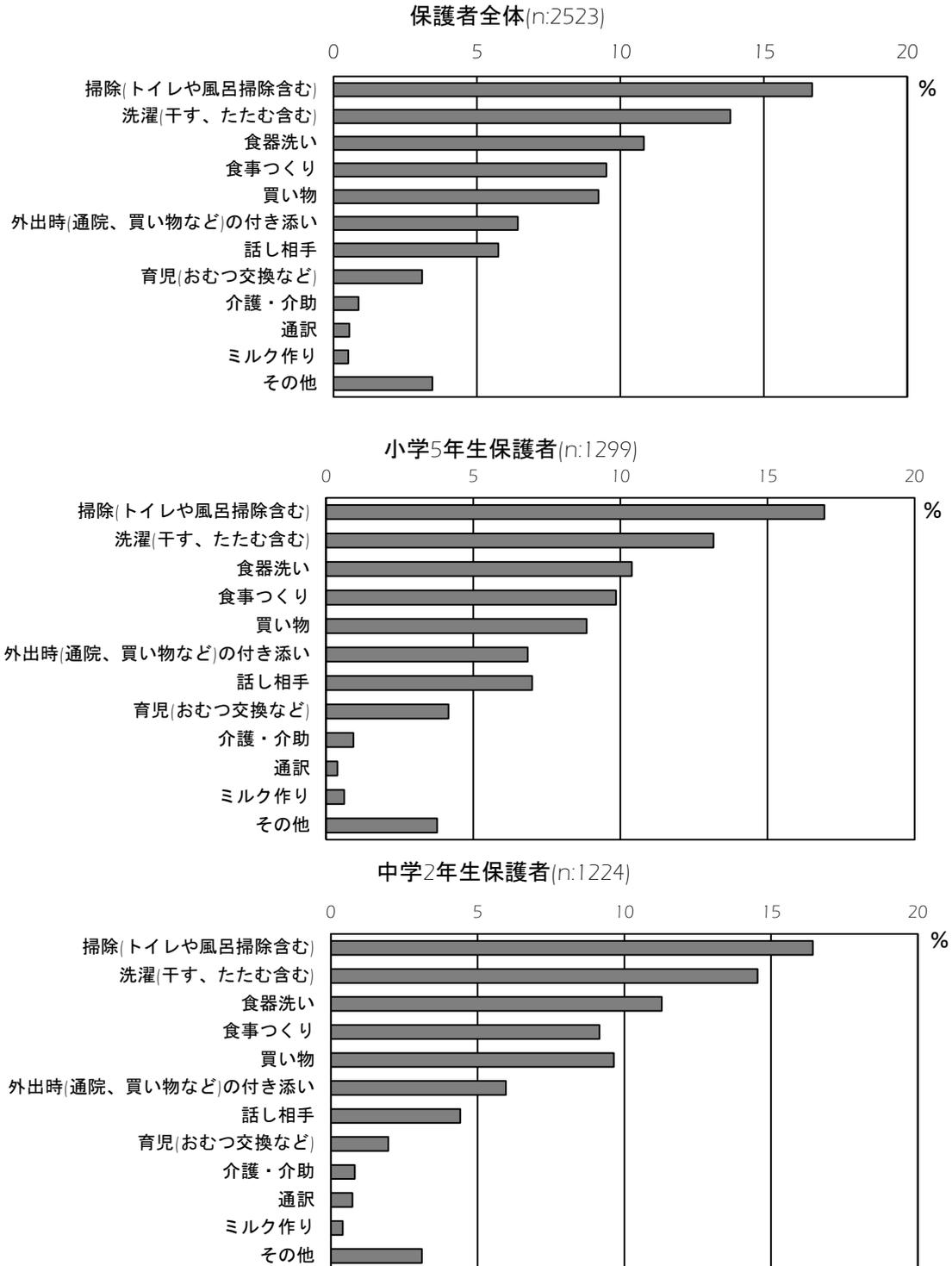


図 2-37 子どもの手伝いの内容

表 2-44 子どもの手伝いの内容

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
掃除(トイレや風呂掃除含む)	421	16.7	220	16.9	201	16.4
洗濯(干す、たたむ含む)	349	13.8	171	13.2	178	14.5
食器洗い	273	10.8	135	10.4	138	11.3
食事づくり	240	9.5	128	9.9	112	9.2
買い物	233	9.2	115	8.9	118	9.6
外出時(通院、買い物など)の付き添い	162	6.4	89	6.9	73	6.0
話し相手	145	5.7	91	7.0	54	4.4
育児(おむつ交換など)	78	3.1	54	4.2	24	2.0
介護・介助	22	0.9	12	0.9	10	0.8
通訳	14	0.6	5	0.4	9	0.7
ミルク作り	13	0.5	8	0.6	5	0.4
その他	87	3.4	49	3.8	38	3.1

表 2-45 小学5年生 その他の内訳

度数	内容
23	兄弟・姉妹の世話
4	留守番
4	ゴミ出し
4	ペットの世話
3	送迎(兄弟)
2	お風呂
2	米とぎ
1	テーブルふき、布団を敷く、まくらのカバーかけ、靴そろえ、配膳、食器の片付け、洗濯の取り込み、マッサージ、物を取ってきてもらう、自閉症のこだわりで動かなかった時声をかけて連れてきてもらう

表 2-46 中学2年生 その他の内訳

度数	内容
16	兄弟・姉妹の世話
6	弟・妹に勉強を教える
5	留守番
3	送迎(弟・妹)
1	ごみ出し、ご飯を炊く、畑の手伝い、ペットの世話、雨戸のあけしめ、薬(パッチ)を貼ってもらう
2	その他の内容に未回答

[2-38] 子ども-18 手伝い

問 18 家の手伝いや誰かのお世話をしていますか（あてはまる番号をすべて選んでください。）

全体で最も多いのが「掃除（トイレや風呂掃除を含む）」、次いで「洗濯（干す、たたむ含む）」、「食器洗い」の順に高い。「何もしていない」と答えた人の割合は、中学2年生の方が多い。

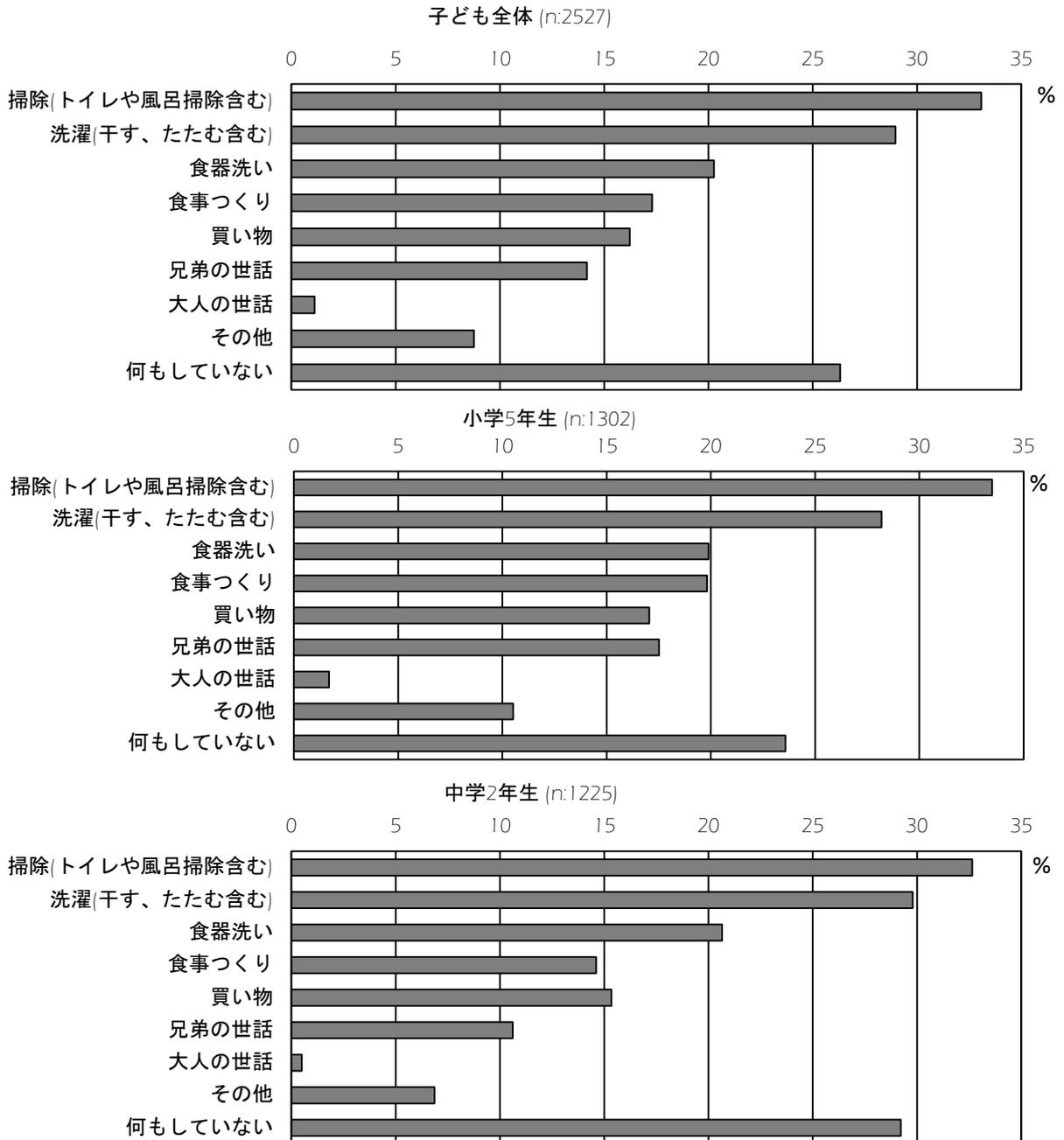


図 2-38 手伝い

表 2-47 手伝い

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
掃除(トイレや風呂掃除含む)	836	33.1	436	33.5	400	32.7
洗濯(干す、たたむ含む)	732	29.0	367	28.2	365	29.8
食器洗い	512	20.3	259	19.9	253	20.7
食事づくり	437	17.3	258	19.8	179	14.6
買い物	410	16.2	222	17.1	188	15.3
兄弟の世話	358	14.2	228	17.5	130	10.6
大人の世話	28	1.1	22	1.7	6	0.5
その他	221	8.7	137	10.5	84	6.9
何もしていない	665	26.3	307	23.6	358	29.2

表 2-48 小学5年生 その他の内容

度数	内容	度数	内容
47	ペットのお世話	2	親族のお世話
38	食事の準備	2	お風呂の掃除
16	ゴミ捨て	1	農作業の手伝い
7	玄関の靴の整理や掃除	1	トイレ掃除
5	カーテン、雨戸、窓の開け閉め	1	新聞を取りに行く
4	寝室の準備(布団しきなど)	1	肩たたき
4	洗濯物の取り込み・たたむ	1	やりたいけどやれない
3	お風呂の掃除	5	その他の内容に未回答

表 2-49 中学2年生 その他の内容

度数	内容	度数	内容
39	ペット・植物の世話	2	洗濯こみ
16	食事の準備、片付け(テーブル拭き、配膳)	2	トイレ掃除
6	カーテン、雨戸、窓の開け閉め	2	農作業、家業の手伝い
5	ゴミ捨て	1	玄関・靴の掃除や整理
3	親族の世話(いとこなど)	1	肩たたき
3	お風呂の掃除、準備	1	お茶を入れる
2	寝室の準備(布団しきなど)	1	なし

## (7)子どもの出席日数

[2-39] 保護者 30 子どもの出席日数  
 問 30 この4月からのお子さんの出席状況について教えてください。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「ほぼ毎日出席」の割合が9割を超える。「30日未満の欠席」は5%程度で、それ以上の欠席はそれぞれ1%未満となっている。欠席する子供は、小学5年生よりも中学2年生の方がやや多くなっており、「180日以上欠席」は不登校と考えられる。

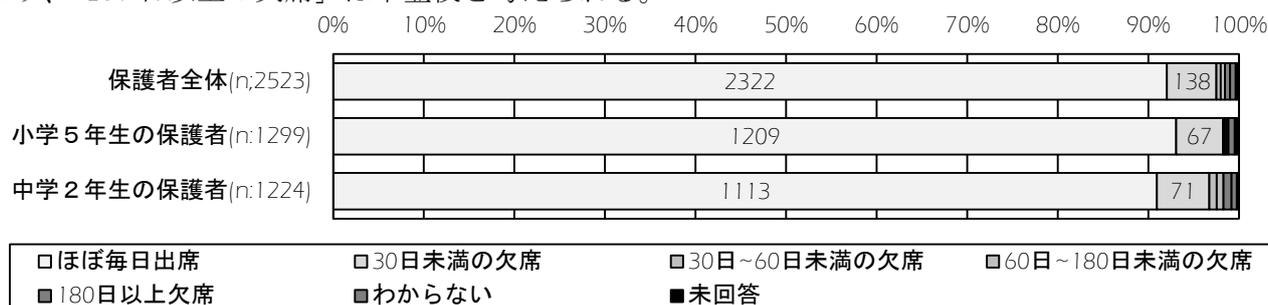


図 2-39 子どもの出席日数

表 2-50 子どもの出席日数

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
ほぼ毎日出席	2322	92.0	1209	93.1	1113	90.9
30日未満の欠席	138	5.5	67	5.2	71	5.8
30日以上 60日未満の欠席	12	0.5	2	0.2	10	0.8
60日以上 180日未満の欠席	12	0.5	3	0.2	9	0.7
180日以上欠席	14	0.6	3	0.2	11	0.9
わからない	16	0.6	9	0.7	7	0.6
未回答	9	0.4	6	0.5	3	0.2

[2-40] 子ども-19 遅刻

問 19 最新 2 週間で家の手伝いや誰かの世話でどのくらい学校を休んだり遅刻をしましたか。  
(あてはまる番号を 1 つ選んでください。)

「休んだり遅刻をしたことはない」と答えた人は 9 割以上である。「1 日くらい」から「ほぼ毎日」になるにつれ、その割合は少なくなっているが、中学 2 年生よりも小学 5 年生の方が割合はやや大きい。これは前問の出席率と反対の傾向である。

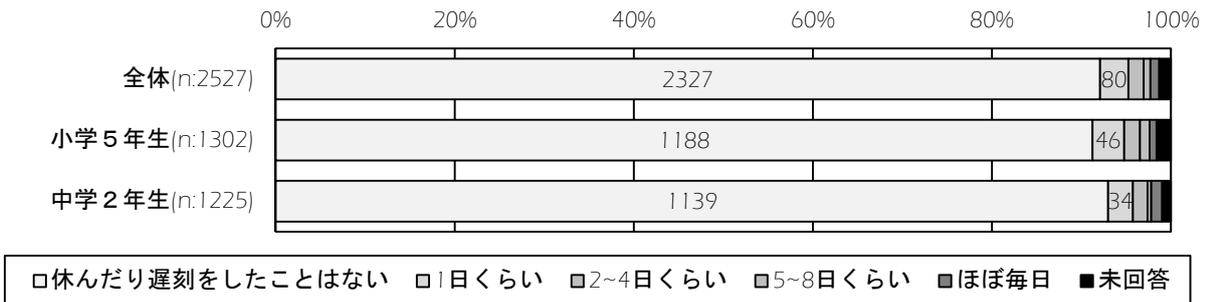


図 2-40 遅刻

表 2-51 遅刻

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
休んだり遅刻をしたことはない	2327	92.1	1188	91.2	1139	93.0
1日くらい	80	3.2	46	3.5	34	2.8
2~4日くらい	43	1.7	23	1.8	20	1.6
5~8日くらい	19	0.8	14	1.1	5	0.4
ほぼ毎日	25	1.0	10	0.8	15	1.2
未回答	33	1.3	21	1.6	12	1.0

## (8)子どもの将来

[2-41] 保護者 28 子どもの将来

問 28 あなたは、お子さんの進学についてどこまで希望していますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

保護者が望む子供の将来は、「短期大学・大学」が最も多く、5割を超える。次いで「高校」が20%前後、「専門学校」が12%前後の順に高い。「大学院」という答えは全体で2%前後で、少数であるが「中学校」と答えた保護者もいた。また小学5年生の場合は「わからない」がやや高い。

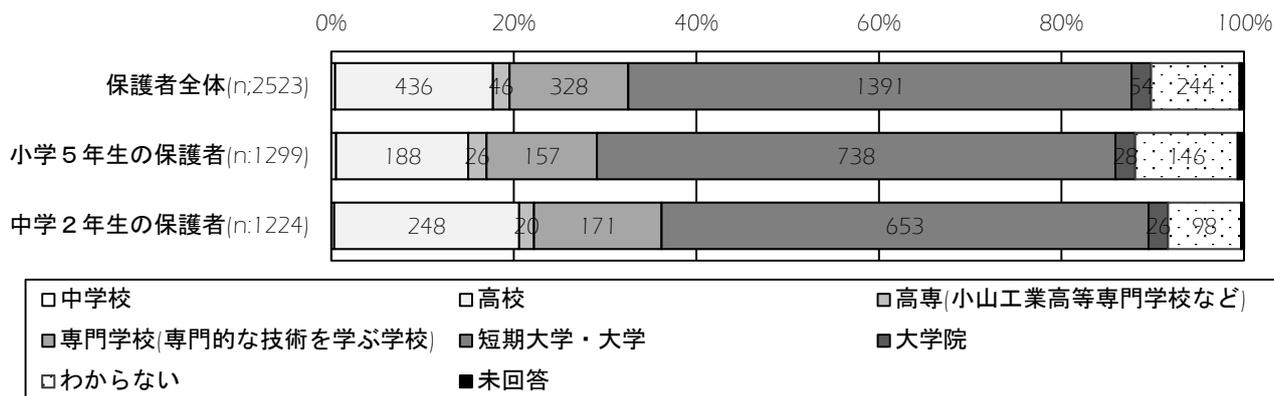


図 2-41 子どもの将来

表 2-52 子どもの将来

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
中学校	11	0.4	7	0.5	4	0.3
高校	436	17.3	188	14.5	248	20.3
高専(小山工業高等専門学校など)	46	1.8	26	2.0	20	1.6
専門学校(専門的な技術を学ぶ学校)	328	13.0	157	12.1	171	14.0
短期大学・大学	1391	55.1	738	56.8	653	53.4
大学院	54	2.1	28	2.2	26	2.1
わからない	244	9.7	146	11.2	98	8.0
未回答	13	0.5	9	0.7	4	0.3

[2-42] 保護者 29 子どもの将来(理由)

問 29 問 28 の答えについて、その理由を教えてください。(あてはまる番号を1つ選んでください。)5のその他は、具体的に書いてください。

全体でみると、「お子さんの将来の職業」という答えが半数以上を占める。次いで、「お子さんの興味」が15%前後、「お子さんの学力」が10%前後、「経済的理由」、「お子さんの特徴」と続く。小学5年生よりも、中学2年生の方が学力的な理由が大きい。その他の具体的な記述として、「子どもの意見を尊重する、子どもと相談する」といった意見や、不登校や障がいのために今後のことをまだ決めかねているような意見が見受けられた。

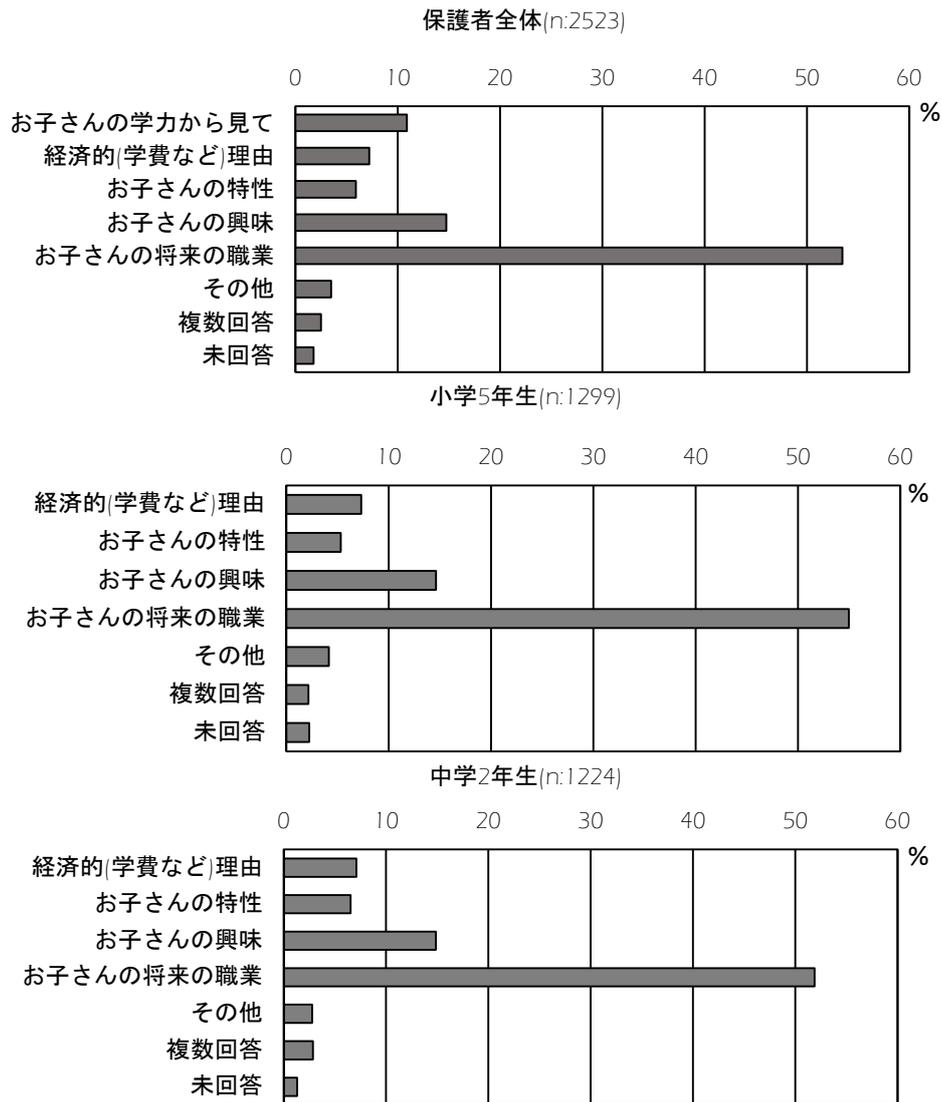


図 2-42 子どもの将来 (理由)

表 2-53 子どもの将来（理由）

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
お子さんの学力から見て	275	10.9	120	9.2	155	12.7
経済的(学費など)理由	182	7.2	95	7.3	87	7.1
お子さんの特性	149	5.9	69	5.3	80	6.5
お子さんの興味	372	14.7	190	14.6	182	14.9
お子さんの将来の職業	1349	53.5	714	55.0	635	51.9
その他	88	3.5	54	4.2	34	2.8
複数回答※10	63	2.5	28	2.2	35	2.9
未回答	45	1.8	29	2.2	16	1.3

※10 本問は回答形式を単一回答（あてはまるもの一つを選ぶ）で指定したが、複数回答が多数見受けられた。分析は一人一票で行っているため、「複数回答」として集計を行った。また複数回答の内約であるが、5つの選択肢のうち2つ～3つを選択するパターンがほとんどであった。複数回答の組み合わせの明らかな偏りは存在しなかった。

表 2-54 小学5年生の保護者 その他内訳

度数	内容
27	子供の希望に沿いたい
5	社会に出る前に色々体験してほしいから
3	将来生活をしていくうえで選択肢を広げるため
1	親の理想
1	自分と同じ学位を取得して欲しい
2	手に職をつけさせたい
1	希望しているけど金がないから無理
2	就職に影響
1	将来の収入、子供の将来の夢に必要なから、まだ先がみえないから、不登校ぎみのため、詳しくは考えていない
7	その他の内容に未回答

表 2-55 中学2年生の保護者 その他内訳

度数	内容
16	子供の希望に沿いたい
2	わからない
2	漠然とした希望
1	親と同等の教育は与えたい、手に職をつけさせたい、希望しているけど金がないから無理、医者になってほしい、最低でも高卒でいてほしい、まだ先がみえないから、勉強したくないと言うから、障害があるため、社会に出る前に色々体験してほしいから、選択肢の複数に関連する、なんとなく
3	その他の内容に未回答

## (9)生活習慣

[2-43] 子ども-8 起床時刻

問 8 平日(月曜日～金曜日)はだいたい同じ時間に起きていますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

全体でみると9割以上の人、平日はほぼ同じ時刻に起きていることがわかる。学年ごとの割合に大きな差異はみられない。

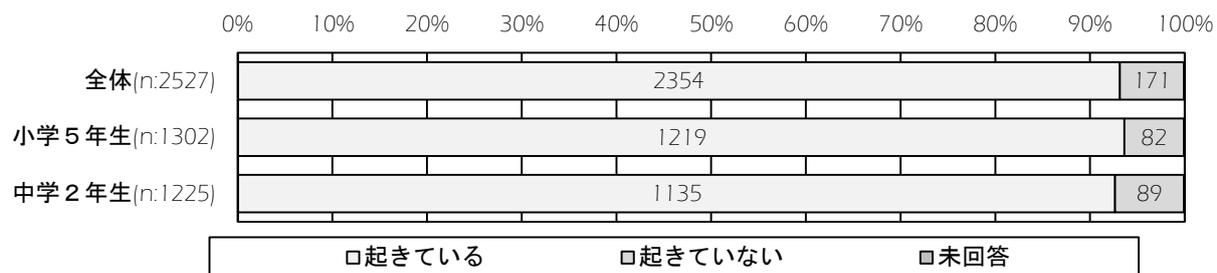


図 2-43 平日の起床時刻

表 2-56 平日の起床時刻

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
起きている	2354	93.2	1219	93.6	1135	92.7
起きていない	171	6.8	82	6.3	89	7.3
未回答	2	0.1	1	0.1	1	0.1

[2-44] 子ども-22 就寝時間

問 22 平日(月曜日～金曜日)は何時ごろに寝ていますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

小学5年生では「午後9時～10時」が最も多く、割合は57.9%と半数以上を占める。次いで「午後10時～11時」が30.6%、「午後9時より前」が5.6%と、午後11時より前に約9割以上の子どもが寝ている。中学2年生の場合は「午後10時～11時」が最も多く、割合は45.1%である。次いで「午後11時～12時」が33.0%、「午後9時～10時」が12.2%の順に高い。中学2年生の方が、小学5年生よりも寝る時間は遅いといえる。

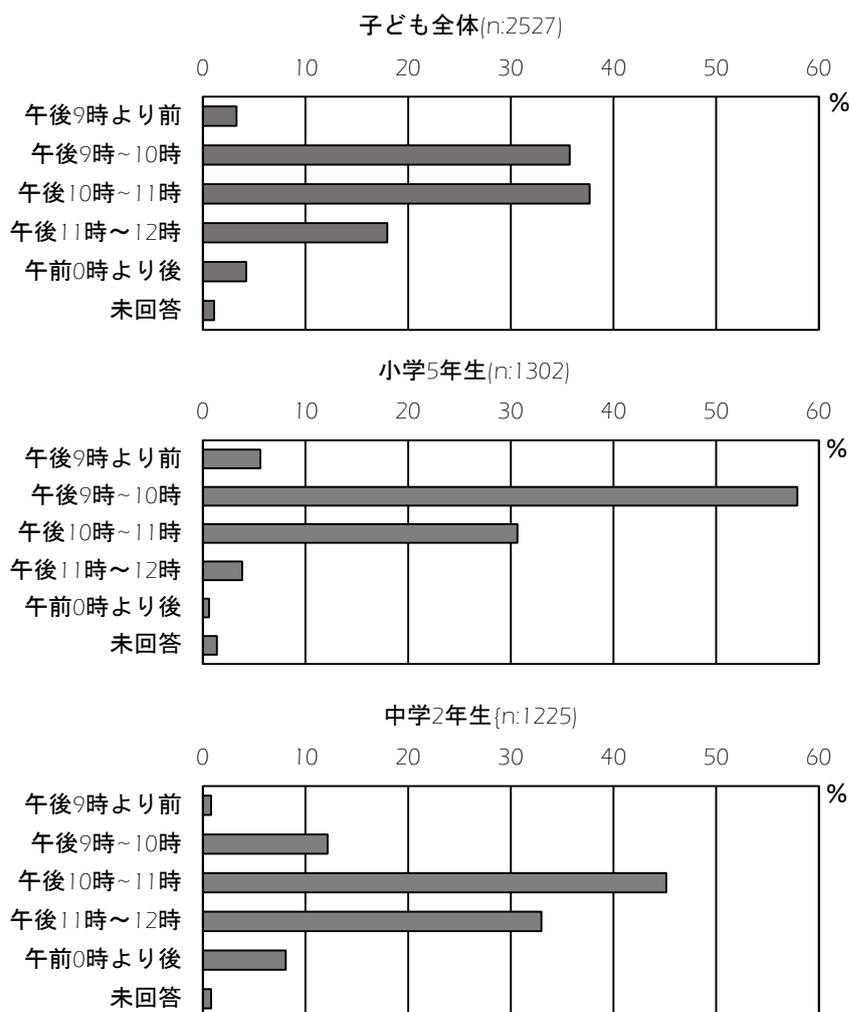


図 2-44 平日の就寝時間

表 2-57 平日の就寝時間

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
午後9時より前	83	3.3	73	5.6	10	0.8
午後9時～10時	903	35.7	754	57.9	149	12.2
午後10時～11時	952	37.7	399	30.6	553	45.1
午後11時～12時	454	18.0	50	3.8	404	33.0
午前0時より後	107	4.2	8	0.6	99	8.1
未回答	28	1.1	18	1.4	10	0.8

[2-45] 子ども-23 睡眠時間

問 23 平日(月曜日～金曜日)は何時間くらい寝ていますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

平日の睡眠時間は小学5年生は「8～9時間」が41.3%、「7～8時間」が36.8%が高く、合わせて7割以上である。中学2年生は「6～7時間」が49.0%と約半数であり、次いで「7～8時間」が34.1%と、合わせて8割以内である。小学5年生よりも中学2年生の方が睡眠時間が少なくなっている傾向にある。また、「6時間より少ない」と答えた人は、小学5年生で2.3%、中学2年生で8.6%であり、睡眠不足が懸念される。

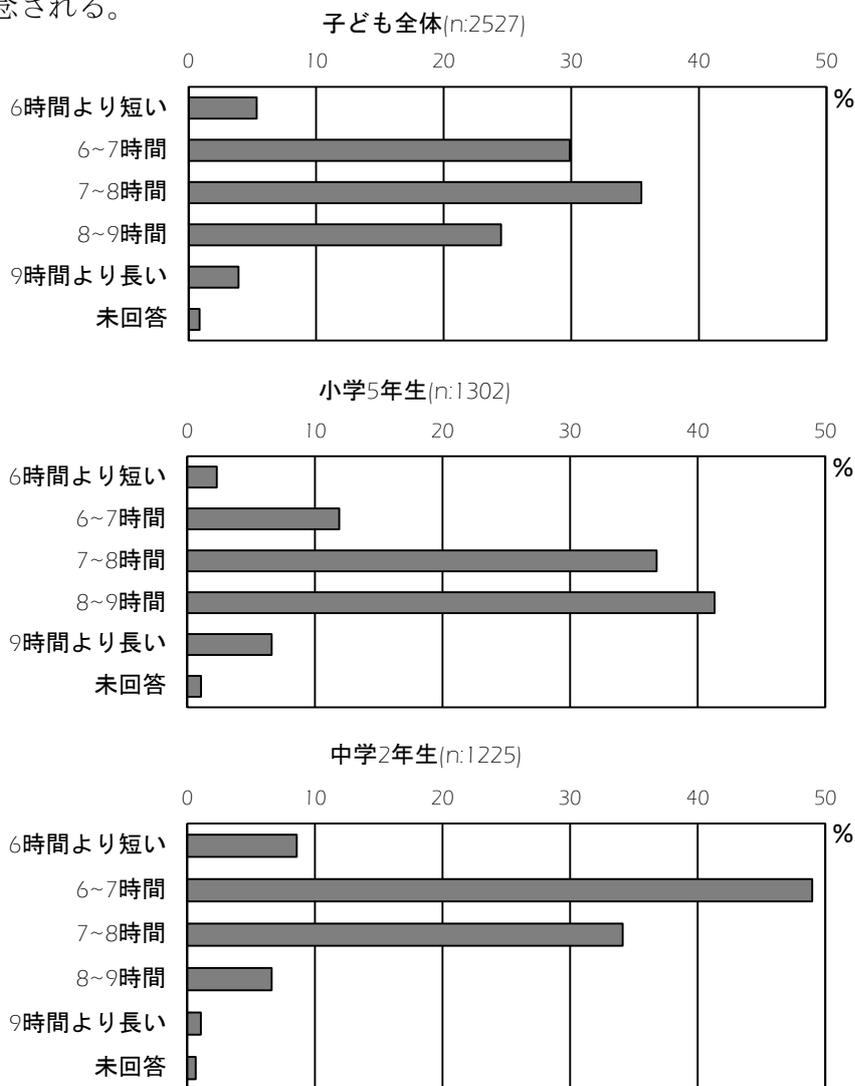


図 2-45 平日の睡眠時間

表 2-58 平日の睡眠時間

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
6時間より短い	135	5.3	30	2.3	105	8.6
6~7時間	755	29.9	155	11.9	600	49.0
7~8時間	897	35.5	479	36.8	418	34.1
8~9時間	619	24.5	538	41.3	81	6.6
9時間より長い	99	3.9	86	6.6	13	1.1
未回答	22	0.9	14	1.1	8	0.7

[2-46] 子ども-9 朝食頻度

問9 週にどのくらい朝ごはんを食べていますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

全体で9%前後の子どもが朝食を毎日食べないと答えている。食べる頻度が下がるほど割合は少なくなる傾向にある。学年で見ると、中学2年生のほうが小学5年生よりも朝食を食べる頻度が少ない。



図 2-46 朝食頻度

表 2-59 朝食頻度

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
ほとんど毎日	2292	90.7	1213	93.2	1079	88.1
週に4~5日くらい	101	4.0	35	2.7	66	5.4
週に2~3日くらい	68	2.7	30	2.3	38	3.1
週に1日くらい	32	1.3	9	0.7	23	1.9
食べない	33	1.3	14	1.1	19	1.6
未回答	1	0.0	1	0.1	0	0.0

[2-47] 子ども-20 夕食頻度

問 20 週にどのくらい夕ご飯をたべていますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「ほとんど毎日」約97%前後を占める。逆に、全体で2%前後が夕食を毎日食べないと答えている。学年で見ると、中学2年生の方が小学5年生よりも夕食頻度はやや少ない。

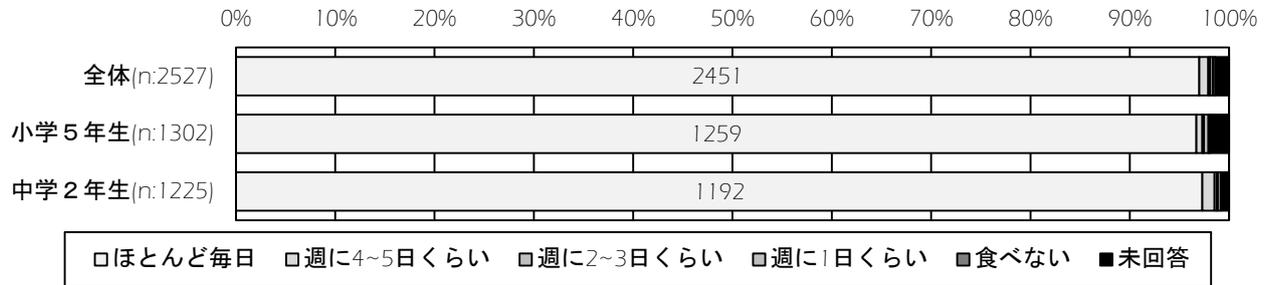


図 2-47 夕食頻度

表 2-60 夕食頻度

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
ほとんど毎日	2451	97.0	1259	96.7	1192	97.3
週に4~5日くらい	23	0.9	8	0.6	15	1.2
週に2~3日くらい	5	0.2	2	0.2	3	0.2
週に1日くらい	7	0.3	6	0.5	1	0.1
食べない	6	0.2	2	0.2	4	0.3
未回答	35	1.4	25	1.9	10	0.8

[2-48] 子ども-24 ご飯の量

問 24 家で食べるご飯の量は満足ですか。

ご飯の量は「満足」が85%前後、「やや満足」が12%前後である。たいして、「やや不満」、「不満」が合わせて約1%であった。学年ごとの割合はほとんど差異はみられない。

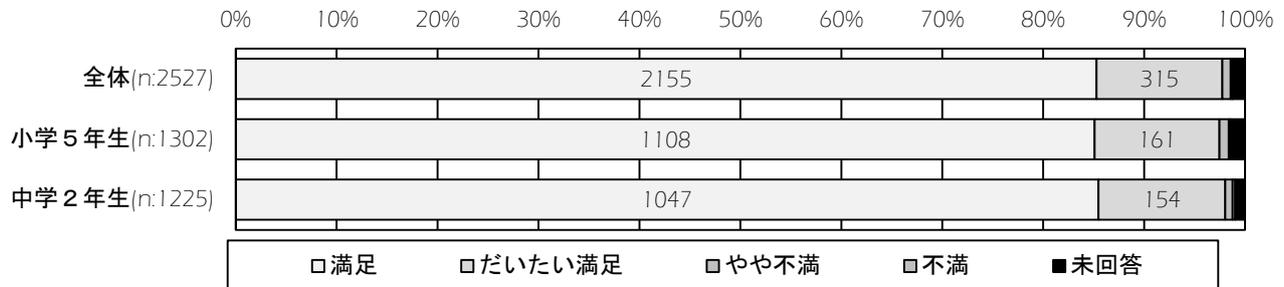


図 2-48 飯の量

表 2-61 飯の量

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
満足	2155	85.5	1108	85.1	1047	85.3
だいたい満足	315	12.6	161	12.4	154	12.5
やや不満	21	0.7	12	0.9	9	0.8
不満	5	0.2	2	0.2	3	0.2
未回答	31	1.0	19	1.5	12	1.2

[2-49] 子ども-21 入浴頻度

問 21 週にどのくらいお風呂に入りますか(シャワー含む)。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「ほとんど毎日」が95%前後を占める。「週に4~5日程度」と答えた人は、小学5年生で3.7%、中学2年生で2.8%である。学年で見ると、中学2年生よりも小学5年生の方が入浴頻度は少ないことがわかる。



図 2-49 入浴頻度

表 2-62 入浴頻度

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
ほとんど毎日	2411	95.4	1225	94.1	1186	96.8
週に4~5日くらい	71	2.8	48	3.7	23	1.9
週に2~3日くらい	17	0.7	11	0.8	6	0.5
週に1日くらい	3	0.1	2	0.2	1	0.1
入らない	1	0.0	0	0.0	1	0.1
未回答	24	1.0	16	1.2	8	0.7

## (10)子どもが過ごす場所・人

[2-50] 子ども-17 平日の放課後一緒に過ごす人  
 問 17 平日(月曜日～金曜日)の放課後、だれと過ごしますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

「家の大人」が8割以上を占める。また小学5年生は「きょうだい」「友達」の順に高く、中学2年生は「クラブ・部活の仲間」、「きょうだい」が高い。「ひとりである」と答えた人は全体で15%前後であり、学年による大きな差異はない。

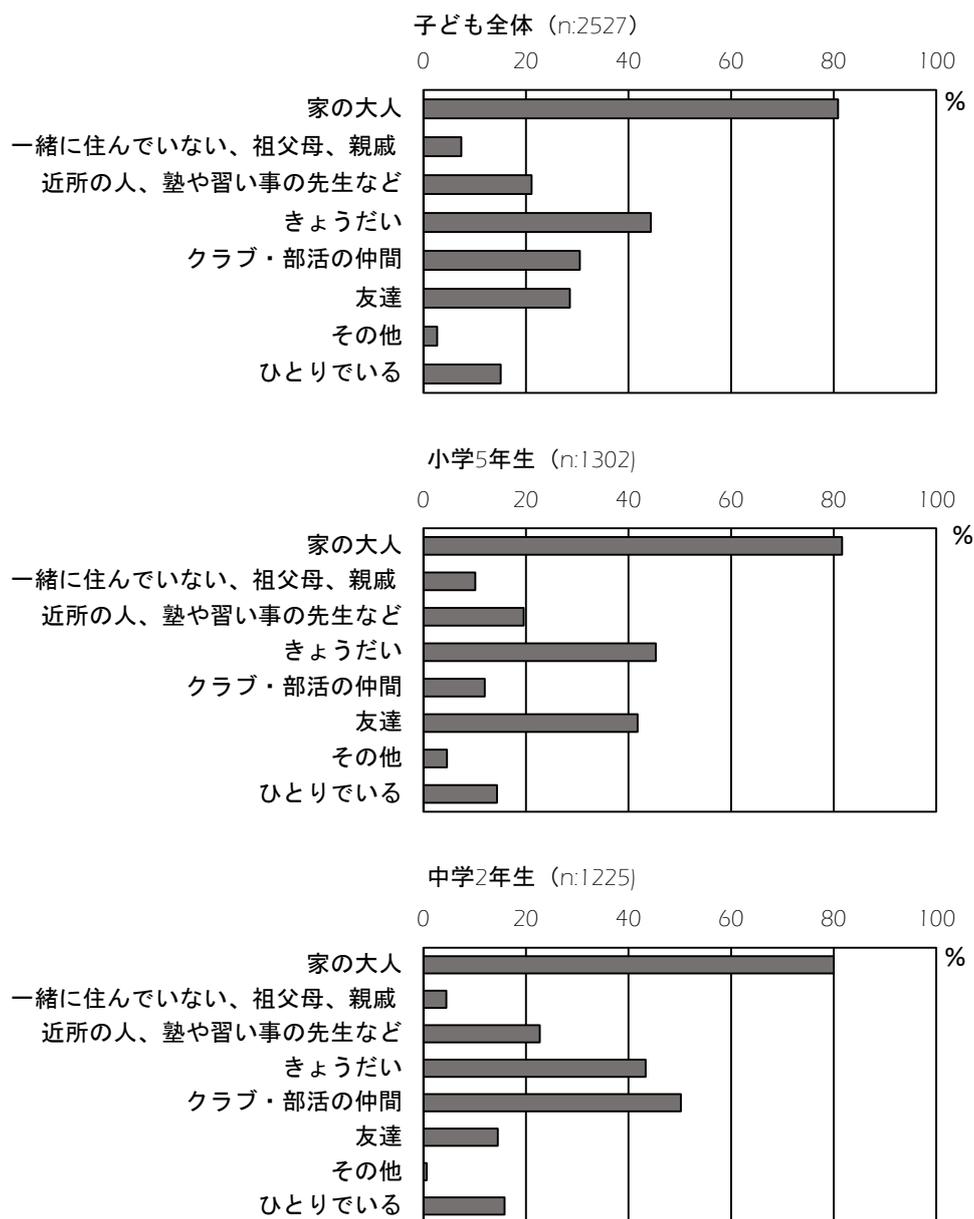


図 2-50 平日の放課後一緒に過ごす人

表 2-63 平日の放課後一緒に過ごす人

	全体 (n: 2527)		小学 5 年生 (n: 1302)		中学 2 年生 (n: 1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
家の大人	2043	80.8	1063	81.6	980	80.0
一緒に住んでいない、祖父母、親戚	187	7.4	132	10.1	55	4.5
近所の人、塾や習い事の先生など	533	21.1	255	19.6	278	22.7
きょうだい	1121	44.4	590	45.3	531	43.3
クラブ・部活の仲間	771	30.5	156	12.0	615	50.2
友達	722	28.6	544	41.8	178	14.5
その他	68	2.7	60	4.6	8	0.7
ひとりである	381	15.1	187	14.4	194	15.8

[2-51] 子ども-16 平日の放課後過ごす場所

問 16 平日(月曜日～金曜日)の放課後、どこで過ごしますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

全体でみると、「自分の家」が9割を超える。中学2年生では、「学校」が6割であるのに対し、小学5年生では「学校」は14.1%と大きく差がついた。この理由として、部活動が大きく関係していると予想される。また、「塾・習い事」と答えた人は全体で3割前後であり、学年に大きく差異はない。

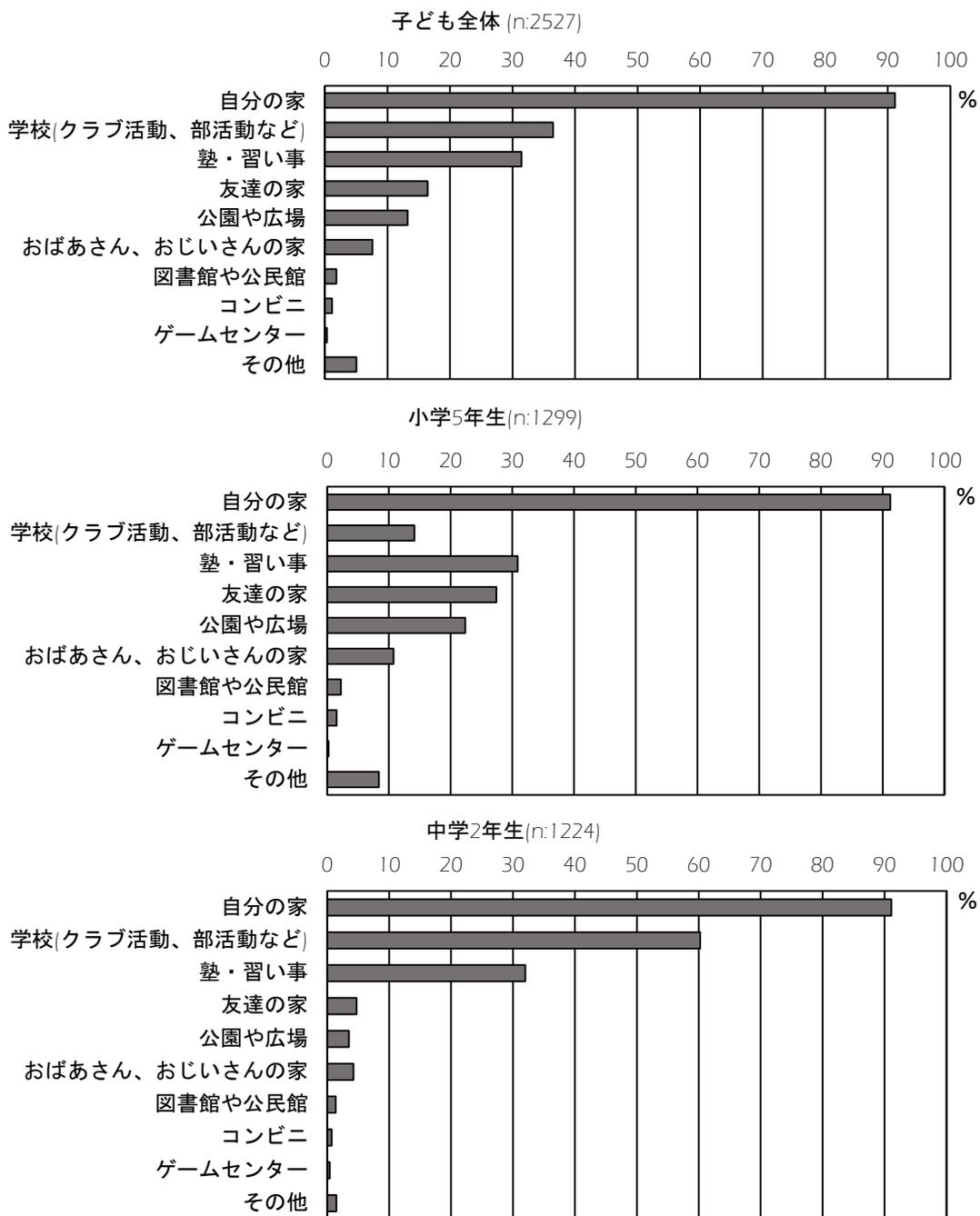


図 2-51 平日の放課後過ごす場所

表 2-64 平日の放課後過ごす場所

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
自分の家	2304	91.2	1188	91.2	1116	91.1
学校(クラブ活動、部活動など)	922	36.5	184	14.1	738	60.2
塾・習い事	794	31.4	402	30.9	392	32.0
友達の家	415	16.4	357	27.4	58	4.7
公園や広場	334	13.2	291	22.4	43	3.5
おばあさん、おじいさんの家	192	7.6	140	10.8	52	4.2
図書館や公民館	46	1.8	29	2.2	17	1.4
コンビニ	29	1.1	20	1.5	9	0.7
ゲームセンター	8	0.3	3	0.2	5	0.4
その他	127	5.0	109	8.4	18	1.5

表 2-65 小学5年生 その他の内訳

度数	内容
85	学童保育施設
5	商業施設
5	グラウンド
3	児童センター
3	塾
2	近所の家や屋外空間
2	親の職場
1	親戚の家
1	放課後デイサービス
2	その他の内容に未回答

表 2-66 中学2年生 その他の内訳

度数	内容
7	クラブチームの練習施設
2	親の職場
2	商業施設
2	家の中の場所
1	放課後デイサービス
1	学童
1	体育館
2	その他の内容に未回答

[2-52] 子ども-32 休日過ごす人

問 32 休日(土、日、祝日)は、だれと過ごしますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

「家の大人」が9割以上を占める。また小学5年生は「きょうだい」が次に高く、中学2年生は「クラブ・部活の仲間」が高い。「ひとりである」と答えた人は、小学5年生で10.8%、中学2年生で21.3%であり、中学2年生の方が2倍近く高い。

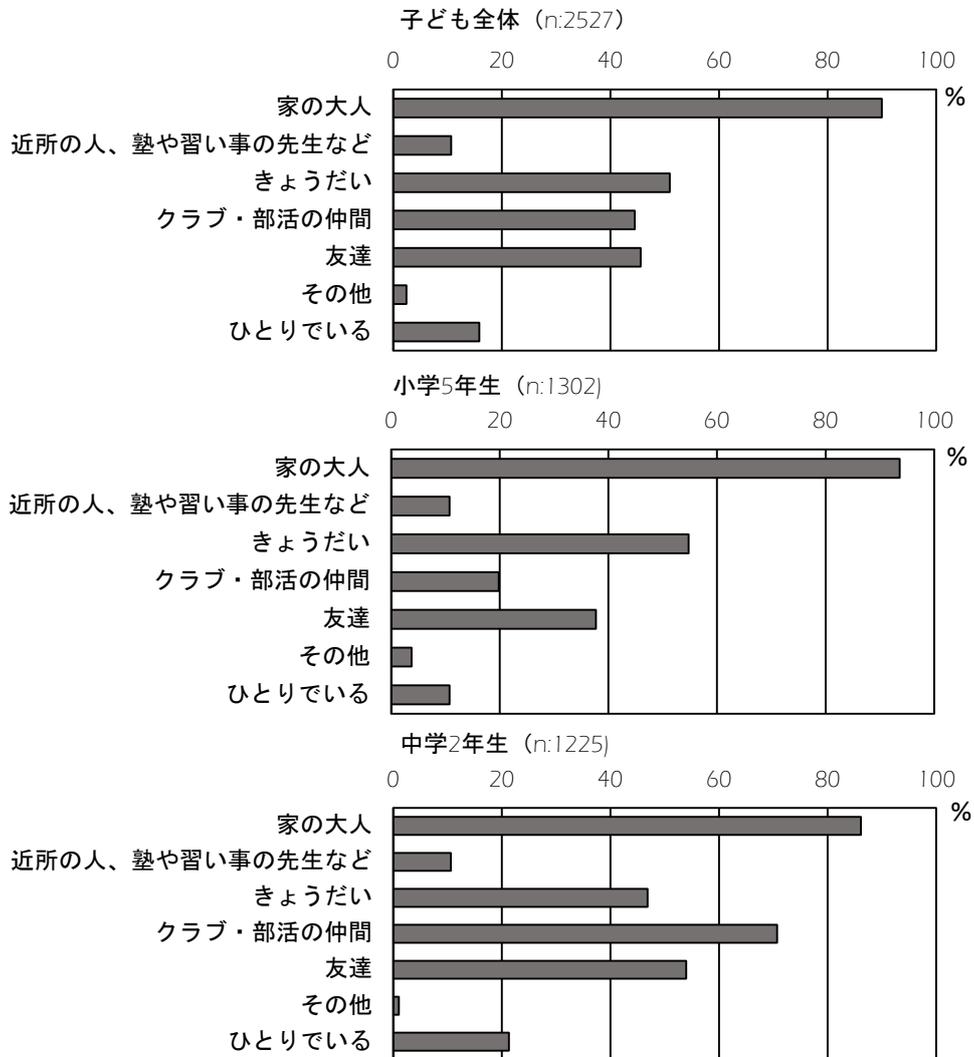


図 2-52 休日過ごす人

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
家の大人	2274	90.0	1219	93.6	1055	86.1
近所の人、塾や習い事の先生など	270	10.7	140	10.8	130	10.6
きょうだい	1287	50.9	713	54.8	574	46.9
クラブ・部活の仲間	1124	44.5	258	19.8	866	70.7
友達	1152	45.6	491	37.7	661	54.0
その他	62	2.5	49	3.8	13	1.1
ひとりである	401	15.9	140	10.8	261	21.3

表 2-67 休日過ごす人

[2-53] 子ども-33 休日過ごす場所

問 33 休日(土、日、祝日)はどこですごしますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

全体でみると、「自分の家」が9割を超える。中学2年生では、「学校」が7割であるのに対し、小学5年生では「学校」は14.5%と大きく差がついた。この理由として、平日と同様に部活動が大きく関係していると予想される。また、「塾・習い事」と答えた人は全体で3割前後であり、学年に大きく差異はない。また、「公園や広場」、「おばあさん、おじいさんの家」は、小学5年生では2割を超えているが、中学2年生では1割前後にとどまっている。

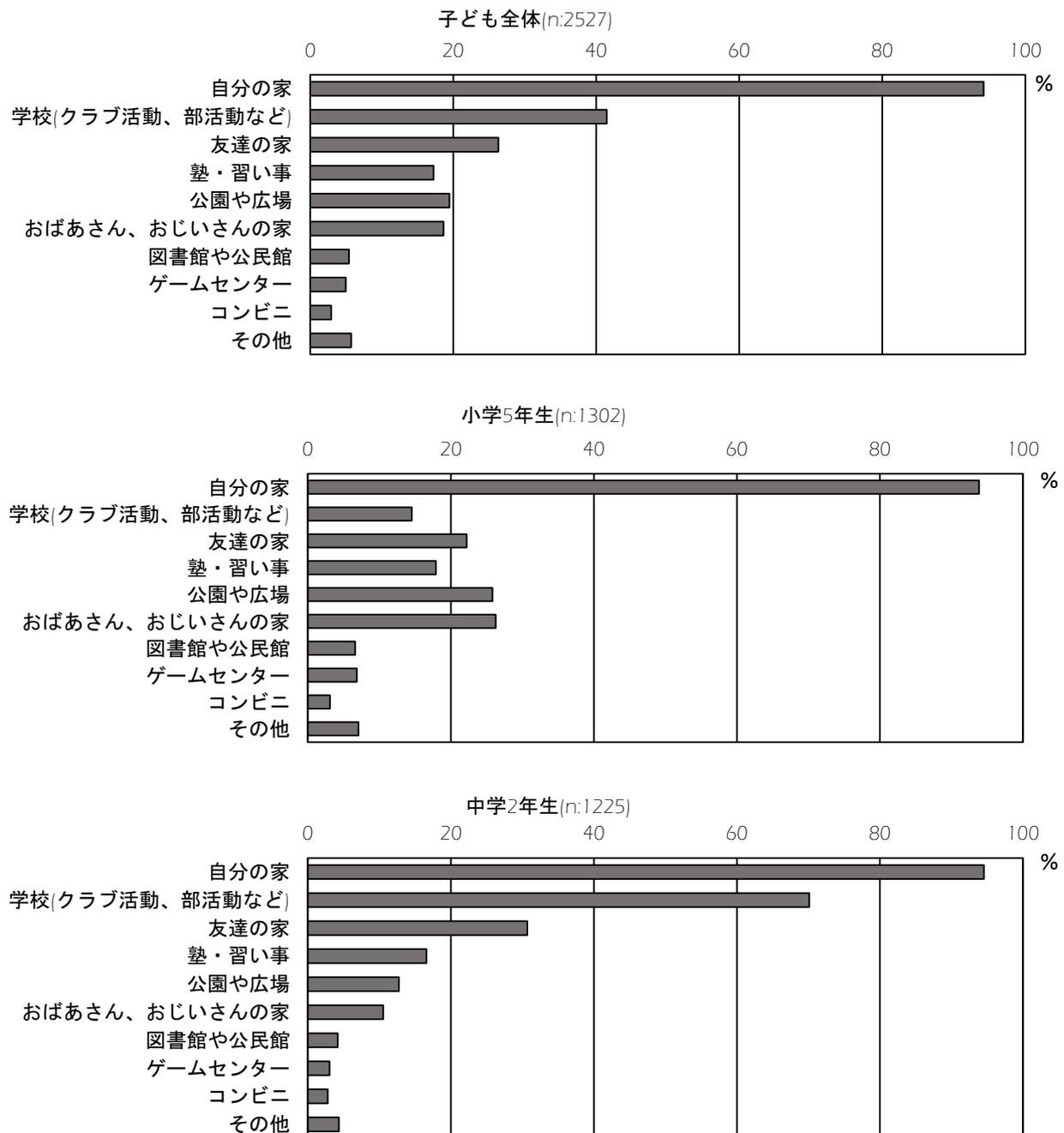


図 2-53 休日過ごす場所

表 2-68 休日過ごす場所

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
自分の家	2380	94.2	1222	93.9	1158	94.5
学校(クラブ活動、部活動など)	1048	41.5	189	14.5	859	70.1
友達の家	665	26.3	289	22.2	376	30.7
塾・習い事	436	17.3	233	17.9	203	16.6
公園や広場	492	19.5	336	25.8	156	12.7
おばあさん、おじいさんの家	471	18.6	342	26.3	129	10.5
図書館や公民館	137	5.4	86	6.6	51	4.2
ゲームセンター	126	5.0	89	6.8	37	3.0
コンビニ	74	3.4	40	4.0	34	3.4
その他	145	5.3	92	9.2	53	5.3

表 2-69 小学5年生 その他内訳

度数	内容	度数	内容
36	商業施設	1	部活でいく他の学校、学童保育施設、塾、近所の家や屋外空間、お祭りの会場、クライミングジム、山、スケートボードパーク、チームでいる、テニスコート、バッティングセンター、外、教会、バスケの為にたまへ、兄の野球についていく
11	グラウンド		
9	お出かけ・遠出		
5	親戚の家		
3	児童センター		
3	野球場		
2	色々なところ、散歩、博物館、部活の試合会場		
2	その他の内容に未回答		

表 2-70 中学2年生 その他内訳

度数	内容	度数	内容
25	商業施設	1	公共の自習室、動物園、体育館など外部のクラブチームの活動、グラウンド、公園、部活の人、塾、駅、親戚の家、放課後デイサービス
7	練習場所、試合会場		
6	お出かけ・遠出		
3	遠征先(部活動)		
1	わからない		
1	その他の内容に未回答		

[2-54] 子ども-27 家で落ち着く場所  
 問 27 家で落ち着く場所はどこですか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

小学5年生の場合は「居間（リビング）」が69.9%と最も高く、次いで「自分の部屋」が43.7%である。中学2年生は「自分の部屋」が68.7%と最も多く、次いで「居間（リビング）」が57.7%と、小学5年生と異なる。全体でみると「居間（リビング）」が最も高い。

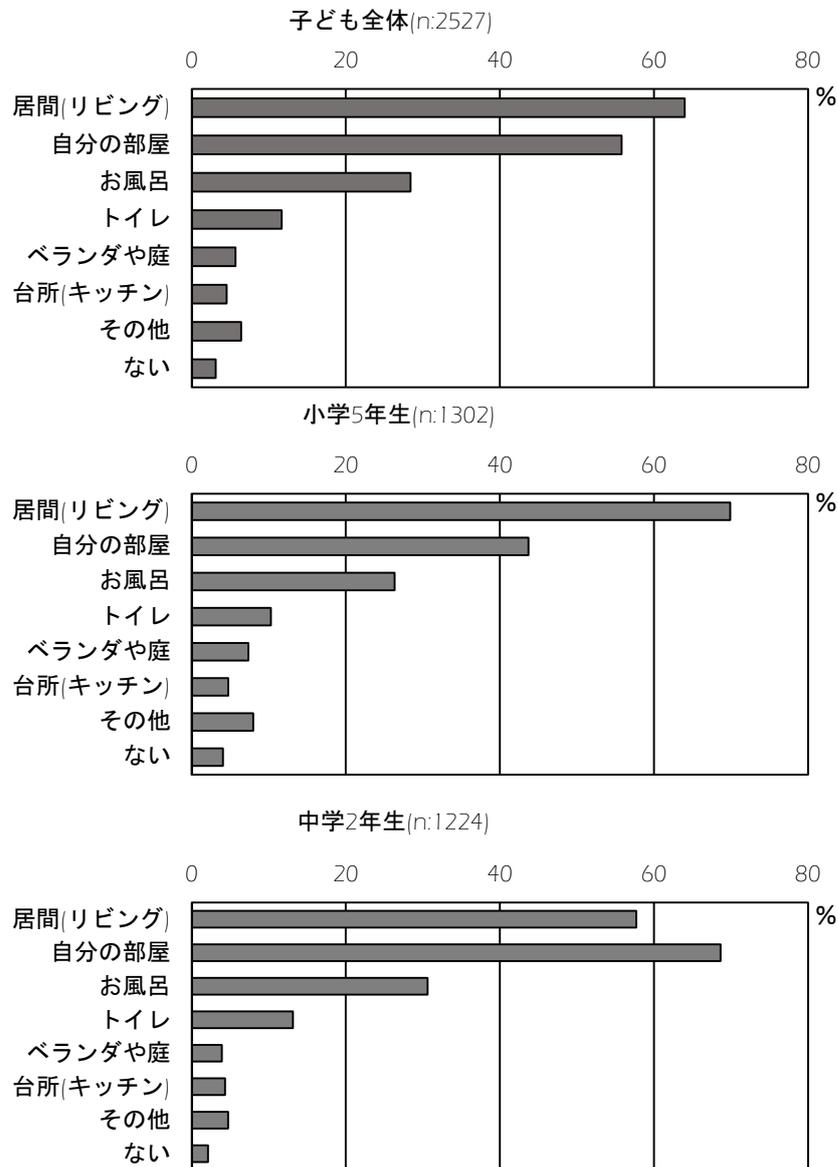


図 2-54 家で落ち着く場所

表 2-71 家で落ち着く場所

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
居間(リビング)	1617	64.0	910	69.9	707	57.7
自分の部屋	1410	55.8	569	43.7	841	68.7
お風呂	718	28.4	343	26.3	375	30.6
トイレ	295	11.7	134	10.3	161	13.1
ベランダや庭	144	5.7	96	7.4	48	3.9
台所(キッチン)	115	4.6	62	4.8	53	4.3
その他	162	6.4	104	8.0	58	4.7
ない	79	3.1	53	4.1	26	2.1

表 2-72 小学5年生 その他内訳<sup>※11</sup>

度数	内容	度数	内容
28	寝室	3	リビング
21	ベット、布団の中	2	階段
10	部屋の隅、隙間	2	ペットがいるところ
9	和室	1	両親の部屋、暗いところ、家の外、兄弟の部屋、自分しかいない居間、窓の上、日当たりのいい3階、木の上、裏庭、練習の体育館、廊下、共有の部屋、クローゼットの中、こたつ
5	どこでも		
4	おばあちゃんの家、部屋		
4	ソファ		
4	机、机の下		

表 2-73 中学2年生 その他内訳<sup>※11</sup>

度数	内容	度数	内容
18	ベット	1	机の下、兄弟の部屋、両親の部屋、図書館、天国、部屋の隅、兎の部屋、勉強部屋、友達の家、廊下、家の外、狭くて一人でいられる場所、学校、ストーブの前、テレビの前、分からない、
15	寝室		
7	和室		
3	どこでも		
2	みんながいる部屋		

※11 その他の内約の度数は、複数回答の場合それぞれ1として集計しているため、表2-124、表2-125の度数の総数と表2-122の「その他」の度数は異なる。

[2-55] 子ども-28 家での自分専用の場所  
 問 28 家で自分専用の場所がありますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

「自分専用の机がある」と答えた人は、全体で半数を超えており、次いで「個室(家の人が勝手に入ることがある)」が中学2年生で55.3%、小学5年生で42.1%となっている。小学5年生より、中学2年生の方が自分専用の場所がある傾向にあるが、ないと答える人も1割前後いる。

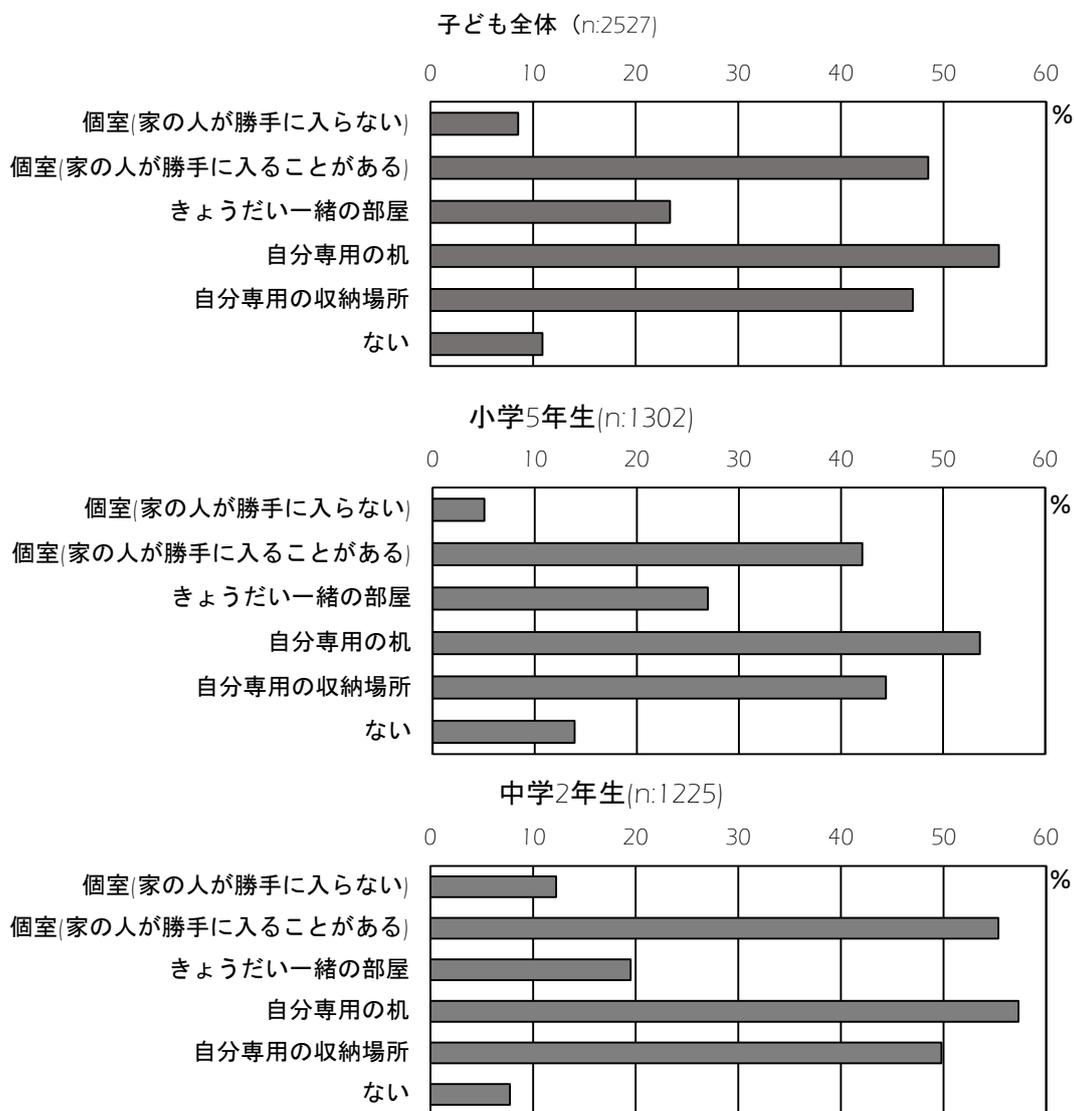


図 2-55 家での自分専用の場所

表 2-74 家での自分専用の場所

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
個室(家の人が勝手に入らない)	216	8.5	66	5.1	150	12.2
個室(家の人が勝手に入ることがある)	1226	48.5	548	42.1	678	55.3
きょうだい一緒の部屋	590	23.3	351	27.0	239	19.5
自分専用の机	1400	55.4	698	53.6	702	57.3
自分専用の収納場所	1188	47.0	578	44.4	610	49.8
ない	276	10.9	181	13.9	95	7.8

## (11) 子どもの気持ち

[2-56] 子ども-25 普段の生活で楽しいこと

問 25 ふだん何をしているときに楽しいですか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

「友達と過ごしているとき」という答えが最も多く、全体で75%を超える。小学5年生は、次いで「家の人と過ごしているとき」が71.8%、中学2年生は「学校生活や部活、クラブ活動などをしているとき」が60.8%となっている。また、全体でみると3割の人が「一人で過ごしているとき」と答えており、その割合は中学2年生の方が圧倒的に多い。

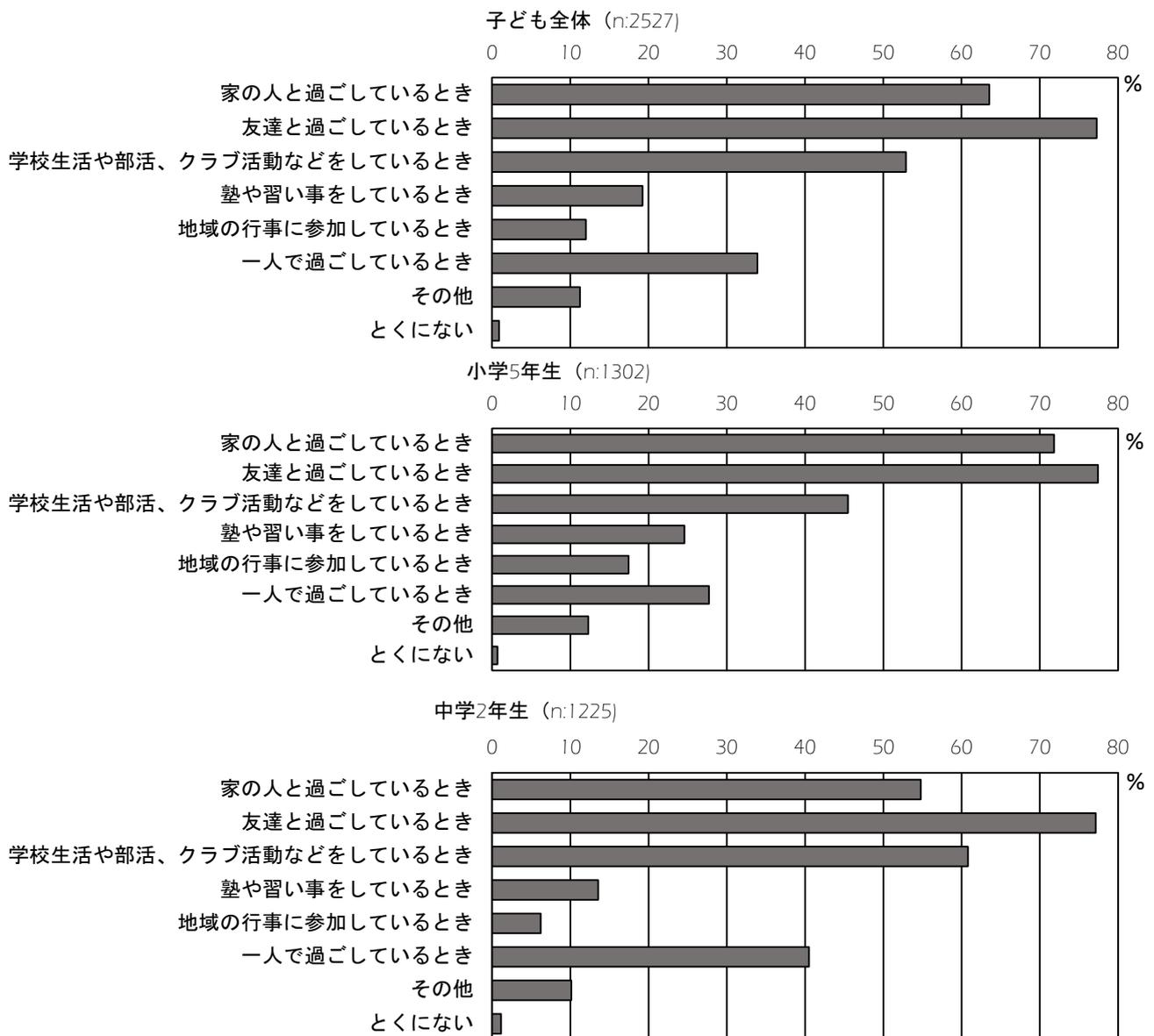


図 2-56 普段の生活で楽しいこと

表 2-75 普段の生活で楽しいこと

	全体 (n: 2527)		小学5年生 (n: 1302)		中学2年生 (n: 1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
家の人と過ごしているとき	1606	63.6	935	71.8	671	54.8
友達と過ごしているとき	1953	77.3	1008	77.4	945	77.1
学校生活や部活、クラブ活動などをしているとき	1337	52.9	592	45.5	745	60.8
塾や習い事をしているとき	486	19.2	320	24.6	166	13.6
地域の行事に参加しているとき	303	12.0	227	17.4	76	6.2
一人で過ごしているとき	857	33.9	361	27.7	496	40.5
とくにない	23	0.9	9	0.7	14	1.1
その他	284	11.2	160	12.3	124	10.1

表 2-76 小学5年生 その他の内容

度数	内容	度数	内容
82	ゲーム・パソコン・TV・動画サイト	4	おもちゃ(カードゲームや折り紙など)
15	読書	4	出掛ける
11	ペットといるとき	3	友達といるとき、勉強しているとき、寝ているとき
8	運動・スポーツ		
5	絵	2	楽器、工作・農作業など、食べているとき
5	家族といるとき	1	趣味、料理しているとき、音楽鑑賞、のんびりしているとき、一人で静かに遊んでいるとき、手伝いをしているとき
5	スマホで遊ぶ		

表 2-77 中学2年生 その他の内容

度数	内容	度数	内容
57	ゲーム・パソコン・TV・動画サイト	2	習い事
13	趣味	2	スマホで遊ぶ
11	読書	2	スポーツ
9	音楽鑑賞	1	歌う、先生といる、ラジオを聴いているとき、勉強しているとき、家にいるとき、けん玉、工作・農作業など、家族といるとき
5	寝ているとき		
4	絵		
4	ペットといるとき	2	読み取り不可 <sup>※12</sup>
3	楽器	1	その他の内容に未回答

※12 回答用紙に記載されている内容が読み取れなかったものが2票あった。

[2-57] 子ども-34 自分の体や気持ちで気になること(子ども)

問 34 体や気持ちで気になることはありますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

全体的に、「よくイライラする」と答えた人が多く、2割前後であった。「とくに気になることはない」と答える人は5割近くおり、小学5年生のほうが中学2年生よりも値は大きい。

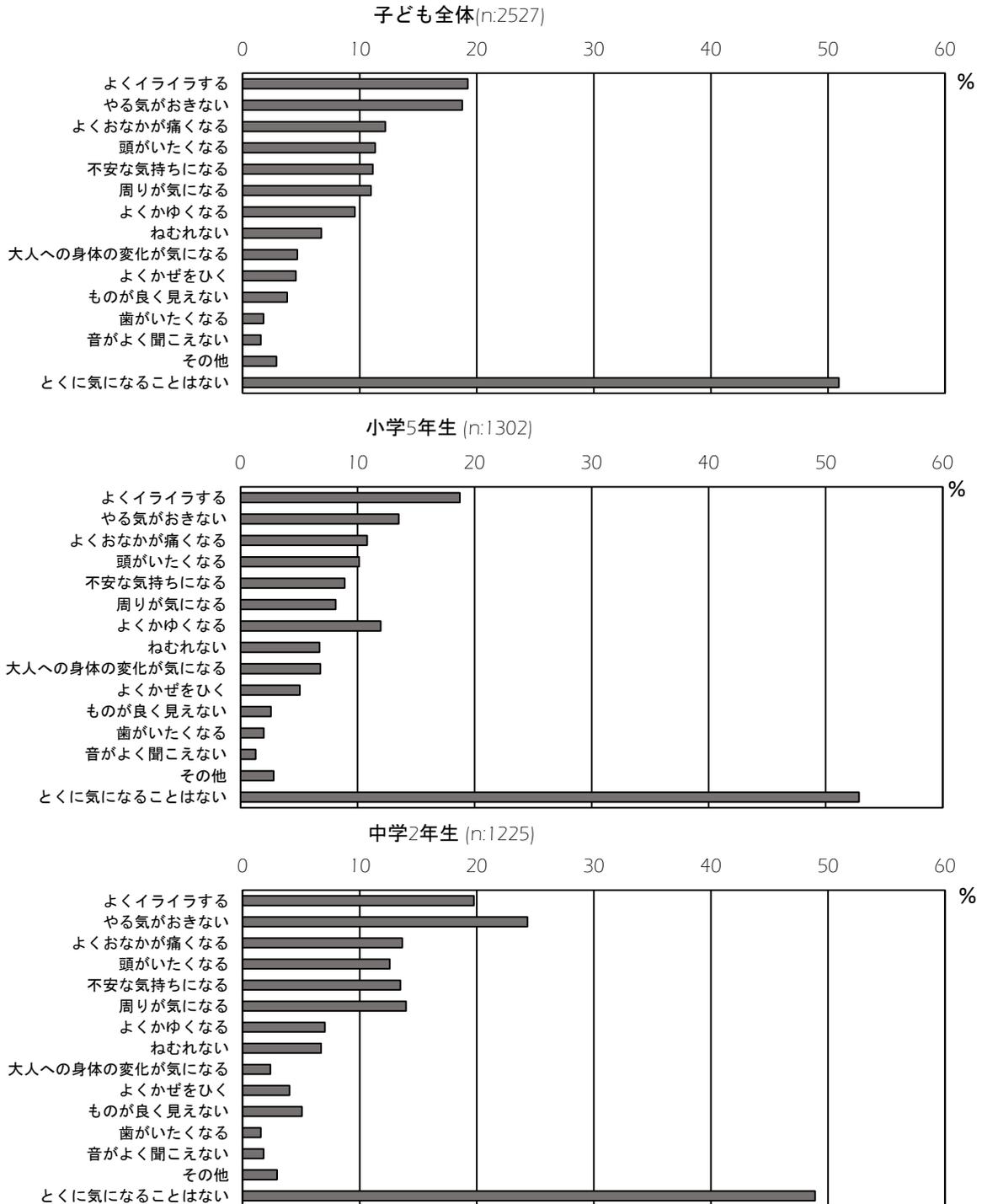


図 2-57 自分の体や気持ちで気になること(子ども)

表 2-78 自分の体や気持ちで気になること(子ども)

	全体(n:2527)		小学5年生(n:1302)		中学2年生(n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
よくイライラする	486	19.2	244	18.7	242	19.8
やる気がおきない	474	18.8	176	13.5	298	24.3
よくおなかが痛くなる	308	12.2	141	10.8	167	13.6
頭がいたくなる	286	11.3	132	10.1	154	12.6
不安な気持ちになる	281	11.1	116	8.9	165	13.5
周りが気になる	277	11.0	106	8.1	171	14.0
よくかゆくなる	242	9.6	156	12.0	86	7.0
ねむれない	170	6.7	88	6.8	82	6.7
大人への身体の変化が気になる	118	4.7	89	6.8	29	2.4
よくかぜをひく	115	4.6	66	5.1	49	4.0
ものが良く見えない	96	3.8	34	2.6	62	5.1
歯がいたくなる	45	1.8	26	2.0	19	1.6
音がよく聞こえない	39	1.5	17	1.3	22	1.8
その他	73	2.9	37	2.8	36	2.9
とくに気になることはない	1287	50.9	688	52.8	599	48.9

[2-58] 子ども-26 嫌なことや悩んでいること（子ども）

問 26 嫌なことや悩んでいることはありますか。（あてはまる番号をすべて選んでください。）

悩みがあると答えた人は、小学5年生よりも中学2年生の方が多くなっている。「勉強のこと」で悩む人が多く、中学2年生では「進路のこと」と答える人が多くなっている。対人関係についての指摘も、中学2年生の方が多い傾向にある。

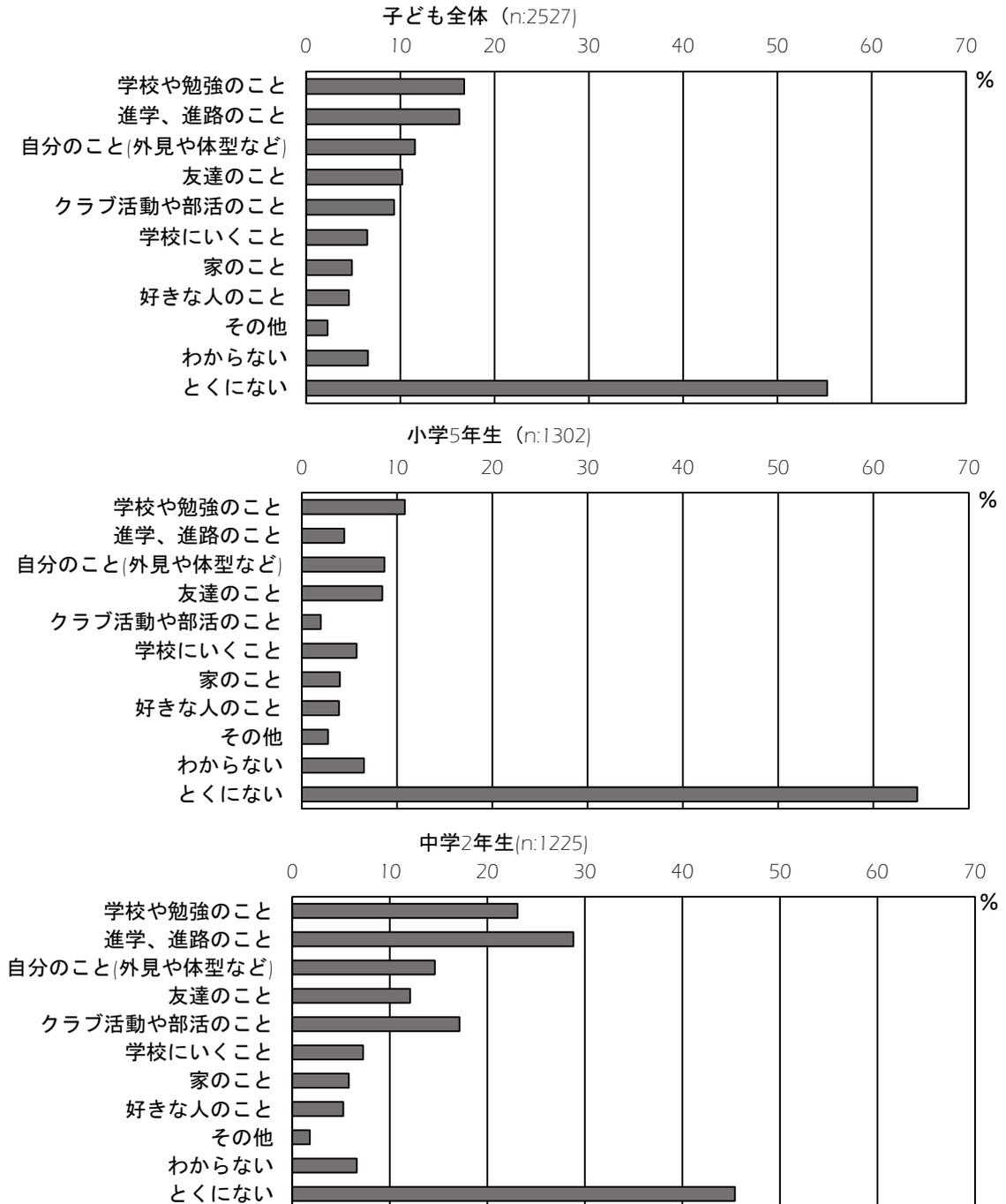


図 2-58 嫌なことや悩んでいること（子ども）

表 2-79 嫌なことや悩んでいること（子ども）

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
学校や勉強のこと	424	16.8	141	10.8	283	23.1
進学、進路のこと	411	16.3	58	4.5	353	28.8
自分のこと (外見や体型など)	292	11.6	113	8.7	179	14.6
友達のこと	258	10.2	110	8.4	148	12.1
クラブ活動や部活のこと	236	9.3	26	2.0	210	17.1
学校に行くこと	164	6.5	75	5.8	89	7.3
家のこと	123	4.9	52	4.0	71	5.8
好きな人のこと	115	4.6	51	3.9	64	5.2
その他	58	2.3	36	2.8	22	1.8
わからない	166	6.6	85	6.5	81	6.6
とくにない	1397	55.3	841	64.6	556	45.4

[2-59] 子ども-36 夢や目標

問 37 夢や目標を持っていますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「持っている」と答えている人は半数を超え、特に小学5年生では6割を超える。「持っていない」と答えた人は小学5年生で5.3%、中学2年生で9.2%で、中学2年生のほうがやや大きい。

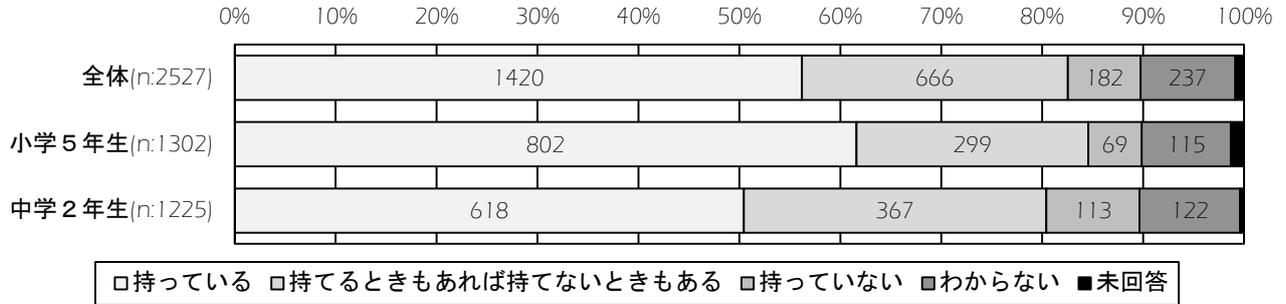


図 2-59 夢や目標

表 2-80 夢や目標

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
持っている	1420	56.2	802	61.6	618	50.4
持てるときもあれば 持てないときもある	666	26.4	299	23	367	30
持っていない	182	7.2	69	5.3	113	9.2
わからない	237	9.4	115	8.8	122	10
未回答	22	0.9	17	1.3	5	0.4

## (12) 保護者の気持ち

[2-60] 保護者-33 自分の体や気持ちで気になること(保護者)

問 33 自分の身体のことです気になることがありますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

「よく肩がこる」と答えた人が最も多く、4割を超える。各項目で、小学5年生と中学2年生の保護者で大きな差異はみられない。

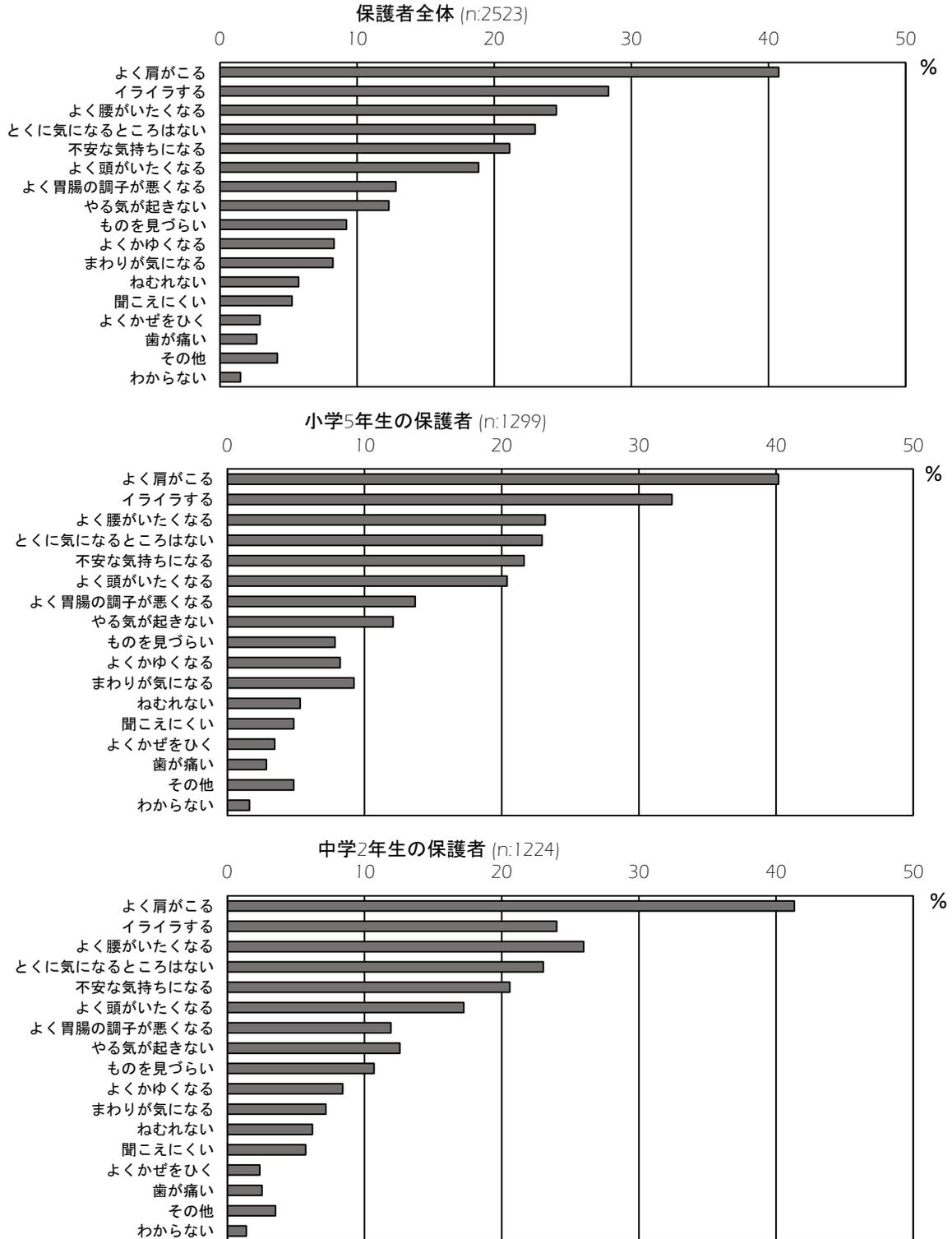


図 2-60 自分の体や気持ちで気になること(保護者)

表 2-81 自分の体や気持ちで気になること(保護者)

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
よく肩がこる	1028	40.7	522	40.2	506	41.3
イライラする	715	28.3	421	32.4	294	24.0
よく腰がいたくなる	619	24.5	301	23.2	318	26.0
とくに気になるところはない	580	23.0	298	22.9	282	23.0
不安な気持ちになる	533	21.1	281	21.6	252	20.6
よく頭がいたくなる	476	18.9	265	20.4	211	17.2
よく胃腸の調子が悪くなる	324	12.8	178	13.7	146	11.9
やる気が起きない	311	12.3	157	12.1	154	12.6
ものを見づらい	233	9.2	102	7.9	131	10.7
よくかゆくなる	210	8.3	107	8.2	103	8.4
まわりが気になる	208	8.2	120	9.2	88	7.2
ねむれない	145	5.7	69	5.3	76	6.2
聞こえにくい	133	5.3	63	4.9	70	5.7
よくかぜをひく	74	2.9	45	3.5	29	2.4
歯が痛い	68	2.7	37	2.8	31	2.5
その他	106	4.2	63	4.9	43	3.5
わからない	38	1.5	21	1.6	17	1.4

表 2-82 小学5年生の保護者 その他の内容

度数	内容	度数	内容
13	持病	1	膝の痛み、老眼、面倒、耳鳴り、鼻炎、パニック障害、眠気、抜け毛、入院経験、動悸、体力不足、代謝が悪い、喘息、頭痛、心配性、自律神経、食欲不振、後遺症、健康診断、運動不足、飲酒、色々なところが悪い、足の痛み
10	疲れ		
5	めまい		
3	肥満		
2	貧血		
2	睡眠不足	1	なし
2	血圧	2	その他の内容に未回答

表 2-83 中学2年生の保護者 その他の内容

度数	内容	度数	内容
10	持病	2	血圧・血流、肥満、貧血
7	疲労	1	抜け毛、だるい、関節痛、体質、しびれ
3	睡眠不足		
3	精神病、それに近いもの	1	その他の内容に未回答
3	鼻炎		
3	更年期		

[2-61] 保護者-32 子どもについて悩んでいること(保護者)

問 32 お子さんについて悩んでいることはありますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

「進学や受験および就職のことが心配である」と答えた人は、中学2年生の保護者で突出して多く、子どもの義務教育の後についてのことを悩む保護者はとても多い。また小学5年生の保護者で、「しつけや教育に自信が持てない」と答える人が全体の22.3%とやや高い。

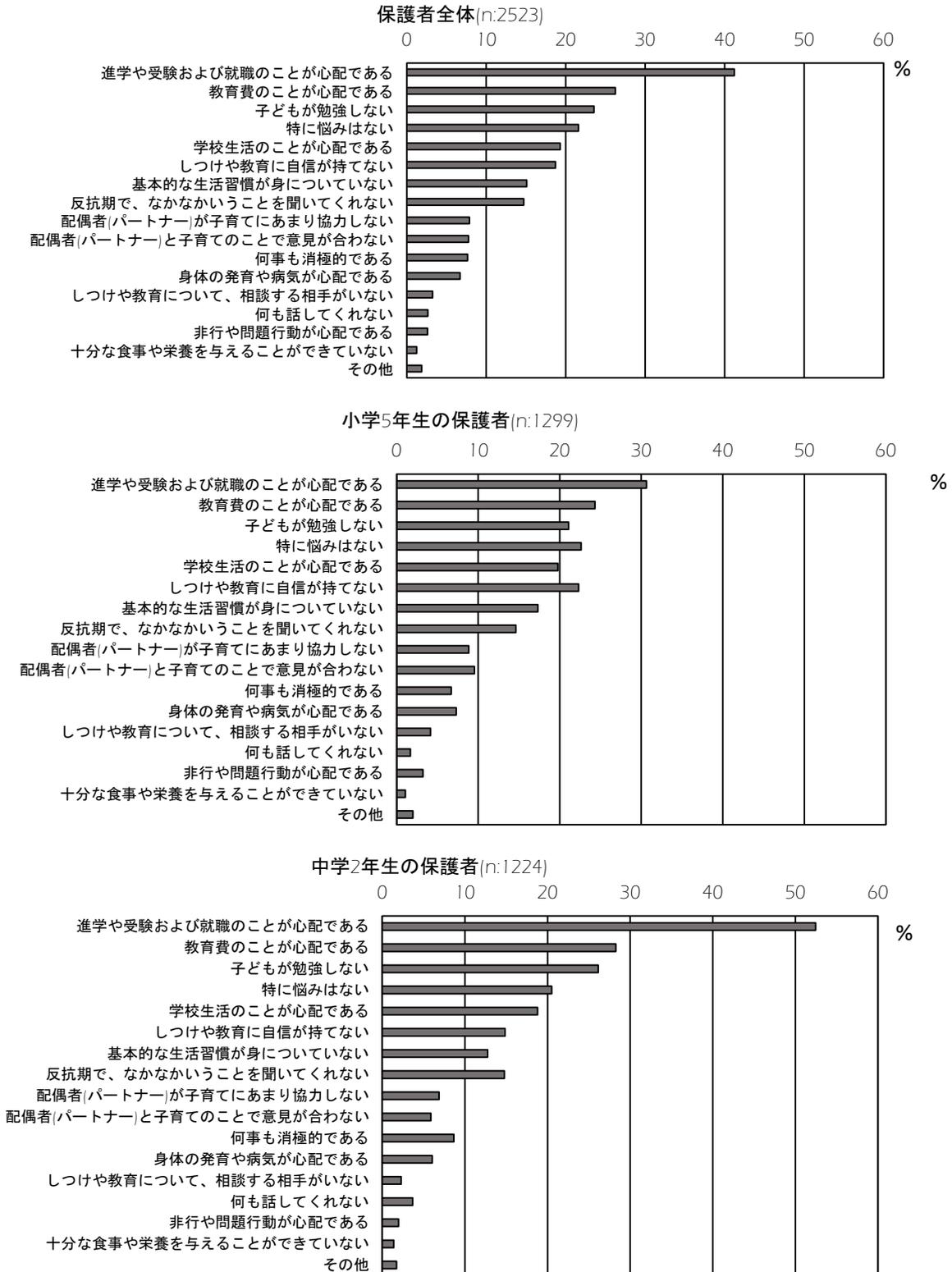


図 2-61 子どもについて悩んでいること(保護者)

表 2-84 子どもについて悩んでいること(保護者)

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
進学や受験および就職のことが心配である	1040	41.2	398	30.6	642	52.5
教育費のことが心配である	662	26.2	316	24.3	346	28.3
子どもが勉強しない	594	23.5	274	21.1	320	26.1
特に悩みはない	545	21.6	294	22.6	251	20.5
学校生活のことが心配である(友人のこと、先生の事、いじめなど)	487	19.3	257	19.8	230	18.8
しつけや教育に自信が持てない	472	18.7	290	22.3	182	14.9
基本的な生活習慣(あいさつ、規則正しい食生活、整理整頓など)が身につけていない	381	15.1	225	17.3	156	12.7
反抗期で、なかなかいうことを聞いてくれない	371	14.7	190	14.6	181	14.8
配偶者(パートナー)が子育てにあまり協力しない	199	7.9	115	8.9	84	6.9
配偶者(パートナー)と子育てのことで意見が合わない	196	7.8	124	9.5	72	5.9
何事も消極的である	193	7.7	87	6.7	106	8.7
身体の発育や病気が心配である	169	6.7	95	7.3	74	6.0
しつけや教育について、相談する相手がいない	82	3.3	54	4.2	28	2.3
何も話してくれない	67	2.7	22	1.7	45	3.7
非行や問題行動が心配である	66	2.6	42	3.2	24	2.0
十分な食事や栄養を与えることができていない	31	1.2	14	1.1	17	1.4
その他	47	1.9	26	2.0	21	1.7

表 2-85 小学5年生の保護者 その他内訳

度数	内容
2	ゲームのやりすぎ
1	1人になってしまう時間が多いので、気持ちが心配（不安や不満）の日も有る。
1	仕事が忙しくて子供との時間が持てない。遊びにも連れて行けず、がまんをさせている。
1	育児休暇終了後は子どもと関わる時間が激減すること。子どもが病気になった時に家にいてあげられないこと。
1	片親。
1	離婚を見据えての別居中の為、子どもが不安定。
1	学校生活や学校での学習を楽しんでいないので本人の希望通りフリースクールに通わせたいが夫と意見が合わない。経済的に将来まで考えると負担が大きく苦しい。
1	教育費のこと
1	たまに一人になりたいと思ってしまう。
1	依存的でべったり甘えてくる
1	発達について。
1	発達障害では?と思っている。
1	運動に全く興味がなくやせぎみなので体力が心配
1	やる事全てが遅い。人より時間がかかる。
1	野菜不足（肉に偏り）
1	不登校ぎみなのでこの先どうなるかわからない。
1	登校渋り
1	弟が発達障害と知的障害があるので、ずっと仲良くいられるよう支援できるか不安になることもある。
1	ケータイばかり見ている
1	ゲーム等の終わりがすぐできないこと
1	テニスの戦績
1	兄弟げんか。
1	言葉遣いが悪い
1	深刻な悩みではない
1	その他の内容に未回答

表 2-86 中学2年生の保護者 その他内訳

度数	内容
1	育児が出来るのが自分一人であり、自分が健康を損ねたら子供一人になってしまう
1	仕事が忙しくて食事を作れない日がある
1	自分が母親としてわが子を育てていて大丈夫か不安になる
1	事故や部活動でケガをしないか心配することはあります。
1	学校ではイイコですと先生は言うが家では反抗的
1	親の面倒
1	貯金がないのでこの先の生活が不安
1	子供がある特性を持っているので、将来的な事で漠然とした不安はあることはある
1	子供に発達障害があり育児が難しい
1	学校で子供の個性が生かされていないこと。「教育」がなっていない。
1	特定の上級生からの言葉の暴力が時々あるのでやめてほしい。学校に去年相談済み
1	中学に入ってから、問題行動がエスカレートしている。警察にもお世話になった。今現在、児童相談所に通っている。
1	学業よりも部活中心の学校生活に不安。土日はほぼ練習試合で身体が休まらない
1	中学校生活が忙しい。部活動について、週2日休養日を設ける、日に3時間以内というガイドラインがなされていない。
1	高校に行けるのか不安
1	子供の不登校
1	子どもが朝おきない（ねすぎ）。
1	ゲームに夢中すぎる。
1	家ではほとんどゲームから離れられない
1	子供がSNSに興味があり、スマホを欲しがること
1	その他の内容に未回答

[2-62] 保護者-35 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと  
 問 35 つい不安やイライラなど感情をお子さんにぶつけてしまうことはありますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「時々ある」と答えた人が最も多く、5～6割ほどである。「よくある」と答えた人は小学5年生の保護者が7.2%、中学2年生の保護者が5.4%と、小学5年生の保護者の方がやや大きい。

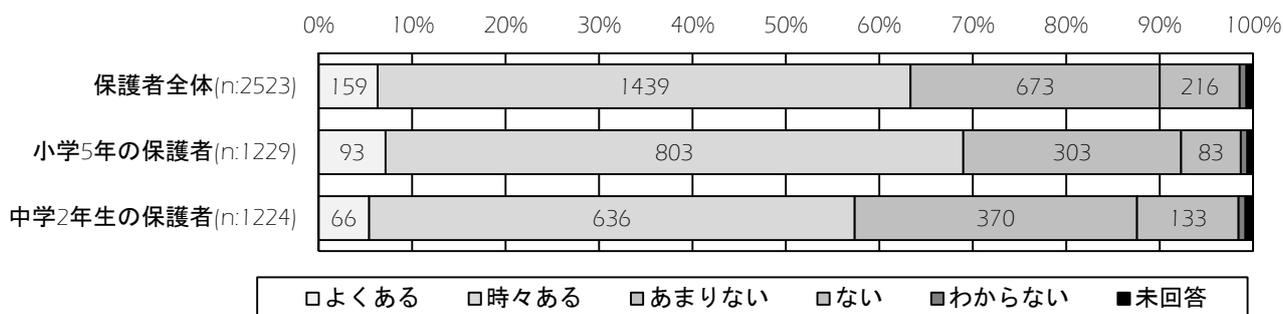


図 2-62 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと

表 2-87 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1229)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
よくある	159	6.3	93	7.2	66	5.4
時々ある	1439	57.0	803	61.8	636	52.0
あまりない	673	26.7	303	23.3	370	30.2
ない	216	8.6	83	6.4	133	10.9
わからない	18	0.7	9	0.7	9	0.7
未回答	18	0.7	8	0.6	10	0.8

[2-63] 保護者-31 将来への希望

問 35 あなたは将来に希望を持っていますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「持っている」と答えた人は、約4割である。「持っていない」と答えた人は、全体の8%前後であり、学年による差異はそれほどない。

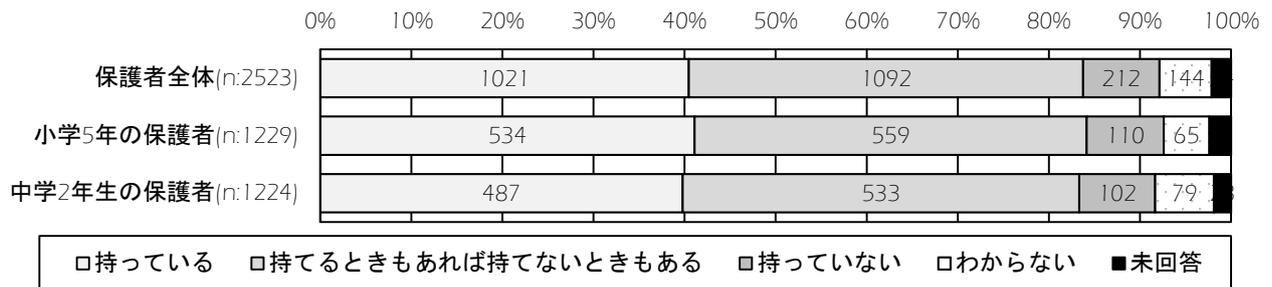


図 2-63 将来への希望

表 2-88 将来への希望

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
持っている	1021	40.5	534	41.1	487	39.8
持てるときもあれば 持てないときもある	1092	43.3	559	43.0	533	43.5
持っていない	212	8.4	110	8.5	102	8.3
わからない	144	5.7	65	5.0	79	6.5
未回答	54	2.1	31	2.4	23	1.9

[2-64] 保護者-37 幸福度

問 35 今あなたは幸せだと思いますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「幸せ」、「まあまあ幸せ」と答える人は85%を超える。「幸せだと思わない」と答える保護者は1～2%程度おり、学年で割合の差異は見られない。

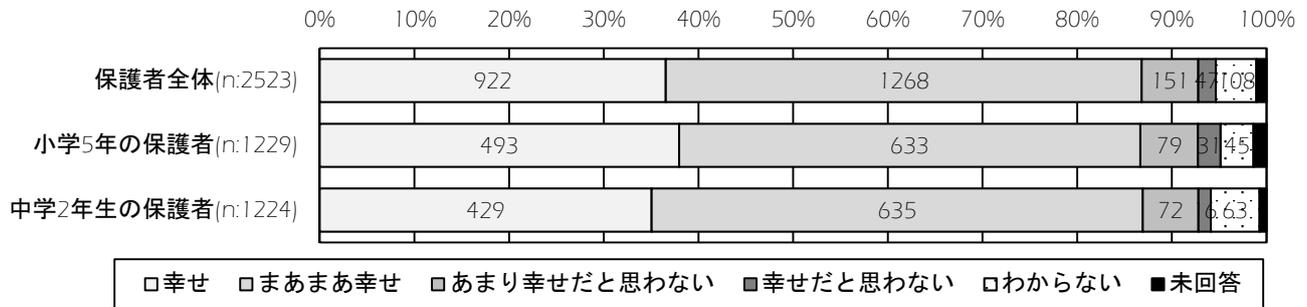


図 2-64 幸福度

表 2-89 幸福度

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
幸せ	922	36.5	493	38.0	429	35.0
まあまあ幸せ	1268	50.3	633	48.7	635	51.9
あまり幸せだと思わない	151	6.0	79	6.1	72	5.9
幸せだと思わない	47	1.9	31	2.4	16	1.3
わからない	108	4.3	45	3.5	63	5.1
未回答	27	1.1	18	1.4	9	0.7

## 教育環境

### (1) 子どもの勉強について

[2-65] 子ども-11 授業以外の勉強時間

問 11 平日(月曜日~金曜日)は1日に、学校以外でどのくらい勉強していますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

小学5年生よりも、中学2年生の方が授業以外の勉強時間は多い。割合をみると、「1~2時間」と答える人が多く、その割合は45%前後となっている。ただし「ほとんどしない」と答える人は中学2年生で8.2%と、小学5年生の割合より倍以上大きい。

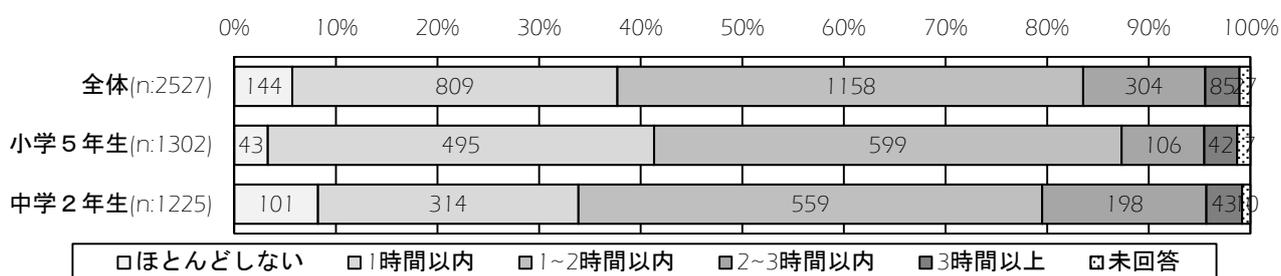


図 2-65 授業以外の勉強時間

表 2-90 授業以外の勉強時間

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
ほとんどしない	144	5.7	43	3.3	101	8.2
1時間以内	809	32.0	495	38.0	314	25.6
1時間以上2時間以内	1158	45.8	599	46.0	559	45.6
2時間以上3時間以内	304	12.0	106	8.1	198	16.2
3時間以上	85	3.4	42	3.2	43	3.5
未回答	27	1.1	17	1.3	10	0.8

[2-66] 子ども-12 学校以外の勉強場所

問 12 学校以外で勉強(宿題)する場所がありますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

ほとんどの人が「自分の家」と答えており、その割合は9割を超える。次いで多いのが「塾・習い事」で、とくに中学2年生では44%と高い割合である。

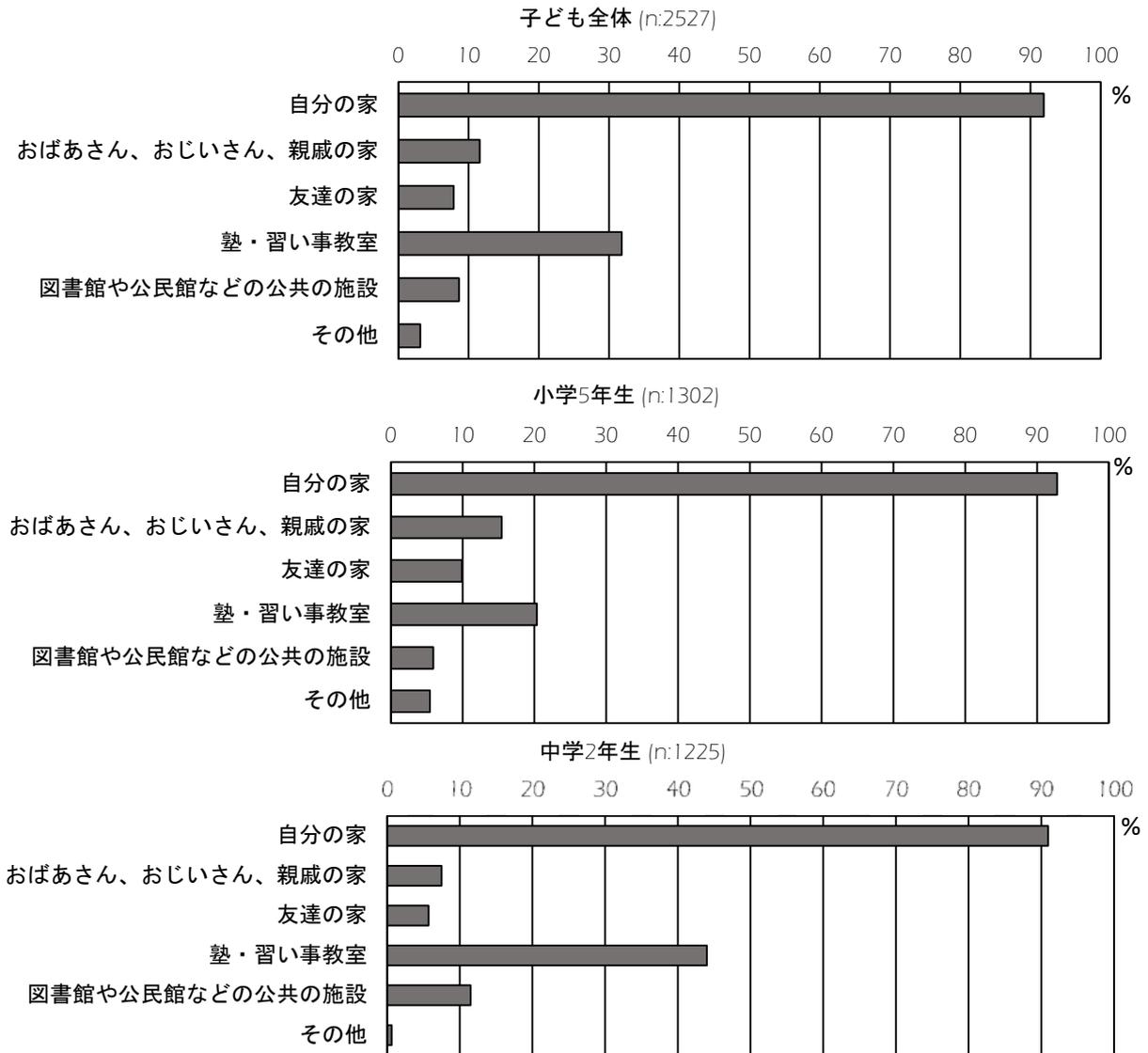


図 2-66 学校以外の勉強場所

表 2-91 学校以外の勉強場所

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
自分の家	2322	91.9	1208	92.8	1114	90.9
おばあさん、おじいさん、親戚の家	293	11.6	201	15.4	92	7.5
友達の家	199	7.9	129	9.9	70	5.7
塾・習い事教室	804	31.8	265	20.4	539	44.0
図書館や公民館などの公共の施設	218	8.6	77	5.9	141	11.5
その他	79	3.1	71	5.5	8	0.7

表 2-92 小学5年生 その他内容

度数	内容	度数	内容
54	学童保育	1	親の仕事場
3	親戚の家	1	電車
2	店	1	イートインスペース
2	公園	1	ない
2	部室	4	その他の内容に未回答

表 2-93 中学2年生 その他内容

度数	内容
2	店
2	塾
1	自宅
1	学校
1	学童保育
1	あじさい

[2-67] 子ども-13 学校以外で勉強を教えてくれる人

問 13 学校以外で勉強(宿題)をおしえてくれる人は誰ですか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

小学5年生では「家の大人」が最も多く、割合は8割を超える。次いで多いのが「きょうだい」で23.1%、「近所の人、塾や習い事の先生など」が18.9%の順で大きい。中学2年生では「家の大人」は51.9%と、小学5年生に比べて大幅に少ないが、「近所の人、塾や習い事の先生など」が47.6%と半数近くもある。「いない」と答える人は1割程度で、中学2年生のほうがやや高い。

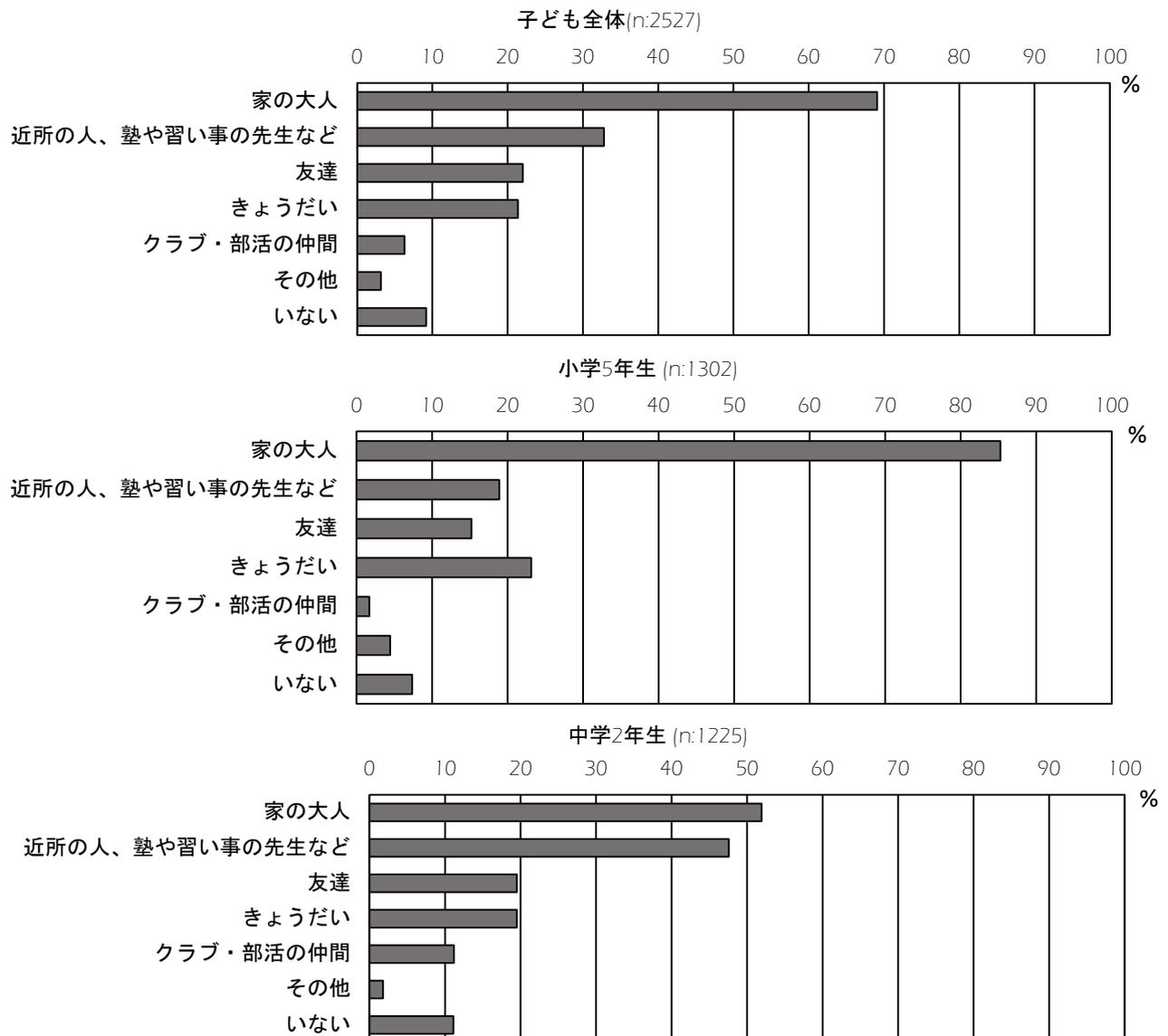


図 2-67 学校以外で勉強を教えてくれる人

表 2-94 学校以外で勉強を教えてくれる人

	全体(n:2527)		小学5年生(n:1302)		中学2年生(n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
家の大人	1746	69.2	1110	85.3	636	51.9
近所の人、塾や習い事の先生など	829	32.9	246	18.9	583	47.6
友達	556	22.0	198	15.2	358	29.2
きょうだい	540	21.4	301	23.1	239	19.5
クラブ・部活の仲間	159	6.3	22	1.7	137	11.2
その他	80	3.2	58	4.5	22	1.8
いない	232	9.2	96	7.4	136	11.1

[2-68] 子ども-10 勉強の理解度

問 10 学校の勉強について今の気持ちはどれですか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「よくわかる」と答えた人は、小学5年生で43.2%、中学2年生で23.0%と学年があがるにつれて勉強の理解度は下がっている。とくに「わからない」と答えた人は、中学2年生で3.5%で、小学5年生の割合の2倍以上である。

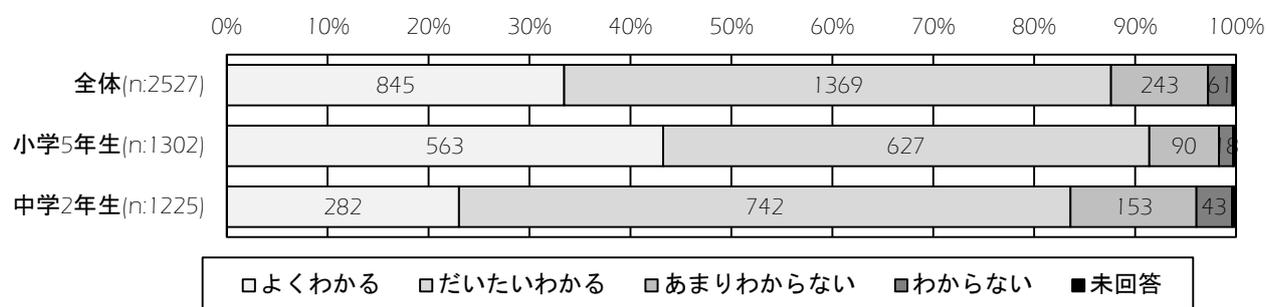


図 2-68 勉強の理解度

表 2-95 勉強の理解度

	全体(n:2527)		小学5年生(n:1302)		中学2年生(n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
よくわかる	845	33.4	563	43.2	282	23.0
だいたいわかる	1369	54.2	627	48.2	742	60.6
あまりわからない	243	9.6	90	6.9	153	12.5
わからない	61	2.4	18	1.4	43	3.5
未回答	9	0.4	4	0.3	5	0.4

[2-69] 子ども-37 希望する進学先

問 37 中学二年生の方にうかがいます。あなたは将来どの学校まで行きたいと思いますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

中学2年生のうち、37.2%が「短期大学・大学」を希望しており、次いで「高校」が27.9%、「専門学校」が13.6%の順で高い。また、「わからない」と答える人も一割以上いた。

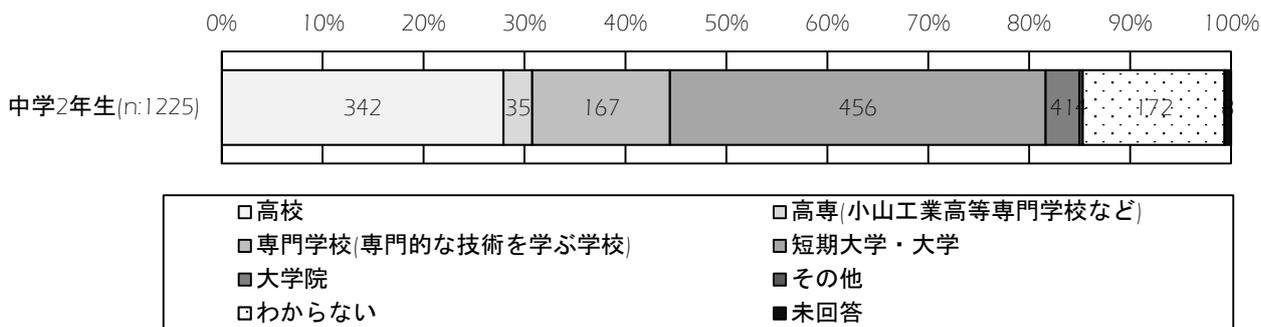


図 2-69 希望する進学先

表 2-96 希望する進学先

中学2年生 (n:1225)	度数	%
高校	342	27.9
高専(小山工業高等専門学校など)	35	2.9
専門学校(専門的な技術を学ぶ学校)	167	13.6
短期大学・大学	456	37.2
大学院	41	3.3
その他	4	0.3
わからない	172	14.0
未回答	8	0.7

## (2) 勉強以外の電子機器利用

[2-70] 子ども-15 勉強以外の活動時間

問 11 平日(月曜日~金曜日)は1日に勉強以外でどれくらいパソコン・ゲーム機・スマホ・タブレットを使いますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

全体でみると、「1~2時間以内」が最も多く、割合は30%前後である。中学2年生の場合は、次いで「2~3時間以内」が22.8%、「1時間以内」が20.2%となっており、「3時間以上」と答える人も多い。全体的に、小学5年生の方が、中学2年生に比べて使用時間はやや低くなっている。

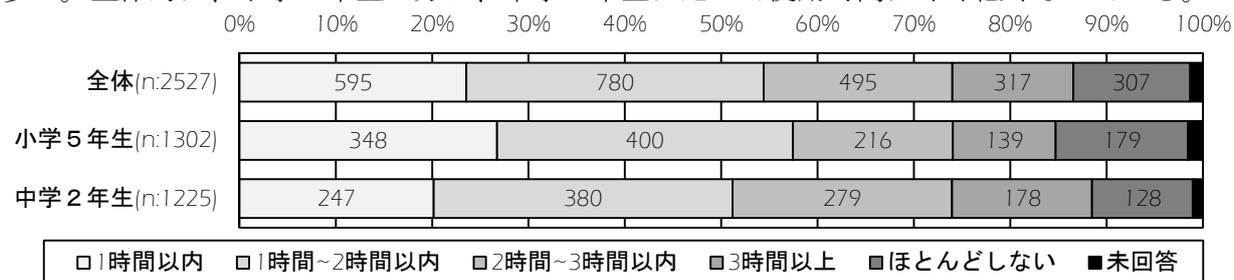


図 2-70 勉強以外の活動時間

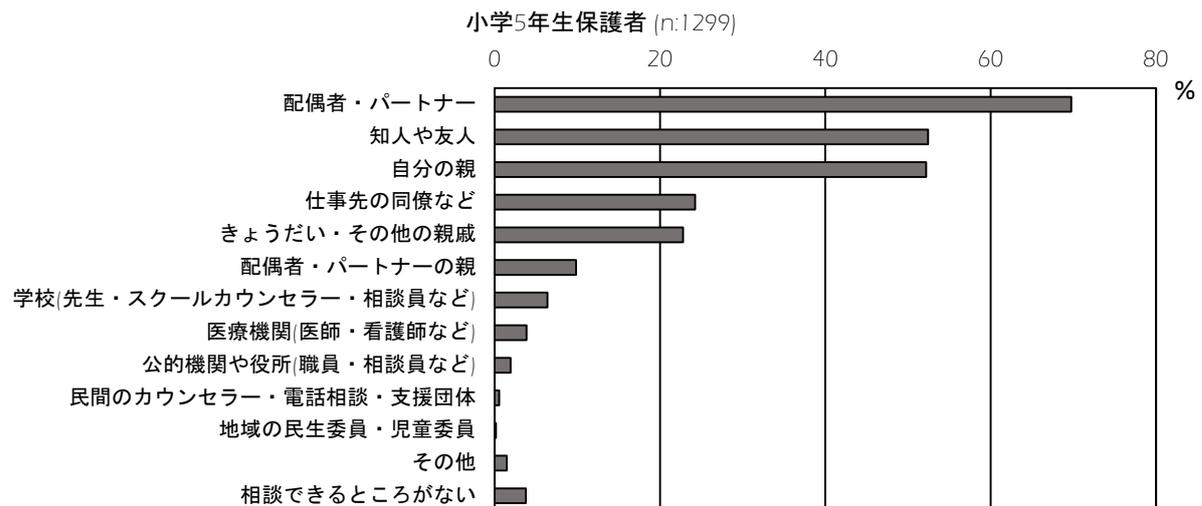
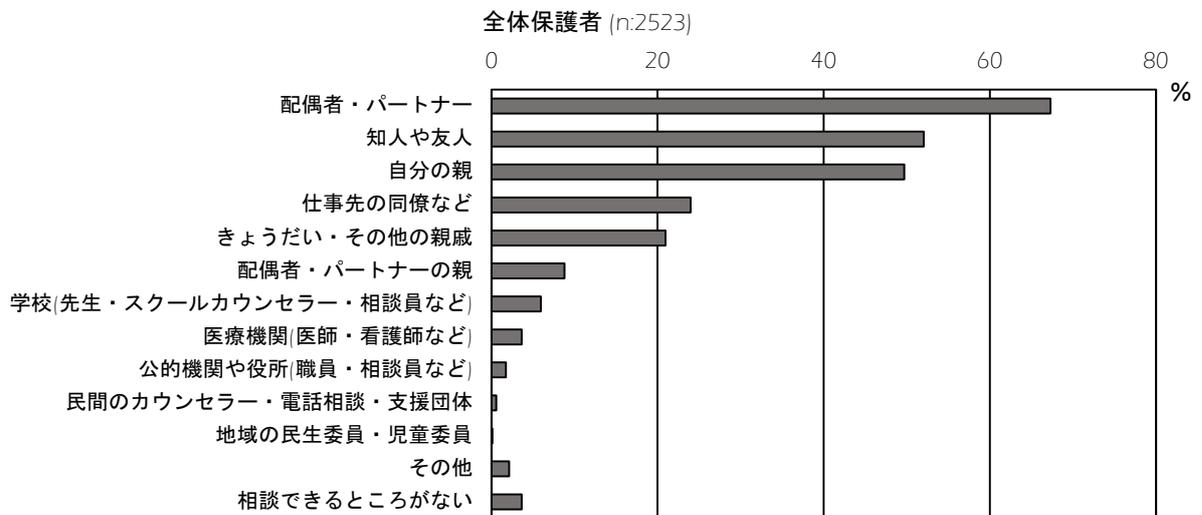
表 2-97 勉強以外の活動時間

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
1時間以内	595	23.5	348	26.7	247	20.2
1時間以上2時間以内	780	30.9	400	30.7	380	31.0
2時間以上3時間以内	495	19.6	216	16.6	279	22.8
3時間以上	317	12.5	139	10.7	178	14.5
ほとんどしない	307	12.1	179	13.7	128	10.4
未回答	33	1.3	20	1.5	13	1.1

## 社会環境

[2-71] 保護者-34 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人  
 問 34 あなたが困った時や悩み事がある場合、だれ(どこ)に相談しますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)

「配偶者・パートナー」という答えが最も高く、全体で67.3%となった。次いで、「知人や友人」、「自分の親」が多く、それぞれ50%前後となっている。全体の傾向として、カウンセラーや医療関係者といった専門家よりも、自身の周りの身近な人に相談することが多い。「誰もいない」と答えた人は全体の約3.5%となっており、保護者の孤立が懸念される。



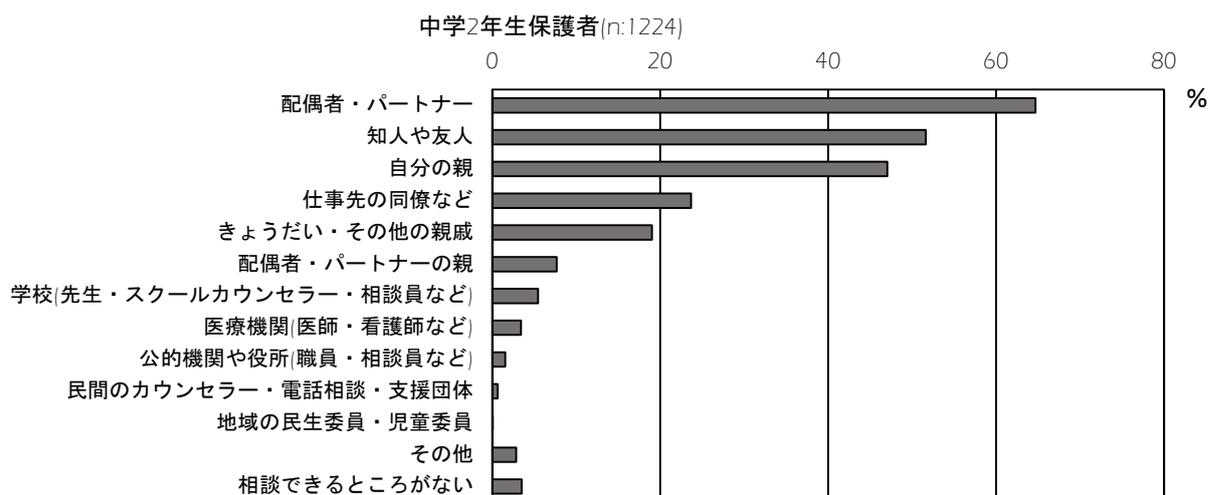


図 2-71 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

表 2-98 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
配偶者・パートナー	1698	67.3	906	69.7	792	64.7
知人や友人	1313	52.0	681	52.4	632	51.6
自分の親	1254	49.7	678	52.2	576	47.1
仕事先の同僚など	605	24.0	315	24.2	290	23.7
きょうだい・その他の親戚	529	21.0	296	22.8	233	19.0
配偶者・パートナーの親	222	8.8	128	9.9	94	7.7
学校(先生・スクールカウンセラー・相談員など)	150	5.9	83	6.4	67	5.5
医療機関(医師・看護師など)	92	3.6	50	3.8	42	3.4
公的機関や役所(職員・相談員など)	44	1.7	25	1.9	19	1.6
民間のカウンセラー・電話相談・支援団体	15	0.6	7	0.5	8	0.7
地域の民生委員・児童委員	3	0.1	2	0.2	1	0.1
その他	54	2.1	19	1.5	35	2.9
相談できるところがない	92	3.6	49	3.8	43	3.5

表 2-99 小学5年生 その他の内容

度数	内容
9	子供
2	子供の指導者(コーチなど)
2	しない
1	学童の先生
1	上司・同僚
1	ママ友
1	神様
2	その他の回答に未回答

表 2-100 中学2年生 その他の内容

度数	内容
19	子供
9	しない
2	子供の指導者(コーチなど)
2	施設・法人
1	市議会議員
1	上司・同僚
1	その他の内容に未回答

[2-72] 保護者-36 ストレスの発散

問 34 ストレスを発散できるものがありますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「ある」と答えた人が半数を超える。また、「ない」と答えた人は2割程度おり、学年で割合の際は見受けられない。

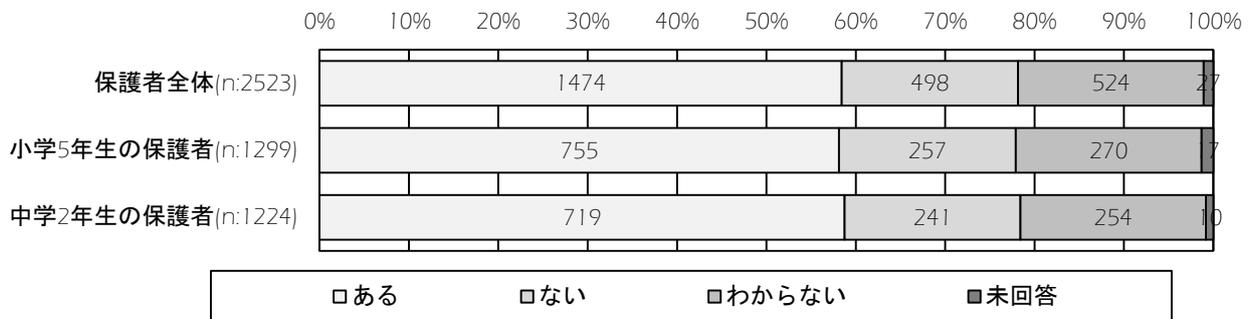


図 2-72 ストレスの発散

表 2-101 ストレスの発散

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
ある	1474	58.4	755	58.1	719	58.7
ない	498	19.7	257	19.8	241	19.7
わからない	524	20.8	270	20.8	254	20.8
未回答	27	1.1	17	1.3	10	0.8

[2-73] 子ども-35 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

問 34 いやなことがあったり、悩んでいるときに相談にのってくれる人はいますか。(あてはまる番号を1つ選んでください。)

「いる」と答えた人は全体の8割程度であった。「いない」と答えた人は、小学5年生よりも中学2年生のほうがやや多い傾向にある。内訳をみると、小学5年生、中学2年生ともに「友達」が最も多く、次いで「家族」、「母」、「親」といった答えが並ぶ。「先生」の指摘も多かった。

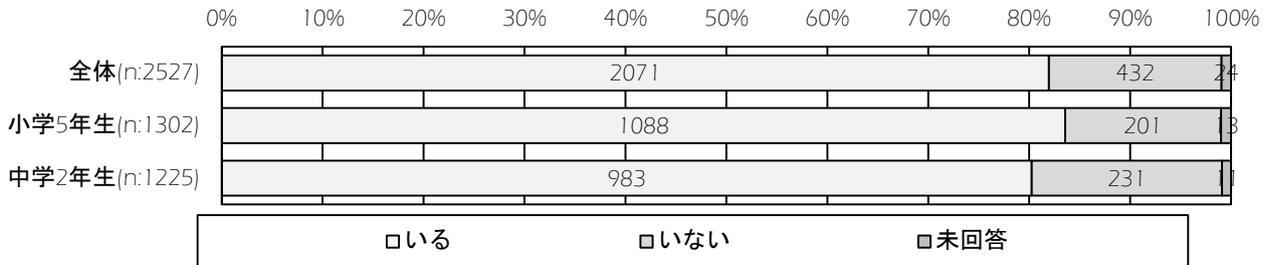


図 2-73 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

表 2-102 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

	全体 (n:2527)		小学5年生 (n:1302)		中学2年生 (n:1225)	
	度数	%	度数	%	度数	%
いる	2071	82.0	1088	83.6	983	80.2
いない	432	17.1	201	15.4	231	18.9
未回答	24	1.0	13	1.0	11	0.9

表-103 小学5年生 「いる」と答えた人の内訳<sup>※13</sup>

度数	内容	度数	内容	度数	内容
435	友達	93	父	4	親戚
366	家族	47	兄弟	2	ペット
366	母	42	祖母	1	みんな
143	先生	19	祖父	1	近隣の人
96	親	14	大人		

表 2-104 中学2年生 「いる」と答えた人の内訳<sup>※13</sup>

度数	内容	度数	内容	度数	内容
565	友達	47	兄弟	5	祖父
243	家族	28	父	4	みんな
211	親	17	祖母	1	近隣の人
179	母	7	親戚	0	ペット
141	先生	6	大人		

※13 本問は、「いる」と答えた人に、誰に相談するかを聞いているが、形式は特に指定しなかったため『家族』と答える人もいれば『母、父、姉』と答える人もいた。内約については、書かれた内容をカウント（上記の場合は家族：1、母：1、父：1、姉：1）しているため『いる』と答えた人と内約の度数の合計は同じではない。

## 要望や意見

[2-74] 保護者-38 重要だと思う支援

問 38 市が行っている子どもの貧困対策について、どの支援が重要だと思いますか。(あてはまる番号を2つ選び具体的に書いてください。)

「教育に関する支援」が最も多く、全体で半数以上の指摘を得た。次いで、「生活全般に関する支援」と「経済的な支援」が3割を超える指摘を受けた。また、自由記述の内容を見ると、5つの支援がそれぞれ関連していることがわかり、多面的な支援が必要だといえる。また、市が行う支援について、認知がされていない、支援の受け方がわからないといった意見もみられ、すでに行っている支援についても改善の余地がみられる。

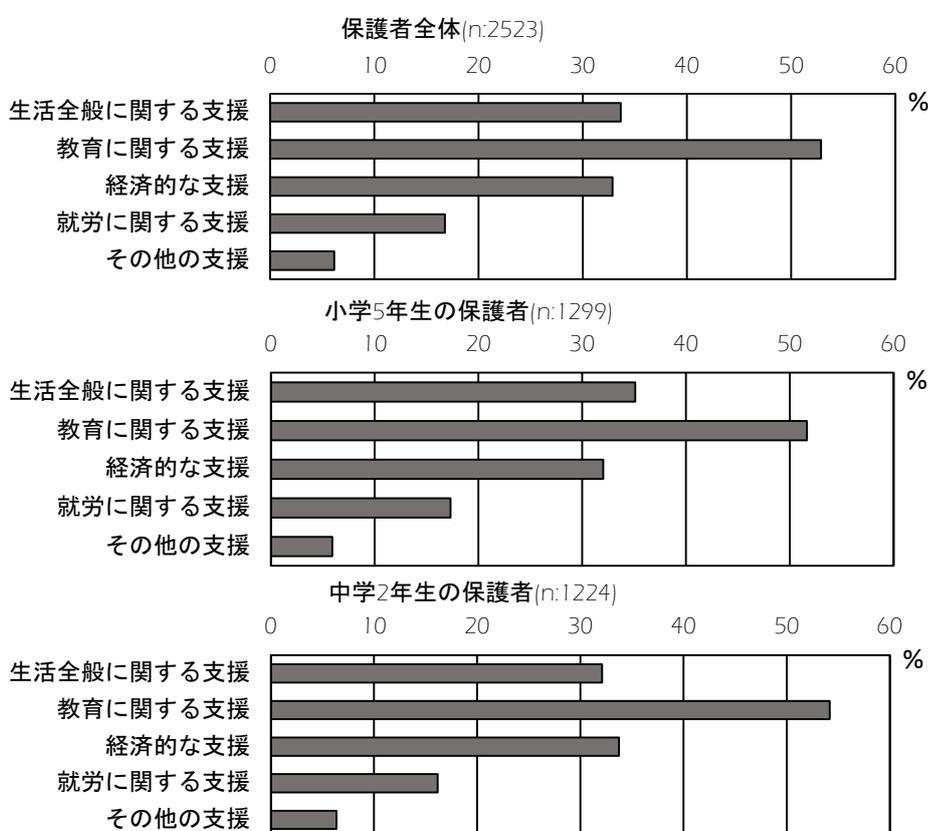


図 2-74 重要だと思う支援

表 2-105 重要だと思う支援

	保護者全体 (n:2523)		小学5年生の保護者 (n:1299)		中学2年生の保護者 (n:1224)	
	度数	%	度数	%	度数	%
生活全般に関する支援	849	33.7	456	35.1	393	32.1
教育に関する支援	1334	52.9	671	51.7	663	54.2
経済的な支援	829	32.9	416	32.0	413	33.7
就労に関する支援	423	16.8	225	17.3	198	16.2
その他の支援	155	6.1	77	5.9	78	6.4

要望や意見を、表の左側の分類にまとめ、右列には代表例を示す。

表 2-106 市が行っている貧困対策の中で重要だと思う支援内容 自由記述

自由記述(抜粋)	
生活全般の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの生活状態の把握</li> <li>・食の支援（子ども食堂, 朝食提供）</li> <li>・マイノリティへの支援や認知度・理解を高める活動（日本語が母語でない世帯、発達障がい）</li> </ul>
教育に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力が低い子に対する支援（補修、土曜日学習、地域の方のボランティア）</li> <li>・私立の高校は金銭的に難しく、頭が悪くても公立に入れるようにしてほしい。</li> <li>・塾に通わなくても済むような学校教育</li> <li>・塾に通えない子への支援</li> <li>・お金で子どもの教育が制限されないようにしてほしい</li> <li>・学級の人数を減らす。少人数クラス</li> </ul>
就労に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親が働いている間に子どもを預かってくれる場所の整備（保育園、学童保育、病児保育、児童館の整備・無償化・長期休み中の援助）</li> <li>・お金の支援だけでは根本的な解決にならない。親が稼げるような支援にお金を回すべき。</li> <li>・仕事を休みやすくする。企業の理解。</li> <li>・ハローワークを夜間開けてほしい</li> </ul>
経済に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日用品や学用品の助成</li> <li>・給食費、教材費の支援・無償化</li> <li>・義務教育の無償化</li> <li>・医療費の支援。こども医療費の市外医療機関も対象にしてほしい。</li> <li>・予防接種の無償化</li> <li>・ひとり親世帯への就学援助</li> <li>・児童扶養手当の増額</li> <li>・収入だけでなく家庭の状況見てほしい。</li> <li>・経済支援についての所得制限の見直し・子どもの人数も考慮に入れてほしい。</li> <li>・3人以上子どもがいる世帯への支援</li> <li>・経済支援が本当に必要な世帯かを見極めてほしい（別居状態の夫婦にひとり親としての支援を。ひとり親にパートナーがいる場合も。単身赴任世帯等）</li> </ul>
その他の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市がどんな対策をしているのか分からない。</li> <li>・全部（生活全般・教育・就労・経済）必要な支援だと思う。</li> <li>・親に支援するのではなく、子に直接いきわたる支援をお願いします。</li> <li>・貧困になった原因追求と脱却をうながすべき。</li> <li>・金銭的対策だけで税金を投じるのは望まない。</li> </ul>

[2-75] 保護者-39

問 39 子育てに関して、日ごろ感じていることがありましたら、ご自由にお書きください。

回答率は15%前後で、全体で382の回答を得た。内容をおおまかに分類し、以下の表に代表例を示した。

表 2-107 自由記述の回答数と回答率

	保護者全体 (n:2523)	小学5年生の保護者 (n:1299)	中学2年生の保護者 (n:1224)
回答数	382	209	173
%	15.1	16.1	14.1

表 2-108 保護者からの子育てへの意見・要望

内容	
市・行政	相談窓口を分かりやすくしてほしい。/窓口を平日だけでなく休日でも利用できるようにしてほしい。/自分の求めるサポートが何課のどの事業なのか分かりにくい。/最近外国人の子供たちも増加し、いろいろな面で難しくなっていると思います。
子育て支援	保育所・一時預かり保育・学童等の整備。/予防接種に助成していただきたい。/中学生も医療費の窓口支払いをなくしてほしい/将来の進学が心配。児童手当も大きくなるとなくなってしまうので進学のための支援などがあったらと思う。/小中の学費無償化。高校授業料の減額。/子育てには家庭それぞれの価値観でお金の使い方が違うと思います。本当に困っている方の支援をしっかりと見極めてほしいです
遊ぶ場の整備	小学生が自由にボールを使って遊べるような公園や屋外コートが欲しい。/アスレチック等子どもが思いっきり体を動かせる施設が欲しい。親子で遊べるものであれば嬉しい。/放課後の遊び場が少ない。図書館や体育館を開放してくれませんか。/子供達が外で遊んでいると後日学校に苦情がくるなど、子育てでしづらい環境になっている気がします。
子どもとの関わり方	子どもとの向き合い方がわからない、これでいいのかと悩みます。/ひとり親で仕事もあり、子どもと向き合う時間が取れない。/もっと子どもとの時間を作りたいが、仕事で余裕がない。/子どもが反抗期のような態度になると、親がイライラしてしまい子どもにあたってしまう。悪循環。/子どもが思春期になり、接し方が難しいです。
家族	母子家庭であり、経済的理由で子供には我慢させてしまうことが多く悩んでいます。/共働きのため子どもとコミュニケーションが取れていない親が多い。もっと子どもが話しやすい環境を親が作るべきだと感じる。/父親がもっと子育てに協力しなくてはならないと思う。恐怖で黙らせるというやりかたは絶対許せない。
仕事	小1のカベと言う言葉がある程、小学校に入る時に仕事を辞めなければならなくて、困りました。/子どもの具合が悪くなった時に仕事を休めない時、預けられる所か見てくれる人がほしい。/平日の学校行事等仕事をしていると参加する事が難しい
学校・教員	担任によって差が大きく、先生の質の向上を求めたい。/新任1年目の先生は1年目は担任ではなく研修やフォローしてほしい。/小学生、中学生の荷物の量が多いので重い物を持って長距離を歩かせることに不安があります。宿題、勉強したい教材以外の教科書などは学校に置いておくことが出来ると思います。
成績・進学	学力が心配で、今後進学ができるのかと思う。/子供の進学費用が心配。/公立高校は子どもの学力的に厳しく、私立となると金銭的に厳しい。/児童手当も大きくなるとなくなってしまうので進学のための支援などがあったらと思います。
習い事	経済的にゆとりがないと子供に十分な教育をしてあげられないし両親共働きだと塾への送り迎えもできないので困っています。他のお子さんで学力やスポーツで差がついているのを感じています。/下校してから習い事や宿題など、時間が足りずに子どもが思い通りに出来ていない様子がある。/習い事をさせるには親にもお金と時間がかかる。子どもの好奇心を優先させたいが、難しい。

塾	どうして塾に通わないと学力が上がらないのでしょうか？塾がなくなるくらい学校教育を充実させて欲しいです。/学習塾に通うことが当然になっている。学校の授業や宿題の出し方を見直して欲しい。/金銭的に塾に通えないので、高校に進学できるのか不安です。高校も県立でなければ経済的にも難しく毎日が不安です。
部活動	部活動に多くの時間を摂られ、子供と接する時間が少なくなっている。/義務教育中、強制参加での入部なのに部費、交通費等お金がかかります。/部活動により子どもの勉強時間、睡眠時間がとれない。せめて朝練をなくしてほしいです。/中学生ですが、部活の際のストレッチや準備体操など充実してほしい。
学校行事・PTA 活動	学校行事等で休日がつぶれたり、平日の仕事を休まなければならない。/授業参観後を活用するなど活動の日程をまとめてほしい。/PTA 役員や委員などの定数、集会を減らしてほしい。
地域とのつながり	地域で子育てに目を向けてもっと関心をもってもらえるような行事等を増やす。/地域との交流は、時間と心のゆとりがなくてはできません。/昔の様に親が付いていなくても近所の子供同士、安心して外遊びができる様な街作りを地域全体で協力して作りあげていけると良いと思う。
SNS・メディア	子どもの遊びがインターネットやテレビ、ゲーム、SNS で、外で遊ぶことがない。/SNS やインターネットを使ってあたりまえの時代になっているので、モラル・マナーの教育に切り替えた方がいいと思う。/思春期の女子間の SNS でのやり取りの問題は難しく、アドバイスもできない。
友人関係・いじめ	自分の子どもがおとなしく、いじめられていないか不安だ。/子供がいじめにより不登校になった。いじめにしっかり対処する先生もいれば、被害者が悪いと勘違いする先生もいる。学校側はいじめについての正しい知識と思いやりを持ってほしい。/中学になってから子どもの友人への悪口がひどく、見えないいじめが問題だと感じる。
不登校	中学生(12歳以上)でかつ不登校の生徒などで事情がある子の過ごせる場所がない。/子が不登校になり、高校進学は学費の高い私立や通信制に通わなければならない。毎月カウンセリングで高額な医療費を払わなければならない。こういう子に対する支援はないのか。/不登校に偏見とか誤解がありますが、そうならないようになっていけたらいいと思う。
発達障害	発達障害の子供の認知を正しく広めカミングアウトしやすくなってほしい。/周りが発達障害への理解がない。子育てが大変。/発達障害の子との関わりでトラブルになると、健常の子が我慢したり、被害を受けることへの不安。
その他	兄弟喧嘩が多いため悩んでいます。/不審者や事故など、子どもには危険が多い。/交通量の多い通学路にはガードレールの整備をしてほしい。